令和６年４月１日

口座振替案内書

公明党富山県議員会　御中

富山県議会事務局総務課

令和６年度政務活動費交付金（４、５、６月分）については、下記のとおり指定の預金口座に振り込みとなりますので、ご案内します。

支 払 日　令和６年４月１日（月）

振 込 先　[redacted]

振込金額　<u>￥９００，０００円</u>

内　　訳

４月分　３００千円×１人分＝３００，０００円
５月分　３００千円×１人分＝３００，０００円
６月分　３００千円×１人分＝３００，０００円

（総務係　桜井　内線２２２３）

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 4月 1日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	4－1	経費の項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・(資料購入費)・事務所費・事務費・人件費

(事業内容)

8，900円÷12×3ヶ月分＝2，225円

執務参考用図書

※24年3月号分までの9か月分(6，675円)は、前年度に決算済

2023年7月号～24年6月号(8，900円)の内、24年4月号から6月号までの3か月分(2，225円)

上記事業に要した経費	経費の内容	金 額 (円)	備 考
	月刊北國アクタス	2,225	24年4月号から6月号までの3か月分(2，225円)
	《合 計》	2,225	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

参考

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 5年 6月 20日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号		経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 (資料購入費) 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

(事業内容)

執務参考用図書

8,900円÷12×9ヶ月分=6,675円

※3か月分は、明年度に計上し決算する

上記事業に要した経費	経費の内容	金 額 (円)	備 考
	月刊北國アクタス	6,675	2023年7月号～24年6月号(8,900円)の内24年3月号分まで(6,675円)
	振込手数料	262	
	《合 計》	6,937	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

6－1

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 4月 1日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	4－2	経費の項目	(視察研究費)・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

(事業内容)

北日本政経懇話会

令和6年上半期会費(の内R6年4月～6月分)

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	令和6年上半期3ケ月分会費	27,000	令和6年上半期会費(の内R6年4月～6月分)
	《合　計》	27,000	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

北陸銀行　キャッシュカードサービス ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	004	0062	06-03-08

銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
[redacted]			106

紙幣枚数				硬貨枚数					
万円	五千円	二千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円

時刻	ご利用手数料（消費税等を含む）	お取引金額
10:15	¥440円	¥54,000円

おつり	お取引後の残高
円	**************円

手数料のうち振込手数料　¥440
000004

北陸銀行
本店営業部
普通 0093060
ｷﾀﾆﾎﾝｾｲｹｲｺﾝﾜｶｲ　様

ｺｳﾒｲﾄｳｷﾞｲﾝｶｲ　様

電話番号 076-444-3373

裏面もあわせてご覧ください。

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。ATM振込の組戻しはご利用票をご持参ください。

(9)1150012 ソ 2022.9 10巻×500 CK

請 求 書

令和６年１月17日

富山県議会
議員　佐藤　則寿　様

北日本政経懇話会
〒930-0094
富山市安住町２番14号
北日本新聞社事業局内
TEL 076(445)3369
FAX 076(445)3559

下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額　54,000円

摘　要	金　額
令和６年上期会費（令和６年１月－６月分） 9,000円×６カ月	54,000円
合　計	54,000円
備考　会費（１カ月9,000円）は６カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和６年２月29日（木）までに下記の北日本政経懇話会口座へお願い致します。
※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。
※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号００９３０６０「北日本政経懇話会」

参考

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 3月 8日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号		経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

(事業内容)

北日本政経懇話会

令和6年上半期会費(の内R6年1月～3月分)

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	令和6年上半期3ケ月分会費	27,000	令和6年上半期会費(の内R6年1月～3月分)
	振込手数料	440	
	《合 計》	27,440	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

3－2

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 4月 4日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	4－3	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 （事務費） 人件費

（事業内容）

リコーカラー複合機 リース料

第2回分 2024/4/1～2025/3/31まで（2023年6月1日～2027年3月31日 46か月の内）

219，120円×1/2＝109，560円

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	リコーカラー複合機 リース料	109,560	第2回分 2024/4/1～2025/3/31まで 219，120円×1/2按分 ／
	振込手数料	330	660×1/2按分 ／
	《合 計》	109,890	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

北陸銀行　キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	001	0487	06-04-04

銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取引店番号
[redacted]			106

時刻	ご利用手数料（消費税等を含む）	お取引金額
09:17	¥660円	¥219,120円

おつり　円

手数料のうち振込手数料　¥660
000002

みずほ銀行
東京営業部
普通　2375529
ＮＸ　ＴＣリースアシストファイナンス(カ　様

コウメイトウトヤマケンギインカイ　様

電話番号　076-492-0316

裏面もあわせてご覧ください。

お願い……通帳へ記入されるまで大切にお持ちください。
ATM振込の組戻しはご利用店をご指定ください。

請求書

930-8501
富山県富山市
新総曲輪１－７

2024年 2月29日

455-0034
愛知県名古屋市港区西倉町１－４９ ２Ｆ

NX・TCリース&ファイナンス株式会社
名古屋 052-665-8104
適格請求書発行事業者
登録番号：T7010401157737

公明党富山県議員会 殿

毎度、お引き立てを頂きありがとうございます。下記の通りご請求申し上げますので、ご照合の上、期日までに下記取引銀行にお振込下さいますようお願い申し上げます。尚、お振込によるお支払の場合は、領収書の発行は省略させていただきます。また、振込手数料は貴社負担となりますのでご了承願います。

お支払期日	2024年 4月30日
ご請求金額	¥219,120 －

請求書NO	00210303
お客様コード	[redacted]

当書類はインボイスではありません。

	契約番号 開始日 期間	物件名等	リース料等	消費税等	小 計	請求回数 当回	請求回数 残回	消費税率	摘要
001	[redacted] 2023/ 6/ 1 46ヶ月	リコーカラー複合機	199,200	19,920	219,120	002	002	10%	1
		合計	199,200	19,920	219,120				

摘要
1：リース料 2：再リース料 3：割賦金 4：解約金 5：物件売却代金 6：保守料 7：その他

※「請求回数」は契約期間中のお支払の回数を表示しております。

税率	リース料等計	消費税額等計	小 計
10％	199,200	19,920	219,120
合 計	199,200	19,920	219,120

お 振 込 先
みずほ 東京営業部 普通預金 ２３７５５２９
口座名義： ＮＸ ＴＣリースアント゛ファイナンス(カ

お支払明細表

〒 930-8501
富山県富山市
新総曲輪１－７

公明党富山県議員会　御中

拝啓、時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、下記の契約に関し、今後継続してお支払頂くに当り
「お支払明細表」を作成いたしました。
貴社の管理表として御利用願いたく、ご送付申し上げます。

敬具

〒939-8214
富山県富山市
黒崎１４１－１

日通リース&ファイナンス株式会社
富山営業所
TEL 076-492-5185　FAX 076-492-6121

2023年 5月29日 作成

契約番号	[redacted]
契約者名	公明党富山県議員会
契約種類	一般リース
物件名	IM C2010F
契約日	2023年 5月29日
契約期間	2023年 6月 1日 ～ 2027年 3月31日　46ヶ月
お支払総額	¥763,600　前払い金額 ¥0

お支払方法	振込
金融機関名	みずほ
支店名	東京営業部
口座番号	普通　2375529
口座名義人	ニッツウリースアント゛ファイナンス(カ

回数	お支払日	お支払金額	税率	消費税額等	ご請求額	預り保守料(税込)	備考
1		¥166,000	10.00%	¥16,600	¥182,600	¥0	＊1
2	2024/ 4/30	¥199,200	10.00%	¥19,920	¥219,120	¥0	＊2
3	2025/ 4/30	¥199,200	10.00%	¥19,920	¥219,120	¥0	＊3
4	2026/ 4/30	¥199,200	10.00%	¥19,920	¥219,120	¥0	＊4

対象期間　＊1　2023/6/1 ～ 2024/3/31 迄
＊2　2024/4/1 ～ 2025/3/31 迄
＊3　2025/4/1 ～ 2026/3/31 迄
＊4　2026/4/1 ～ 2027/3/31 迄

お願い
1．＊印は、口座振替開始回を表し、以降口座振替となります。
2．口座振替が開始されるまでは、請求書により当社宛にお振込願います。
3．お振込の場合の手数料は、貴社でご負担願います。
4．＃印は、前払リース料における充当回を表します。
5．＄印は、入金済を表します。
6．預り保守料の消費税額はご契約時の税率で計算しております。

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 4月 9日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	4－4	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 （資料購入費） ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

執務参考用図書

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	日本教育新聞	33,000	2024年4月～2025年3月
	《合　計》	33,000	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領 収 証

公明党富山県議員会
佐藤 則寿　　様
（コード：[redacted]）

金額：　¥33,000-

【 10%対象 ¥30,000-　消費税 ¥3,000- 】

但し 日本教育新聞 購読料

購読期間（年月）：　2024年4月　～　2025年3月

支払方法：　コンビニエンスストア払い

領収日：　2024/4/9

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞社
東京都港区白金台3-2-10
TEL 03-3280-7025
登録番号 T3010401056182

印紙 収入

[redacted] 扱者印

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

2024年　4月　3日

請　求　書

株式会社 日本教育新聞社
代表取締役 小林 幹長
東京都港区白金[illegible]0
電話 03（3[illegible]）[illegible]08
《お支払い先》
・振替払込　00150－8－196500
・銀行振込　みずほ銀行虎ノ門支店
　普通預金 2835213
・口座名義　株式会社日本教育新聞社

佐藤　則寿　様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	33,000 円	読者コード	[redacted]	請求書番号	0004680932

【お願い】銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

（内税）

	品　名	部数	期　間	金　額	備　考
前回請求額				13,750 円	2023/11-2024/03
今回入金額				13,750 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	33,000 円	2024/04-2025/03
合計請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	33,000 円	2024/04-2025/03

振替払込請求書兼受領証（振込金（兼手数料）受領書）

この受領証は、大切に保管してください。

口座記号番号	00150－8－196500
加入者名	日本教育新聞社
金額	千 百 十 万 千 百 十 円　3 3 0 0 0
振込先	銀行　支店
ご依頼人	おなまえ [redacted] 佐藤　則寿
料金	（消費税込み）　円
備考	
日附印	ゆうちょ銀行 '24.4.09 富山支店 302126

CVS収納用収入印紙貼付欄

（お客様控）

（ゆうちょ銀行）

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 4月 15日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	4－5	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

県議活動レポート

県議活動報告春季号（Vol.4） 5000枚

上記事業に要した経費	経費の内容	金 額（円）	備 考
	県議活動報告春季号(Vol4)	36,209	40，233円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	《合 計》	36,209	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書（取引明細控え）

No. irodori_00001446144

公明党富山県議員会　佐藤則寿　様

¥40,233－

但し　印刷代として（みずほ銀行利用）

2024/04/15　領収しました

内訳	
税抜金額	¥36,576
消費税額	¥3,657
手数料	0

株式会社プリマリール イロドリお客様サポートセンター
〒１６２-０８２２ 東京都新宿区下宮比町2－2.9
TEL 0120-964-974　FAX 03-5229-8235

ご購入いただいたお客様にはぜひ、製品のレビューをお願いいたしたいと存じます。
レビューを書いていただいたお客様には100ポイント、イロドリサイトへの掲載も
承認してくださったお客様には200ポイント進呈いたします。
（イロドリサイトへの掲載は県名とイニシャルでのご紹介とさせていただきますので、ご了承ください。）
なお、レビューの際はお客様のIDでログイン後に下記リンクよりページへの移動をお願いします。

※レビュー投稿期間は、商品発送後3ヶ月とさせていただきます。

https://www.iro-dori.net/mypage/review_list.php

★*…――…*★

【商品情報】

[お客様入力商品名]県議活動報告春季号vol.4
[商品名]A3（B4）チラシ・フライヤー印刷
[用紙]コート90kg
[出荷までの日数]5日（印刷日数：4日＋オプション：1日）
[種別]両面フルカラー
[部数]5,000枚
[単価]32,766
[数量]1
[オプション1]サイズ指定（A3/B4）：A3サイズ（297×420mmのみ） 0円
[オプション2]折り加工 A3/B4 （+1日）：2つ折（センター折） 3,810円
[オプション3]MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 （＋最大1日）：Officeデータ以外で印刷（料金・納期追加なし） 0円
[オプション4]表裏関係：天天 合わせ 0円

【配送先情報】

[配送先1／お荷物伝票番号] ： 408631930125/408631930140/408631930114/408631930136
佐藤 則寿 様
〒930-0862
富山県富山市有沢478-10
TEL：090-3150-3645
部数：5000
数量：1

【出荷日】
2024/04/11
【商品到着予定日・時間】
2024/04/12 指定なし
【発送会社情報】
ヤマト運輸

[小計]36,576円
[消費税] 3,657円

[合計]40,233円（税込）

【同じデータで簡単リピート注文ができます！】
イロドリではデータをご注文から2年間保管しております。
会員のお客様であれば、マイページから、同じデータを流用しての簡単再注文ができますので、ぜひ、ご利用ください！

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２４春季号》

令和６年 Ｖｏｌ．４
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年２月 富山県議会定例会

富山県議会２月定例会は、総額６，１３８億４，６５３万円の令和６年度一般会計予算案など１１０議案を可決しました。立憲民主が利賀ダム建設、共産が中心市街地再開発事業への支出などに反対しましたが、能登半島地震等への対応を含めた１６か月予算では、約６，６８６億円となり賛成多数で可決しました。

子ども・子育てや若者への支援についての佐藤の質問に、新田知事は「困難な状況にあるこどもたちを誰一人取り残さない、そんな富山県でありたいと考え、新年度予算案においては、①私立高校の授業料や入学料について、年収９１０万円未満の多子世帯等の実質無償化、②月額１５，０００円を上限としたフリースクール等の利用料助成、③県が主体となったヤングケアラー世帯へのヘルパー派遣など、他県に先駆けた取り組みを盛り込んだ」との答弁に、公明党が目指す方向への第一歩ととらえて評価いたします。

富山県で「アピアランスケア支援事業」が実現！

長年にわたりご要望を頂いてきた医療用ウィッグ等への支援「アピアランスケア」については、県議としての初質問（昨年6月）で、県の支援を訴えました。今年度の新規事業で、全市町村で助成制度が確立しました。

２月議会　佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）

◆能登半島地震の初動対応とともに、政府及び与党への要望に
どのように取り組んだのか、支援策の反映状況とあわせて問う。

＜新田知事＞発災後、災害対策本部を設置し被害状況の把握や応急対応にあたり、３日後には被災者への支援パッケージを発表した。被災者の生活再建や事業者の早期復旧・事業再開への国の積極的な支援を求め、県議会とともに政府・与党に緊急要望し、２月１１日には県内被災地を視察された公明党の山口代表にも要望させていただいた。

その後も、自助・共助、県及び市町村による震災対応の努力をしっかり伝えた上で、どうしても国の後押しが必要であることを訴えてきている。

こうした中で１月２５日に国の支援パッケージが発表され、なりわい再建支援事業や北陸応援割、農業施設や漁船・漁具等への支援、全壊・半壊家屋の公費による解体、水道事業の補助率引上げなどが盛り込まれた。さらに３月１日には、上下水道や港湾施設の災害復旧事業などへの国の支援拡充も示された。

今後も現場の声を聞き、県議会や関係機関とも連携し、新たな課題も含めて必要な支援策等の実現に向けて、国に強く働きかけてまいりたい。

◆昨年６月議会で提案した「災害中間支援組織」や「災害ケースマネジメント」
の必要性が再認識されたと考えられるが、取組みを問う。

＜武隈危機管理局長＞昨年１２月に関係部局やボランティア団体等の会議で「災害中間支援組織」の理解を深めた。今回の地震までに立ち上げることは出来なかったが、今後も円滑で効果的な被災者支援のための体制づくりについて話し合いを続ける。

被災者の課題等を個別相談により把握し、被災者の自立や生活再建が進むようマネジメントする「災害ケースマネジメント」については、多くの住家被害、液状化対策による深刻な被害を経験し、各市町村では重要性の認識が高まったと考えている。導入について市町村と協議していきたい。

◆災害時における応急仮設住宅の供給体制強化のため、移動型木造住宅
である「ムービングハウス」の導入を検討すべきと考えるがどうか。

＜市井土木部長＞日本ムービングハウス協会などの３団体と災害協定している。「移動型木造住宅」は、内外装、設備を工場で仕上げたコンテナ型のもの。設置の工期は最短の２週間で、平時には店舗などの別施設として導入し、発災後に転用する社会的備蓄とされる場合もある。先進自治体や３団体の導入状況も調査し、応急仮設住宅設置のあり方を検討する。

◆断水の長期化に備え、避難所の入浴支援に対応できるよう、
関係団体と連携強化を検討すべきと考えるがどうか。

＜武隈危機管理部長＞断水の発生直後は飲料水等の確保が必要であるが、時間の経過により入浴等のニーズが高まる。入浴には衛生面の保持だけでなく不安を和らげる効果や、社会参加への意欲を高める効果も期待される。新年度の「ワンチームとやま」の会議で、避難所運営を行う市町村と、災害時でも機動的に入浴支援に対応できるよう関係団体等との協力関係づくりについて検討したい。

◆防災情報を音声で伝える「耳で聴くハザードマップ」は、
視覚障がい者と共に全県民にも有用と考えるが、その評価と普及策を問う。

＜武隈危機管理部長＞議員の提案を踏まえ、防災情報を音声で伝える「耳で聴くハザードマップ」事業を導入する新年度予算を提案している。この事業は、県が使用契約を結ぶことで、スマートフォンにアプリを導入した利用者が、ハザードマップや気象警報、土砂災害危険度、さ

らに最寄りの指定緊急避難場所などの災害情報を音声で読み上げるサービスが、富山県内であれば無料で利用できるもの。視覚障がい者の方はもちろん、県民及び県内滞在者は誰でも利用可能であり、災害情報を正確かつ迅速に届けるための有効なツールの一つと考えている。速やかに契約を行い、県公式ＸやＬＩＮＥ、ＨＰ等を利用して、また市町村や障がい者団体等とも連携して広く普及に努めたい。

◆公共インフラの老朽化・耐震化対策に早急に取り組むため、広域・多分野のインフラを「群」として捉える手法を取り入れてはどうか。

＜市井土木部長＞行政区域に拘らない広域的な視点で、道路・公園・下水道等の複数・多分野のインフラを「群」としてマネジメントするもので、導入できればインフラ機能・性能の維持に有効とされている。本県公共インフラの効率的、効果的な維持管理の実現のため、国やモデル地域の取り組みを注視していく。

◆「こどもまんなか社会の実現」へ、こども医療費助成や保育料無償化などの施策は国に制度化を求めていくべきだ。

＜新田知事＞地域間格差が生じないよう子育て世代の経済的負担軽減の観点からも重要だ。こども・子育て施策の強化に向け、国が行う施策と、県や市町村がその実情に応じてきめ細やかに行う事業、これらがうまく組み合わさることで、より効果的になると考えており、引き続き国に強く働きかけていきたい。

◆関係人口１０００万人の実現へ、「二地域居住」の受入環境を整備し、地域活性化につなげる取り組みが重要と考えるがどうか。

＜竹内地方創生局長＞国交省の調査では、約３割の方が「二地域居住に関心がある」と回答しており関心は高まっていると考える。ご指摘のとおり新年度には二地域居住の推進に取り組む自治体を支援するための制度が創設される動きがあると承知している。こうした動きも踏まえ、今後とも移住・二地域居住のさらなる推進を図りたい。

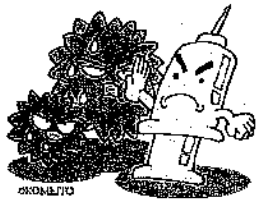
◆物価上昇を上回る賃上げを達成する取り組みが重要だ。本県における地方版政労使会議の開催状況と今後の取組みを問う。

＜新田知事＞２月２７日に富山労働局主催で、国の関係機関、県、経済団体、労働団体等が出席し開催した。国から年収の壁対策、生産性向上への支援策、価格転嫁対策等、本県からは賃上げに向けた各種の支援策について、経済・労働団体からは賃上げの実情について共有した。引き続き、県及び国の支援策を必要とする企業に、より多く活用いただくため関係機関と協力し制度の一層の周知に取り組む。

◆国は省力化や生産性向上を促進するため「中小企業省力化投資補助事業」を創設し汎用製品をカタログ化する。活用されるようどのように支援するのか。

＜中谷商工労働部長＞昨年１１月、国が予算措置した同事業は、人手不足解消に効果がある汎用製品を「カタログ」に掲載し、容易に選択のうえ導入できる制度である。省力化設備等の導入ノウハウに乏しい中小企業が生産性向上等に即効性のある効果が期待できる。多様な制度を活用しながら、企業の課題に即した投資が円滑に進むよう支援していく。

◆帯状疱疹ワクチンの接種促進に向け、県下で等しく支援が受けられるよう、県として助成を行うべきと考えるがどうか。



＜有賀厚生部長＞予防接種法に基づかない任意接種だが、独自に接種費用を助成している県内の自治体もあると承知している。国において、期待される効果や導入年齢、費用対効果などの観点において検討が進められており、国の動向や県内の自治体の取り組み状況を注視したい。

◆バイナリー発電の事業化に向けた調査結果を踏まえて、
今後の展望と観光資源としての活用性について見解を問う。

＜龍浦企業局長＞文献や現地調査で魚津市内の可能性が報告された。地熱発電では、使用した温水を地域へ供給して二次利用するなど、ご紹介のエビ養殖の観光資源化やエコツアーのほか、災害時の非常用電源に利用する例などがある。新年度は同市内１６箇所程度で電磁探査を行い、地域の意向や事業の採算性も見極めながら、地熱によるバイナリー発電実現の可能性を追求していきたい。

◆着地型観光を推進するためには二次交通の確保が重要だ。
日本型のライドシェアも有効と考えられるが、普及にどう取り組むのか。

＜田中交通政策局長＞全県内市町村に鉄道が通る強みを活かし、交通サービスがつながるネットワークを目指し観光客の利用も期待している。自家用有償旅客運送制度の活用は、県も支援を行ったノッカルあさひまちが、地元のタクシー事業者の協力を得ながら地域住民が運行の担い手となる移動サービスとして全国モデルとなっている。今後も、地域の関係者の共創による持続可能な移動サービス立上げに支援してまいりたい。

◆訪日客の拡大へ、地域に埋もれる観光資源の高付加価値化が重要であり、
国の支援事業も活用し体験型観光に力強く取り組むべきだが所見を問う。

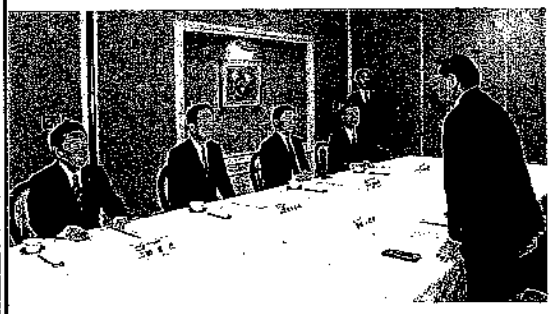
＜竹内地方創生局長＞これまでも国の支援事業を積極的に活用し、インバウンドの受入れ拡大や高付加価値化に向けた働きかけなどを行い、祭りや食、歴史・文化などを活かした多彩なコンテンツ造成も行われている。また「観光再始動事業」も県や市町村、民間事業者が活用するなど、様々な国の支援事業を活用している。

ご紹介の「地域観光新発見事業」などの支援事業について、市町村や観光事業者に広く制度の周知と活用を促し、観光資源の磨き上げや高付加価値化に取り組んでいく。

経営企画委員会　【2月21日】
佐藤質問は1時間5分頃から
・事前防災の取組みについて

佐藤質問は1分頃から　【3月21日】
・防災対策に不可欠な女性の視点について
・災害時における消防活動の強化について

令和６年能登半島地震に関する公明党山口代表への緊急要望



被災者の生活と生業支援、公共インフラの復旧等に関する支援、石川県から避難された方の生活環境整備に対する支援、防災・減災、国土強靭化などに向けた取り組みの推進、復旧・復興に向けた中期的・継続的な支援について知事が要望書を手交。

山口党代表に新田県知事が緊急要望　（２月１１日）　林氷見市長の同行で被災現場を視察

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 に ご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

何かを学ぶのに、
自分自身で経験する以上に
良い方法はない。

【アインシュタイン（ノーベル物理学賞）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 4月 28日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	4－6	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

執務参考用図書

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	北日本新聞	3,380	4月分
	富山新聞	3,380	4月分
	しんぶん赤旗	3,497	4月分
	《合　計》	10,257	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

24年 04月分　6年4月28日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額　3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替（翌月2日）が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2024年 4月分
（ 101）216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象 3,380 税 250)
(10%対象 0 税 0)

銘柄（＊は軽減税率対象）	部数	金額	備考
＊北日本新聞朝刊	1	3,380	

合計金額 3,380円

登録番号 T4810960458703

4月25日領収しました

気温の変化にご注意ください。
戸締り、火の用心も忘れずに
上記正に領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
富山市羽根2区23
TEL422-9871

県議会議員
佐藤　則寿　様

しんぶん赤旗 領収書

2024 年 4 月分

3,497円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

(取扱先)
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

8%対象	3,238 円(税抜)	消費税	259 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822
しんぶん赤旗

領収年月日 4/26　[redacted]

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 4月 30日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	4－7	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

県議活動レポート

県議活動報告新緑号（Vol.4） 2000枚

上記事業に要した経費	経費の内容	金 額 （円）	備 考
	県議活動報告新緑号（Vol.4）	19,514	21，683円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	《合 計》	19,514	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書（取引明細控え）

No. irodori_00001449256

公明党富山県議員会　佐藤則寿　様

￥21,683－

但し　印刷代として（みずほ銀行利用）

2024/04/30　領収しました

内訳	
税抜金額	￥19,712
消費税額	￥1,971
手数料	0

株式会社プリマリール イロドリお客様サポートセンター
〒１６２-０８２２ 東京都新宿区下宮比町２－２９
TEL 0120-964-974　FAX 03-5229-8235

ご購入いただいたお客様にはぜひ、製品のレビューをお願いいたしたいと存じます。
レビューを書いていただいたお客様には100ポイント、イロドリサイトへの掲載も
承認してくださったお客様には200ポイント進呈いたします。
（イロドリサイトへの掲載は県名とイニシャルでのご紹介とさせていただきますので、ご了承ください。）
なお、レビューの際はお客様のIDでログイン後に下記リンクよりページへの移動をお願いします。

※レビュー投稿期間は、商品発送後3ヶ月とさせていただきます。

https://www.iro-dori.net/mypage/review_list.php

★*…――…*★

【商品情報】

[お客様入力商品名]
[商品名]A3（B4）チラシ・フライヤー印刷
[用紙]コート90kg
[出荷までの日数]4日（印刷日数：3日＋オプション：1日）
[種別]両面フルカラー
[部数]2,000枚
[単価]17,617
[数量]1
[オプション1]サイズ指定（A3/B4）：A3サイズ（297×420mmのみ） 0円
[オプション2]折り加工 A3/B4 （+1日）：2つ折（センター折） 2,095円
[オプション3]MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 （＋最大1日）：Officeデータ以外で印刷（料金・納期追加なし） 0円
[オプション4]表裏関係：天天 合わせ 0円

【配送先情報】

[配送先1／お荷物伝票番号] ： 301687468806/301687468810
佐藤 則寿 様
〒930-0862
富山県富山市有沢478-10
TEL：090-3150-3645
部数：2000
数量：1

【出荷日】
2024/04/25
【商品到着予定日・時間】
2024/04/26 指定なし
【発送会社情報】
ヤマト運輸

[小計]19,712円
[消費税] 1,971円

[合計]21,683円（税込）

【同じデータで簡単リピート注文ができます！】
イロドリではデータをご注文から2年間保管しております。
会員のお客様であれば、マイページから、同じデータを流用しての簡単再注文ができますので、ぜひ、ご利用ください！

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２４新緑号》

令和６年 Ｖｏｌ．４
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年２月 富山県議会定例会

富山県議会２月定例会は、総額６，１３８億４，６５３万円の令和６年度一般会計予算案など１１０議案を可決しました。立憲民主が利賀ダム建設、共産が中心市街地再開発事業への支出などに反対しましたが、能登半島地震等への対応を含めた１６か月予算では、約６，６８６億円となり賛成多数で可決しました。

子ども・子育てや若者への支援についての佐藤の質問に、新田知事は「困難な状況にあるこどもたちを誰一人取り残さない、そんな富山県でありたいと考え、新年度予算案においては、①私立高校の授業料や入学料について、年収９１０万円未満の多子世帯等の実質無償化、②月額１５，０００円を上限としたフリースクール等の利用料助成、③県が主体となったヤングケアラー世帯へのヘルパー派遣など、他県に先駆けた取り組みを盛り込んだ」との答弁に、公明党が目指す方向への第一歩ととらえて評価いたします。

富山県で「アピアランスケア支援事業」が実現！
長年にわたりご要望を頂いてきた医療用ウィッグ等への支援「アピアランスケア」については、県議としての初質問（昨年6月）で、県の支援を訴えました。今年度の新規事業で、全市町村で助成制度が確立しました。

２月議会　佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）

◆能登半島地震の初動対応とともに、政府及び与党への要望に
どのように取り組んだのか、支援策の反映状況とあわせて問う。

＜新田知事＞発災後、災害対策本部を設置し被害状況の把握や応急対応にあたり、３日後には被災者への支援パッケージを発表した。被災者の生活再建や事業者の早期復旧・事業再開への国の積極的な支援を求め、県議会とともに政府・与党に緊急要望し、２月１１日には県内被災地を視察された公明党の山口代表にも要望させていただいた。

その後も、自助・共助、県及び市町村による震災対応の努力をしっかり伝えた上で、どうしても国の後押しが必要であることを訴えてきている。

こうした中で１月２５日に国の支援パッケージが発表され、なりわい再建支援事業や北陸応援割、農業施設や漁船・漁具等への支援、全壊・半壊家屋の公費による解体、水道事業の補助率引上げなどが盛り込まれた。さらに３月１日には、上下水道や港湾施設の災害復旧事業などへの国の支援拡充も示された。

今後も現場の声を聞き、県議会や関係機関とも連携し、新たな課題も含めて必要な支援策等の実現に向けて、国に強く働きかけてまいりたい。

◆昨年６月議会で提案した「災害中間支援組織」や「災害ケースマネジメント」
の必要性が再認識されたと考えられるが、取組みを問う。

＜武隈危機管理局長＞昨年１２月に関係部局やボランティア団体等の会議で「災害中間支援組織」の理解を深めた。今回の地震までに立ち上げることは出来なかったが、今後も円滑で効果的な被災者支援のための体制づくりについて話し合いを続ける。

被災者の課題等を個別相談により把握し、被災者の自立や生活再建が進むようマネジメントする「災害ケースマネジメント」については、多くの住家被害、液状化対策による深刻な被害を経験し、各市町村では重要性の認識が高まったと考えている。導入について市町村と協議していきたい。

◆災害時における応急仮設住宅の供給体制強化のため、移動型木造住宅
である「ムービングハウス」の導入を検討すべきと考えるがどうか。

＜市井土木部長＞日本ムービングハウス協会などの３団体と災害協定している。「移動型木造住宅」は、内外装、設備を工場で仕上げたコンテナ型のもの。設置の工期は最短の２週間で、平時には店舗などの別施設として導入し、発災後に転用する社会的備蓄とされる場合もある。先進自治体や３団体の導入状況も調査し、応急仮設住宅設置のあり方を検討する。

◆断水の長期化に備え、避難所の入浴支援に対応できるよう、
関係団体と連携強化を検討すべきと考えるがどうか。

＜武隈危機管理部長＞断水の発生直後は飲料水等の確保が必要であるが、時間の経過により入浴等のニーズが高まる。入浴には衛生面の保持だけでなく不安を和らげる効果や、社会参加への意欲を高める効果も期待される。新年度の「ワンチームとやま」の会議で、避難所運営を行う市町村と、災害時でも機動的に入浴支援に対応できるよう関係団体等との協力関係づくりについて検討したい。

◆防災情報を音声で伝える「耳で聴くハザードマップ」は、
視覚障がい者と共に全県民にも有用と考えるが、その評価と普及策を問う。

＜武隈危機管理部長＞議員の提案を踏まえ、防災情報を音声で伝える「耳で聴くハザードマップ」事業を導入する新年度予算を提案している。この事業は、県が使用契約を結ぶことで、スマートフォンにアプリを導入した利用者が、ハザードマップや気象警報、土砂災害危険度、さ

らに最寄りの指定緊急避難場所などの災害情報を音声で読み上げるサービスが、富山県内であれば無料で利用できるもの。視覚障がい者の方はもちろん、県民及び県内滞在者は誰でも利用可能であり、災害情報を正確かつ迅速に届けるための有効なツールの一つと考えている。速やかに契約を行い、県公式ＸやＬＩＮＥ、ＨＰ等を利用して、また市町村や障がい者団体等とも連携して広く普及に努めたい。

◆公共インフラの老朽化・耐震化対策に早急に取り組むため、
広域・多分野のインフラを「群」として捉える手法を取り入れてはどうか。

＜市井土木部長＞行政区域に拘らない広域的な視点で、道路・公園・下水道等の複数・多分野のインフラを「群」としてマネジメントするもので、導入できればインフラ機能・性能の維持に有効とされている。本県公共インフラの効率的、効果的な維持管理の実現のため、国やモデル地域の取り組みを注視していく。

◆「こどもまんなか社会の実現」へ、こども医療費助成や保育料
無償化などの施策は国に制度化を求めていくべきだ。

＜新田知事＞地域間格差が生じないよう子育て世代の経済的負担軽減の観点からも重要だ。こども・子育て施策の強化に向け、国が行う施策と、県や町村がその実情に応じてきめ細やかに行う事業、これらがうまく組み合わさることで、より効果的になると考えており、引き続き国に強く働きかけていきたい。

◆関係人口１０００万人の実現へ、「二地域居住」の受入環境を整備し、
地域活性化につなげる取り組みが重要と考えるがどうか。

＜竹内地方創生局長＞国交省の調査では、約３割の方が「二地域居住に関心がある」と回答しており関心は高まっていると考える。ご指摘のとおり新年度には二地域居住の推進に取り組む自治体を支援するための制度が創設される動きがあると承知している。こうした動きも踏まえ、今後とも移住・二地域居住のさらなる推進を図りたい。

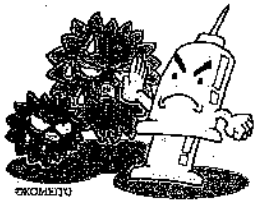
◆物価上昇を上回る賃上げを達成する取り組みが重要だ。
本県における地方版政労使会議の開催状況と今後の取組みを問う。

＜新田知事＞２月２７日に富山労働局主催で、国の関係機関、県、経済団体、労働団体等が出席し開催した。国から年収の壁対策、生産性向上への支援策、価格転嫁対策等、本県からは賃上げに向けた各種の支援策について、経済・労働団体からは賃上げの実情について共有した。引き続き、県及び国の支援策を必要とする企業に、より多く活用いただくため関係機関と協力し制度の一層の周知に取り組む。

◆国は省力化や生産性向上を促進するため「中小企業省力化投資補助事業」を
創設し汎用製品をカタログ化する。活用されるようどのように支援するのか。

＜中谷商工労働部長＞昨年１１月、国が予算措置した同事業は、人手不足解消に効果がある汎用製品を「カタログ」に掲載し、容易に選択のうえ導入できる制度である。省力化設備等の導入ノウハウに乏しい中小企業が生産性向上等に即効性のある効果が期待できる。多様な制度を活用しながら、企業の課題に即した投資が円滑に進むよう支援していく。

◆帯状疱疹ワクチンの接種促進に向け、県下で等しく支援が受けられるよう、
県として助成を行うべきと考えるがどうか。



＜有賀厚生部長＞予防接種法に基づかない任意接種だが、独自に接種費用を助成している県内の自治体もあると承知している。国において、期待される効果や導入年齢、費用対効果などの観点において検討が進められており、国の動向や県内の自治体の取り組み状況を注視したい。

◆バイナリー発電の事業化に向けた調査結果を踏まえて、
今後の展望と観光資源としての活用性について見解を問う。

＜籠浦企業局長＞文献や現地調査で魚津市内の可能性が報告された。地熱発電では、使用した温水を地域へ供給して二次利用するなど、ご紹介のエビ養殖の観光資源化やエコツアーのほか、災害時の非常用電源に利用する例などがある。新年度は同市内１６箇所程度で電磁探査を行い、地域の意向や事業の採算性も見極めながら、地熱によるバイナリー発電実現の可能性を追求していきたい。

◆着地型観光を推進するためには二次交通の確保が重要だ。
日本型のライドシェアも有効と考えられるが、普及にどう取り組むのか。

＜田中交通政策局長＞全県内市町村に鉄道が通る強みを活かし、交通サービスがつながるネットワークを目指し観光客の利用も期待している。自家用有償旅客運送制度の活用は、県も支援を行ったノッカルあさひまちが、地元のタクシー事業者の協力を得ながら地域住民が運行の担い手となる移動サービスとして全国モデルとなっている。今後も、地域の関係者の共創による持続可能な移動サービス立上げに支援してまいりたい。

◆訪日客の拡大へ、地域に埋もれる観光資源の高付加価値化が重要であり、
国の支援事業も活用し体験型観光に力強く取り組むべきだが所見を問う。

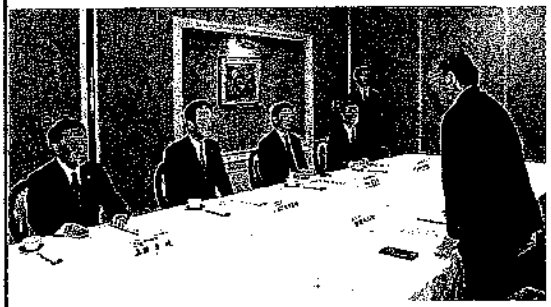
＜竹内地方創生局長＞これまでも国の支援事業を積極的に活用し、インバウンドの受入れ拡大や高付加価値化に向けた働きかけなどを行い、祭りや食、歴史・文化などを活かした多彩なコンテンツ造成も行われている。また「観光再始動事業」も県や市町村、民間事業者が活用するなど、様々な国の支援事業を活用している。

ご紹介の「地域観光新発見事業」などの支援事業について、市町村や観光事業者に広く制度の周知と活用を促し、観光資源の磨き上げや高付加価値化に取り組んでいく。

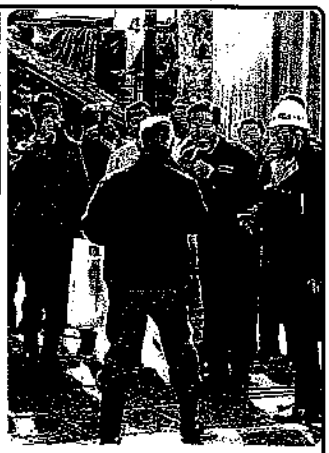
経営企画委員会　【2月21日】
佐藤質問は1時間5分頃から
・事前防災の取組みについて

佐藤質問は1分頃から　【3月21日】
・防災対策に不可欠な女性の視点について
・災害時における消防活動の強化について

令和６年能登半島地震に関する公明党山口代表への緊急要望



被災者の生活と生業支援、公共インフラの復旧等に関する支援、石川県から避難された方の生活環境整備に対する支援、防災・減災、国土強靭化などに向けた取り組みの推進、復旧・復興に向けた中期的・継続的な支援について知事が要望書を手交。



山口党代表に新田県知事が緊急要望　（２月１１日）　林氷見市長の同行で被災現場を視察

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 に ご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

何かを学ぶのに、
自分自身で経験する以上に
良い方法はない。

【アインシュタイン（ノーベル物理学賞）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 5月 16日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	5－1	経費の項目	(調査研究費) 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

日本旅行 航空券 46,040円 JR 26,960円 手数料 2,200円 計75，200円

追加旅費 JR 1，260円 6，160円

交通費合計 82，620円

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	交通費	82,620	上記に詳細
	宿泊代 5/15	15,100	カンデオホテルズ広島八丁堀 15，700円の内、上限まで
	宿泊代 5/16	15,100	松山東急REIホテル 15，750円の内、上限まで
	《合 計》	112,820	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

5月14日

15:00　16:30　愛媛県障がい者ＩＣＴサポートセンター　　愛媛県

障がい者の社会参加へ、デジタル活用支援について

竹内麻子　相談員　　松山市　泊

障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法（議員立法）公明党がリードした。

同法の基本理念にICT活用を通じた意思疎通への支援が盛り込まれ、障害者ICTサポートセンターなどの施策に行政が取組みやすくなった。公明党は政府への提言でセンターの整備を訴える一方で、地方議員も活発に推進。現在３２都道府県、８政令市、1中核市で設置されており、本県にも設置出来るよう取り組んでいきたい。

5月15日

13:30　15:00　メタバースでひきこもり支援　　香川県

アバター（分身キャラクター）通じ会話、交流　　健康福祉部

ひきこもりなどで生きづらさを抱える人が安心して過ごせる居場所を提供して支援につなげようと、香川県は、インターネット上のメタバース（仮想空間）を活用した交流の場「ヒトトキ」を本年度から開設、運用している。対象は県内在住者。参加費は無料。　　障害福祉課長

5月16日　　広島市　泊

10:30　11:50　ピース・パーク・ツアーVR　　広島県

公明党は国の史跡となった広島原爆遺跡や国の重要文化財となった旧広島陸軍被服支廠について、「原爆ドーム」に連なる世界遺産の追加登録を目指すことを要望。

「平和の取組における平和首長会議と被爆体験の継承・伝承等について」、平和首長会議の理事会や総会において、VRを活用した被爆体験の継承のデモンストレーションを行い、被爆の実相を新たな手法で伝え、イギリスで開催するヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展や国内で実施する原爆・平和展で、VRの活用を広げること訴え、検討されることとなった。

富山大空襲から８０年の節目を迎える明年へ向け、資料館への施策など、県としての様々な伝承の方策を提案していきたい。

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

登録番号 T1010401023408　発行No 6810014000176　2024年05月07日 11時20分

富山県議会　佐藤　則寿　様

¥75,200-

5／14 富山ー松山 航空券 松山ー富山　予約料 ¥2200.
JR代金 ¥26,960 ¥46,040
うち、下記金額を含む
として左記正に領収しました

10%　対象	75,200円	クレジット
8%(軽)対象		NTAギフト
対象外		他社ギフト
免10%　対象		引換証
免 8%　対象		QRコード決済
		WESTERポイント

免：免税事業者

株式会社日本旅行 ＴＩＳ富山支店　TeL 076-441-8353　販売員

乗車券　　(幹)
・・・・[redacted]・・・・

松　山 → 富　山

経由：予讃・本四備讃・岡山・新幹線・京都・敦賀・新幹線・富山

5月15日から　5月19日まで有効　¥11,000

2024.-5.-7　Ⓜ T i S富山発行
00820101 (4－タ)　C01
24447 4A437280　6810　993921179　18

89748-314

新幹線特急券

広　島 → 京　都

5月16日 (15：18発) (16：59着)　C16
のぞみ 36号　14号車10番E席
¥5,340
N04700

2024.-5.-7Ⓜ T i S富山　(4－タ)　00810301
24448 4A437293　6810　993921179　18

89748-315

特急券

松　山 → (讃)高　松

5月15日 (9：15発) (11：54着)　C30
いしづち 12号　8号車12番D席
¥2,730

2024.-5.-7Ⓜ T i S富山　(4－タ)　00791301
24446 4A437270　6810　993921179　18

89748-313

新幹線特急券

京　都 → 富　山

5月16日 17：08発 18：00着【敦賀 乗換】18：09発 19：15着
サンダーバード35号　C43 | つるぎ36号　C62
4号車 5番D席 | 7号車 6番E席

¥3,980　幹特在特

2024.-5.-7Ⓜ T i S富山　(4－)　00817701
24449 4A437312　6810　993921179　18

89748-316

指定席券

(讃)高　松 → 岡　山

5月15日 (16：10発) (17：03着)　C54
マリンライナー 46号　1号車14番D席
¥530

2024.-5.-7Ⓜ T i S富山　(4－タ)　00785101
24444 4A437256　6810　993921179　18

89748-311

新幹線特急券

岡　山 → 広　島

5月15日 (17：26発) (18：02着)　C00
のぞみ 39号　14号車12番E席
¥3,380
N03060

2024.-5.-7Ⓜ T i S富山　(4－)　00785102
24445 4A437256　6810　993921179　18

89748-312

ANA
A STAR ALLIANCE MEMBER

eチケットお客様控
ELECTRONIC TICKET ITINERARY/RECEIPT

保安検査場は出発の**20分前**までにご通過ください
搭乗口へは出発の**10分前**までにお越しください

搭乗者名： サトウ　ノリトシ様
PASSENGER NAME

確認番号： 481 657 050　　合計運賃額(税込)： ¥46,040　　発行所： NTA/TISトヤマ
CONFIRMATION NO　　FARE(TAXINCL)　　PLACE OF ISSUE

	都市/空港 CITY/AIRPORT	便名 FLIGHT NUMBER	搭乗日 DATE(MONTH/DAY)	時刻 TIME	予約番号 RESERVATION NO	座席 SEAT
[1]	出発 DEPARTURE 富山 TOYAMA	ANA 312便	5月14日	出発 DEPARTURE 7:05発	213	14K 窓側
	到着 ARRIVAL 東京/羽田 TOKYO/HANEDA	運賃種別 FARE BASIS Vトランジット3		到着 ARRIVAL 8:10着	航空券番号 TICKET NUMBER 1010396245878014 備考 REMARKS	
	航空券有効期限 VALID AFTER 2024年 5月14日	予約がある場合は予約便に限り有効 Valid for reserved flight only.		運賃適用基準日 DATE OF APPLICABLE FARE 2024年 5月 7日		
[2]	出発 DEPARTURE 東京/羽田 TOKYO/HANEDA	ANA 585便	5月14日	出発 DEPARTURE 9:40発	404	27C 通路側
	到着 ARRIVAL 松山 MATSUYAMA	運賃種別 FARE BASIS Vトランジット3		到着 ARRIVAL 11:10着	航空券番号 TICKET NUMBER 1010396245878025 備考 REMARKS	
	航空券有効期限 VALID AFTER 2024年 5月14日	予約がある場合は予約便に限り有効 Valid for reserved flight only.		運賃適用基準日 DATE OF APPLICABLE FARE 2024年 5月 7日		

■ご案内
1. 本書は、お客様が購入された航空券にかかわる重要な内容が記載されておりますので、内容を充分にご確認のうえ、大切に保管してください
2. お客様との運送契約は、国内旅客運送約款に則ります(旅程により一部のお客様には国際運送約款が適用になります)。
3. 本書に係るその他の取扱いについては、係員にお尋ねください。

■ANA便 ご搭乗手続きについて
1. お客様ご自身で「オンラインチェックイン」にてご搭乗手続きをお済ませの上、搭乗券をご準備ください。オンラインチェックインは便出発の24時間前から、ANAアプリまたはANAウェブサイトにて操作可能です。搭乗日・便名・確認番号・搭乗者のお名前を入力、またはANAマイレージクラブ会員ログインの上、お手続きください。
2. 事前に「ANAアプリ」に上記情報をご入力いただくと、より簡単にオンラインチェックインをご利用いただくことができます。
3. 一部オンラインチェックインができないご予約につきましては、搭乗日当日カウンターでお手続きください。

■ANA便ご利用に関するお問い合わせ
ANA国内線予約・案内センター　0570-029-222(全国一律料金)
コミュニケーター対応時間　8:00～20:00

■注意事項
1. 航空券は、券面の名義変更および第三者への譲渡はできません。また、ご申告のあったご搭乗予定の方以外のご搭乗は出来ません。
2. 不正搭乗が発覚した場合、所定の違約金を申し受けるか、状況によっては法的手段を講じることも含め対処致します。
3. ご利用になる便に適用される運賃額と、ご購入時の運賃額が異なる場合は、差額の調整が必要です。
4. 航空券は、予約のある場合、当該便に限り有効です。
予約のない場合、特定の運賃を適用し別段の定めがある場合を除き、発行日(購入日(※))およびその翌日から起算して1年間有効です。
(※)ただし、コンビニなどでお支払いの場合、弊社が入金を確認した日
5. 航空会社を変更される場合は、航空券を購入された航空会社で変更手続きを行ってください。

■払戻しについて
1. お客様からのご申告に基づき、有効期間満了後30日以内に限り承ります。
2. 払戻しの際は、ANAマイレージクラブカード、確認番号または購入時にご利用のクレジットカードが必要です。
3. 払戻しの際に所定の手数料を申し受けます。
4. 払戻しは発行所または当社承務所において承ります。ただし、旅行会社でクレジットカード等にてお支払いの場合は、発行所に限り承ります。

全日本空輸株式会社
ALL NIPPON AIRWAYS CO., LTD.

PNR: ZJLNQ
TKT: 6H4Y5R
LSN: 84839

PRINTED 07MAY24

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

四 [illegible] 7 6 1 - 1 7 8

NO.24051532

領 収 書

RECEIPT

公明党 佐藤 様

金額 [illegible] 2 6 0

(10%対象 ¥ [illegible] 2 6 0)

(消費税等込み)

但 乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年05月15日

MAY.15.2024

四国旅客鉄道株式会社

登録番号T1470001002014

ご利用いただきましてありがとうございます

高松駅

[redacted] 取扱者 [redacted]

領 収 書　公明党 佐藤 様

Receipt

領収年月日　2024.-5.15　登録番号：T1120001059675

金 額　¥6,160（消費税等込み）　税10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品　ＪＲ乗車券類

(00742 2枚)

西日本旅客鉄道株式会社

岡山県N67発行　10743-01

印紙税申告納付につき大淀税務署承認済

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

ご利用明細 | STATEMENT

GUEST　佐藤 則寿　様

ARRIVE/ご到着　2024/05/15
DEPART/ご出発　2024/05/16

DATE 日付	DESCRIPTION ご利用明細	DEBIT CREDIT 料金	PAYMENT お支払	REMARKS 備考
05/15	宿泊料金	15,700		
SUB TOTAL／小計		15,700	0	
AMOUNT DUE／ご請求金額		15,700	現金　15,700	

「*」は軽減税率対象
「#」は課税対象外

ご署名
Signature

1 / 01
242077 / 00

領収書
RECEIPT

カンデオホテルズ広島八丁堀
〒730-0013
広島県広島市中区八丁堀14-1
TEL. 082-511-1300
FAX. 082-511-1310

株式会社カンデオ・ホスピタリティ・マネジメント
登録番号 T2010001133572

お名前
Name　佐藤 則寿　様

金額
Amount　¥　15,700

上記確かに領収致しました。 We have received your payment.

10%対象　14,273円　消費税　1,427円

印紙

Issued Date/発行日付　2024/05/15 18:39
Folio/伝票番号　242077
Operator&CRT_No　0022 / 13　0190627

お 勘 定 書
STATEMENT

お名前　ｻﾄｳ ﾉﾘﾄｼ　　様

松山東急REIホテル
MATUYAMA TOKYU REI HOTEL
〒790-0001 愛媛県松山市一番町3-3-1
TEL:(089)941-0109 FAX:(089)934-3725
登録番号:T3011001150664

お部屋番号　527　　ご人数　1
ご到着　2024/05/14　　ご出発　2024/05/15

日付	部屋番号	ご明細	料金	お支払等	備考
05/14	527	◇パック料金	15,750		

発行番号　051451201628 P　1　3 51 P 9 34
24/05/14　16:55　93

ご署名

領 収 書

日付 2024年05月14日 051451201628

お名前　ｻﾄｳ ﾉﾘﾄｼ　　様

金額　¥15,750−

但し　ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

収入印紙

松山東急REIホテル 〒790-0001 愛媛県松山市一番町3-3-1 TEL:089-941-0109

担当者 [redacted]

領収書貼付台紙
（重ならないように貼付すること。）

愛媛大学
教育学部 特定助教
愛媛県障がい者ICTサポートセンター 相談員

たけうち　あさこ
竹内　麻子
TAKEUCHI　ASAKO

〒790-0843
愛媛県松山市道後町2丁目12-11
（愛媛県身体障がい者福祉センター内）
TEL：089-924-2122　FAX：089-923-3717
E-mail：[redacted]
HP：http://treasure.ed.ehime-u.ac.jp/ehime-ict/

EHIME UNIVERSITY
教育学部　特定助教

たけうち　あさこ
竹内　麻子

国立大学法人　愛媛大学
〒790－0855
愛媛県 松山市 持田町１-5-22
愛媛大学教育学部附属インクルーシブ教育センター
TEL：089－913－7863　FAX：089－913－7881
Email：[redacted]

かがやくけん、かがわけん。

香川県

香川県健康福祉部障害福祉課

課長 土手 政幸

〒760-8570 香川県高松市番町四丁目1番10号
TEL(087)832-3291 (ダイヤルイン)
FAX(087)806-0240
E-mail:[redacted]

キラリちゃん

かがやくけん、かがわけん。

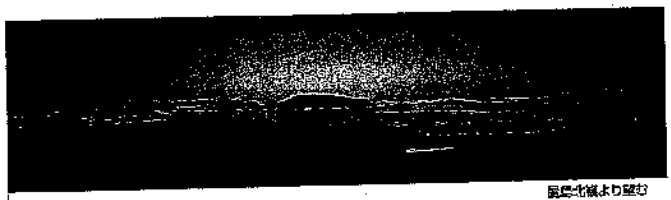
香川県

香川県健康福祉部障害福祉課
精神保健・人材育成グループ

技師 山下 真奈

〒760-8570
香川県高松市番町四丁目1番10号
TEL(087)832-3294 (ダイヤルイン)
FAX(087)806-0240
E-mail:[redacted]

うどん県



屋島北嶺より望む

かがやくけん、かがわけん。

香川県

香川県健康福祉部障害福祉課

副課長 山下 晶子

〒760-8570 香川県高松市番町四丁目1番10号
TEL(087)832-3291(ダイヤルイン)
FAX(087)806-0240
E-mail:[redacted]

香川県健康福祉部障害福祉課
精神保健・人材育成グループ

課長補佐 畑本 武

〒760-8570 香川県高松市番町四丁目1番10号
TEL 087-832-3294
FAX 087-806-0240
E-mail [redacted]

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 5月 23日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	5－2	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ (広聴広報費) ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

県議活動レポート配布料（4月分）

五福校区　2754枚

桜谷校区　1951枚

両区アパート　195枚

	経費の内容	金 額（円）	備　考
上記事業に要した経費	県議活動レポート地域配布料	105,751	117，502円×9/10按分　小数点以下は切捨て
	振込手数料	396	440円×9/10按分
	《合　計》	106,147	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

請求書

受注番号 R06-105068
発行日　令和 6年 5月13日

〒 930-0083
富山市総曲輪1-7

公明党富山県議員会　佐藤則寿 様

(205316)

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
何卒お引き合わせの上、ご入金の程お願い申し上げます。

件　名	富山県議　活動レポート(4月分)
ご請求金額	117,502 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。
尚、振込手数料はご負担願います。

	軽	内　訳	単　価	数　量	金　額	備　考　欄
1		配分金	22.00	2,754.00 枚	60,588	五福校区
2		配分金	22.00	1,951.00 枚	42,922	桜谷校区
3		配分金	22.00	195.00 枚	4,290	五福・桜谷アパート
4		事務費			9,702	
5						
6						
7						
8						
				合計金額	117,502	

8%対象　0（消費税　0）
10%対象　117,502（消費税　10,682）

お願い

※　コンビニでも支払いができるようになりました（３０万円迄）ご利用ください。
※　払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。
※　郵便局へのお振込みには、下の振込用紙は使用できません。窓口の郵便振替用紙にてお振込みください。

●取引銀行
北陸銀行　奥田支店　普通 ４３６８２８０
富山信用金庫 奥田支店　普通 ０４１７２６５
富山第一銀行 ニューセンター支店　普通 ０２８３３００
なのはな農協 農協会館支店 普通 ０００５３６０
ゆうちょ銀行 口座番号 ００７００-２-１６６０９

●郵便局
ゆうちょ銀行　口座番号 ００７００-２-１６６０９
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。

●コンビニ
支払期限を過ぎたものに関しては、コンビニでお支払できませんので、ご注意下さい。

〒930-0887
富山市五福３９９４番地
公益社団法人 富山市シルバー人材センター
理事長　松島　十三男
TEL 076-444-5535　FAX 076-444-5521

問い合せセンター　富山本所
TEL 076-444-5535

登録番号　T6230005007813

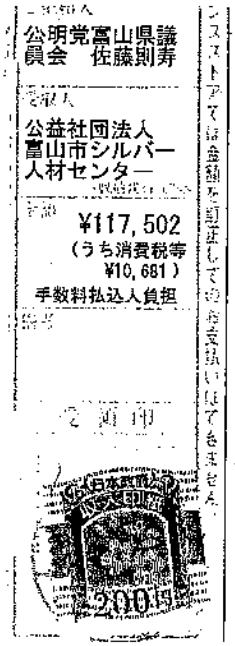
富山安野屋店
富山県富山市安野屋町２－５－５
電話：076-421-5088　ﾚｼﾞ#1

事業者登録番号T8230003000685
2024年05月23日(木) 15:02　責378

領収書

代理受領手数料　440込

小　計（税込10%）　¥440
合　計　¥440
（税率10%対象　¥440）
（内消費税等10%　¥40）
お買上明細は上記のとおりです。
公共料金・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞ等の
受付明細は下記のとおりです。
収納代行地銀ﾈｯﾄﾜｰｸ4　1件
計　1件
※インボイスの発行はお客様から
サービス事業者にお問合せ下さい。



いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２４春季号》

令和６年 Ｖｏｌ．４
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年２月 富山県議会定例会

富山県議会２月定例会は、総額６，１３８億４，６５３万円の令和６年度一般会計予算案など１１０議案を可決しました。立憲民主が利賀ダム建設、共産が中心市街地再開発事業への支出などに反対しましたが、能登半島地震等への対応を含めた１６か月予算では、約６，６８６億円となり賛成多数で可決しました。

子ども・子育てや若者への支援についての佐藤の質問に、新田知事は「困難な状況にあるこどもたちを誰一人取り残さない、そんな富山県でありたいと考え、新年度予算案においては、①私立高校の授業料や入学料について、年収９１０万円未満の多子世帯等の実質無償化、②月額１５，０００円を上限としたフリースクール等の利用料助成、③県が主体となったヤングケアラー世帯へのヘルパー派遣など、他県に先駆けた取り組みを盛り込んだ」との答弁に、公明党が目指す方向への第一歩ととらえて評価いたします。

富山県で「アピアランスケア支援事業」が実現！
長年にわたりご要望を頂いてきた医療用ウィッグ等への支援「アピアランスケア」については、県議としての初質問（昨年6月）で、県の支援を訴えました。今年度の新規事業で、全市町村で助成制度が確立しました。

２月議会　佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）

◆能登半島地震の初動対応とともに、政府及び与党への要望に
どのように取り組んだのか、支援策の反映状況とあわせて問う。

＜新田知事＞発災後、災害対策本部を設置し被害状況の把握や応急対応にあたり、３日後には被災者への支援パッケージを発表した。被災者の生活再建や事業者の早期復旧・事業再開への国の積極的な支援を求め、県議会とともに政府・与党に緊急要望し、２月１１日には県内被災地を視察された公明党の山口代表にも要望させていただいた。

その後も、自助・共助、県及び市町村による震災対応の努力をしっかり伝えた上で、どうしても国の後押しが必要であることを訴えてきている。

こうした中で1月２５日に国の支援パッケージが発表され、なりわい再建支援事業や北陸応援割、農業施設や漁船・漁具等への支援、全壊・半壊家屋の公費による解体、水道事業の補助率引上げなどが盛り込まれた。さらに３月１日には、上下水道や港湾施設の災害復旧事業などへの国の支援拡充も示された。

今後も現場の声を聞き、県議会や関係機関とも連携し、新たな課題も含めて必要な支援策等の実現に向けて、国に強く働きかけてまいりたい。

◆昨年６月議会で提案した「災害中間支援組織」や「災害ケースマネジメント」
の必要性が再認識されたと考えられるが、取組みを問う。

＜武隈危機管理局長＞昨年１２月に関係部局やボランティア団体等の会議で「災害中間支援組織」の理解を深めた。今回の地震までに立ち上げることは出来なかったが、今後も円滑で効果的な被災者支援のための体制づくりについて話し合いを続ける。

被災者の課題等を個別相談により把握し、被災者の自立や生活再建が進むようマネジメントする「災害ケースマネジメント」については、多くの住家被害、液状化対策による深刻な被害を経験し、各市町村では重要性の認識が高まったと考えている。導入について市町村と協議していきたい。

◆災害時における応急仮設住宅の供給体制強化のため、移動型木造住宅
である「ムービングハウス」の導入を検討すべきと考えるがどうか。

＜市井土木部長＞日本ムービングハウス協会などの３団体と災害協定している。「移動型木造住宅」は、内外装、設備を工場で仕上げたコンテナ型のもの。設置の工期は最短の２週間で、平時には店舗などの別施設として導入し、発災後に転用する社会的備蓄とされる場合もある。先進自治体や３団体の導入状況も調査し、応急仮設住宅設置のあり方を検討する。

◆断水の長期化に備え、避難所の入浴支援に対応できるよう、
関係団体と連携強化を検討すべきと考えるがどうか。

＜武隈危機管理部長＞断水の発生直後は飲料水等の確保が必要であるが、時間の経過により入浴等のニーズが高まる。入浴には衛生面の保持だけでなく不安を和らげる効果や、社会参加への意欲を高める効果も期待される。新年度の「ワンチームとやま」の会議で、避難所運営を行う市町村と、災害時でも機動的に入浴支援に対応できるよう関係団体等との協力関係づくりについて検討したい。

◆防災情報を音声で伝える「耳で聴くハザードマップ」は、
視覚障がい者と共に全県民にも有用と考えるが、その評価と普及策を問う。

＜武隈危機管理部長＞議員の提案を踏まえ、防災情報を音声で伝える「耳で聴くハザードマップ」事業を導入する新年度予算を提案している。この事業は、県が使用契約を結ぶことで、スマートフォンにアプリを導入した利用者が、ハザードマップや気象警報、土砂災害危険度、さ

らに最寄りの指定緊急避難場所などの災害情報を音声で読み上げるサービスが、富山県内であれば無料で利用できるもの。視覚障がい者の方はもちろん、県民及び県内滞在者は誰でも利用可能であり、災害情報を正確かつ迅速に届けるための有効なツールの一つと考えている。速やかに契約を行い、県公式ＸやＬＩＮＥ、ＨＰ等を利用して、また市町村や障がい者団体等とも連携して広く普及に努めたい。

◆公共インフラの老朽化・耐震化対策に早急に取り組むため、広域・多分野のインフラを「群」として捉える手法を取り入れてはどうか。

<市井土木部長> 行政区域に拘らない広域的な視点で、道路・公園・下水道等の複数・多分野のインフラを「群」としてマネジメントするもので、導入できればインフラ機能・性能の維持に有効とされている。本県公共インフラの効率的、効果的な維持管理の実現のため、国やモデル地域の取り組みを注視していく。

◆「こどもまんなか社会の実現」へ、こども医療費助成や保育料無償化などの施策は国に制度化を求めていくべきだ。

<新田知事> 地域間格差が生じないよう子育て世代の経済的負担軽減の観点からも重要だ。こども・子育て施策の強化に向け、国が行う施策と、県や市町村がその実情に応じてきめ細やかに行う事業、これらがうまく組み合わさることで、より効果的になると考えており、引き続き国に強く働きかけていきたい。

◆関係人口１０００万人の実現へ、「二地域居住」の受入環境を整備し、地域活性化につなげる取り組みが重要と考えるがどうか。

<竹内地方創生局長> 国交省の調査では、約３割の方が「二地域居住に関心がある」と回答しており関心は高まっていると考える。ご指摘のとおり新年度には二地域居住の推進に取り組む自治体を支援するための制度が創設される動きがあると承知している。こうした動きも踏まえ、今後とも移住・二地域居住のさらなる推進を図りたい。

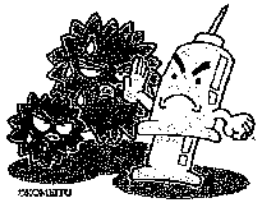
◆物価上昇を上回る賃上げを達成する取り組みが重要だ。本県における地方版政労使会議の開催状況と今後の取組みを問う。

<新田知事> ２月２７日に富山労働局主催で、国の関係機関、県、経済団体、労働団体等が出席し開催した。国から年収の壁対策、生産性向上への支援策、価格転嫁対策等、本県からは賃上げに向けた各種の支援策について、経済・労働団体からは賃上げの実情について共有した。引き続き、県及び国の支援策を必要とする企業に、より多く活用いただくため関係機関と協力し制度の一層の周知に取り組む。

◆国は省力化や生産性向上を促進するため「中小企業省力化投資補助事業」を創設し汎用製品をカタログ化する。活用されるようどのように支援するのか。

<中谷商工労働部長> 昨年１１月、国が予算措置した同事業は、人手不足解消に効果がある汎用製品を「カタログ」に掲載し、容易に選択のうえ導入できる制度である。省力化設備等の導入ノウハウに乏しい中小企業が生産性向上等に即効性のある効果が期待できる。多様な制度を活用しながら、企業の課題に即した投資が円滑に進むよう支援していく。

◆帯状疱疹ワクチンの接種促進に向け、県下で等しく支援が受けられるよう、県として助成を行うべきと考えるがどうか。



<有賀厚生部長> 予防接種法に基づかない任意接種だが、独自に接種費用を助成している県内の自治体もあると承知している。国において、期待される効果や導入年齢、費用対効果などの観点において検討が進められており、国の動向や県内の自治体の取り組み状況を注視したい。

◆バイナリー発電の事業化に向けた調査結果を踏まえて、
今後の展望と観光資源としての活用性について見解を問う。

<籠浦企業局長> 文献や現地調査で魚津市内の可能性が報告された。地熱発電では、使用した温水を地域へ供給して二次利用するなど、ご紹介のエビ養殖の観光資源化やエコツアーのほか、災害時の非常用電源に利用する例などがある。新年度は同市内１６箇所程度で電磁探査を行い、地域の意向や事業の採算性も見極めながら、地熱によるバイナリー発電実現の可能性を追求していきたい。

◆着地型観光を推進するためには二次交通の確保が重要だ。
日本型のライドシェアも有効と考えられるが、普及にどう取り組むのか。

<田中交通政策局長> 全県内市町村に鉄道が通る強みを活かし、交通サービスがつながるネットワークを目指し観光客の利用も期待している。自家用有償旅客運送制度の活用は、県も支援を行ったノッカルあさひまちが、地元のタクシー事業者の協力を得ながら地域住民が運行の担い手となる移動サービスとして全国モデルとなっている。今後も、地域の関係者の共創による持続可能な移動サービス立上げに支援してまいりたい。

◆訪日客の拡大へ、地域に埋もれる観光資源の高付加価値化が重要であり、
国の支援事業も活用し体験型観光に力強く取り組むべきだが所見を問う。

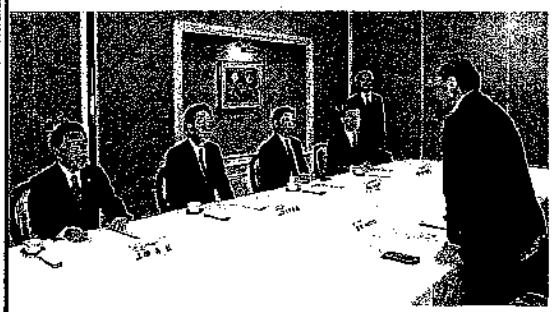
<竹内地方創生局長> これまでも国の支援事業を積極的に活用し、インバウンドの受入れ拡大や高付加価値化に向けた働きかけなどを行い、祭りや食、歴史・文化などを活かした多彩なコンテンツ造成も行われている。また「観光再始動事業」も県や市町村、民間事業者が活用するなど、様々な国の支援事業を活用している。

ご紹介の「地域観光新発見事業」などの支援事業について、市町村や観光事業者に広く制度の周知と活用を促し、観光資源の磨き上げや高付加価値化に取り組んでいく。

経営企画委員会　【2月21日】
佐藤質問は1時間5分頃から
・事前防災の取組みについて

佐藤質問は1分頃から　【3月21日】
・防災対策に不可欠な女性の視点について
・災害時における消防活動の強化について

令和６年能登半島地震に関する公明党山口代表への緊急要望



被災者の生活と生業支援、公共インフラの復旧等に関する支援、石川県から避難された方の生活環境整備に対する支援、防災・減災、国土強靱化などに向けた取り組みの推進、復旧・復興に向けた中期的・継続的な支援について知事が要望書を手交。

山口党代表に新田県知事が緊急要望　（２月１１日）　林氷見市長の同行で被災現場を視察

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 にご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

何かを学ぶのに、
自分自身で経験する以上に
良い方法はない。

【アインシュタイン（ノーベル物理学賞）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 5月 26日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	5−3	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

(事業内容)

執務参考用図書

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,380	5月分
	北日本新聞	3,380	5月分
	しんぶん赤旗	3,497	5月分
	北陸中日新聞	3,300	5月分
	《合 計》	13,557	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

24 年 05 月分　6年5月26日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額　3,380
うち8%税額　250
10%対象税込額　0
うち10%税額　0

繰越額

合計金額　3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替（翌月2日）が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2024年 5月分
（ 101）216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象 3,380 税 250)
(10%対象 0 税 0)

銘柄（※は軽減税率対象）	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	3,380	

合計金額 3,380円

登録番号
T4810960458703

休刊日は6月10日（月）です。
気温の変化にご注意ください。
戸締り、火の用心も忘れずに
上記正に領収致しました。

5月25日領収

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
登録番号：T4810960458703
富山市羽根２区２３８
TEL422-9871

しんぶん赤旗 領収書
2024 年 5 月分
3,497 円(税込)

県議会議員
佐藤　則寿　様

(取扱先)
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

領　収　証

佐藤則寿 様

¥3,300
※軽減税率対象新聞 8%対象¥3,300

北陸中日新聞朝刊R 6年 5 月分 購読料(消費税込)
上記の金額正に受領しました
年　月　日
北陸中日新聞
五福専売所
〒930-0887富山市五福4区4799
TEL/FAX(076)431-[redacted]

毎度ご愛読くださいまして誠にありがとうございます

8%対象　3,238 円(税抜)　消費税　259 円
10%対象　0 円(税抜)　消費税　0 円
日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822

領収年月日 5/24

扱者 [redacted]

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 6月 4日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	6－1	経費の項目	(調査研究費)・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

(事業内容)

令和6年「懇親のつどい」

視察　　荒川区役所

　　パナソニックセンター

上記事業に要した経費	経費の内容	金 額 (円)	備　考
	交通費	25,520	富山⇔東京 JR往復 代
	宿泊費	14,000	ルポール麹町
	《合　計》	39,520	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

謹啓　新緑の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は本会の活動に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、大先輩達が築かれた県人会活動も本年で一〇八年を迎えます。本年はかつてない震災で幕を開け、引続き復旧にご尽力されている中ではございますが、「令和六年・懇親のつどい」を記載の通り開催いたしますのでご臨席を賜りたくお招き申し上げます

謹白

令和六年四月

東京富山県人会連合会
会長　大田　弘

記

令和六年「懇親のつどい」（併催　ふるさと物産市）

日　時　令和六年六月四日（火）
懇親のつどい　午後五時開宴
（受付は午後二時半から、ふるさと物産市は午後三時に開店いたします）

場　所　ホテル　ニューオータニ「鶴の間」
千代田区紀尾井町四一一（電話（〇三）三二六五－一一一一）
※JR四ツ谷駅・地下鉄四ツ谷駅・地下鉄赤坂見附駅下車

以上

※ご来場の節は**本状封筒を来賓受付にご提示**下さるようお願い申し上げます。
※恐縮に存じますが準備の都合もございますので、**五月二十日（月）まで**に出欠のご都合をお知らせ下さるようお願い申し上げます。
※お問い合せは、本会事務局（電話〇三三八一六一四七四七）までお願いいたします。

領　収　書
Receipt　＿＿＿＿＿＿＿＿様
領収年月日　2024.-6.-3　登録番号：T1120001059675
金　額　¥25,520（消費税等込み）　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　ＪＲ乗車券類
（50075　4枚）
西日本旅客鉄道株式会社
富山駅ＭＫ３発行　60076-02

印紙税申告納付につき大定税務署承認済

6月4日

13:00　14:30 男性用HPVワクチン

男性へのHPVワクチン接種の助成の動きも始まっています。接種によって男性をHPV由来のがんから守るとともに、パートナーへの感染も防げます。男女のHPVワクチン接種率が高いオーストラリアでは、28年には子宮頸がんを撲滅できると言われています。現在、国も男性へのHPVワクチンの定期接種化を検討していますが、富山県としての取り組みなどと合わせて、早期実現を後押ししていきたい。

6月4日

17:00　19:00 東京富山県人会　懇親の集い

6月5日

10:00　10:30 パナソニックセンター東京

温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする脱炭素社会の構築へ、次世代の太陽電池として期待される「ペロブスカイト太陽電池」の実用化に向けた動きが加速している。薄くて軽く、曲げられるのが特長で、場所を選ばずに設置できるといった利点がある。世界でも研究開発が盛んになる中、政府は今年4月、2030年までに普及させる方針を打ち出し、早期実用化を後押ししている。本県のカーボンニュートラルの取り組みとともに導入への施策を求めていきたい。

新幹線特急券

富　山 → 東　京

6月 4日（ 9:26発） (11:36着)　C51
かがやき506号　5号車 5番E席 禁
¥6,160

2024.-6.-3富山駅MK3　(4-タ)　50075-01

乗車券（ゆき）(幹)

富　山 → 図東京都区内

経由:富山・新幹線
6月 4日から 6月 9日まで有効　¥***
券面表示の都区市内各駅下車前途無効

2024.-6.-3　富山駅MK3発行
50075-03 (4-タ)　C41

新幹線特急券

東　京 → 富　山

6月 5日（12:24発） (14:54着)　C61
はくたか563号　4号車 3番E席 禁
¥6,160

2024.-6.-3富山駅MK3　(4-タ)　50075-02

乗車券（かえり）(幹)

図東京都区内 → 富　山

経由:新幹線・富山
6月 4日から 6月 9日まで有効　¥13,200
券面表示の都区市内各駅下車前途無効

2024.-6.-3　富山駅MK3発行
50075-04 (4-タ)　C41

領収書

Receipt　　様

領収年月日　2024.-6.-3　登録番号：T1120001059675
金額　¥25,520（消費税等込み）　税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品　JR乗車券類
（50075 4枚）
西日本旅客鉄道株式会社
富山駅MK3発行　60076-02

印紙税申告納付につき大淀税務署承認済

領 収 証

ホテル ルポール麹町
地方職員共済組合 麹町会館

東京都千代田区平河町2丁目4番3号
〒102-0093　TEL.03(3265)5361
登 録 番 号　T2700150001147

お名前
GuestName サトウ　ノリトシ 様

お部屋番号 ROOM No.	ご人数 PERSON	泊数 NTS	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	No.
1301	1	1	2024/06/04	2024/06/05	2024/06/05 08:56	609473-0-0

日付 DATE	お部屋番号 ROOM No.	摘要 EXPLANATION	単価 PRICE	数量 Q'TY	料金 CHARGE	お支払 CREDIT
06/04	1301	朝食付宿泊プラン (　　10%合計　¥13,900 内消費税	14,000	1 ¥1,263)	14,000	
					14,000	0
差引ご請求金額 BALANCE DUE					PD	14,000

ご利用金額には、宿泊税 100円が含まれています。

ご利用いただきましてありがとうございます。
またのご利用をお待ち申し上げております。
Thank you very much for your patronage.
May we have the pleasure of serving again.

ご署名
SIGNATURE

ご請求先
COMPANY

ご請求先住所
ADDRESS

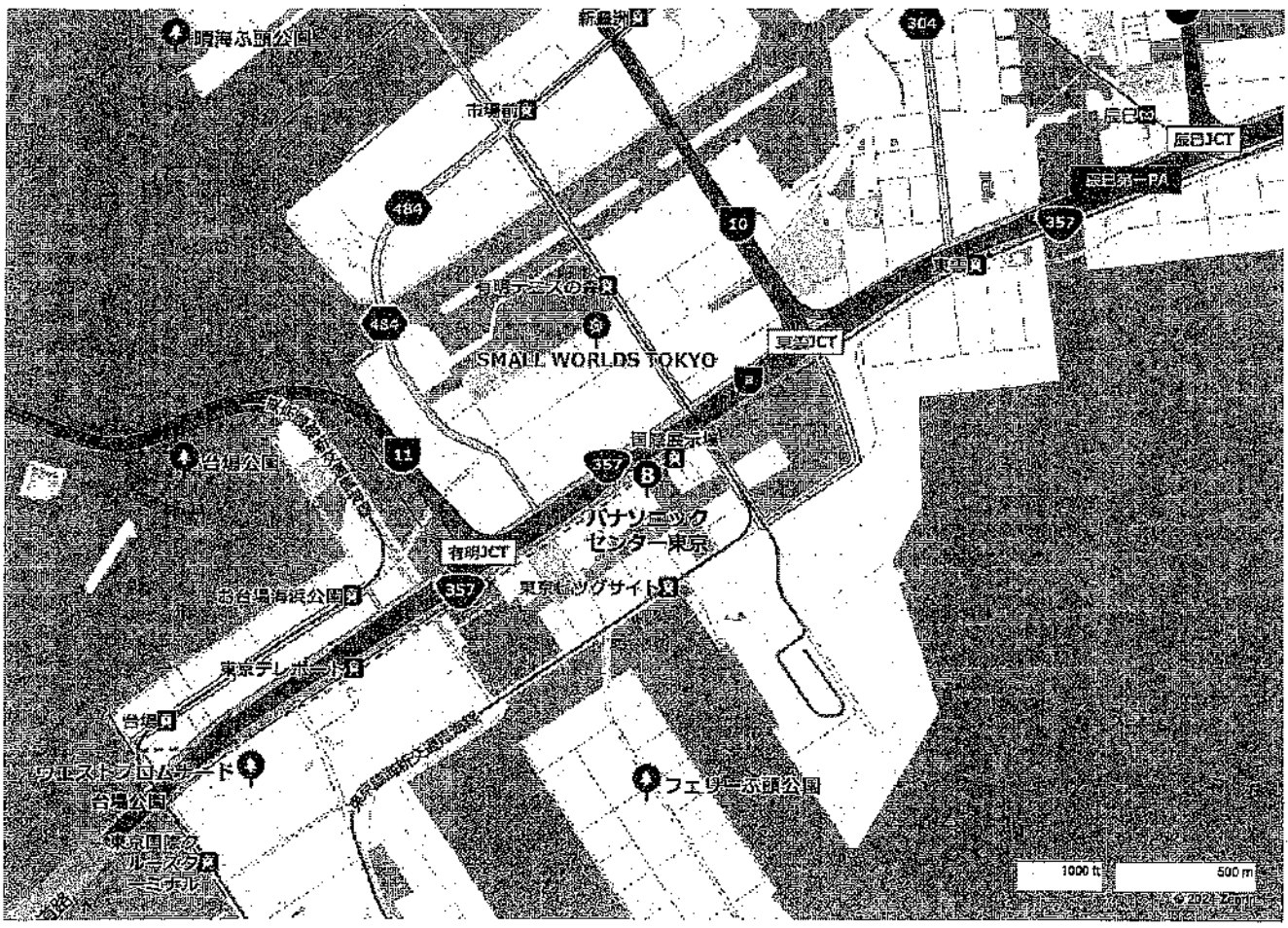
印紙税法
第5条の規定
により収入
印紙貼用せず

bing maps

ノート

6/6(木) 10:00 ~ 10:30

[redacted] (受付)



参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 6月 7日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	6－2	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 (事務費) ・ 人件費

(事業内容)

トナーキット ブラック、シアン

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	トナーキット	20,570	41，140円×1/2按分
	振込手数料	220	440円×1/2按分
	《合 計》	20,790	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

北陸銀行　キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	0010	438	06-06-07

銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
[redacted]			106

時刻	ご利用手数料（消費税等含む）	お取引金額
14:06	¥440円	¥41,140円

おつり	お取引後の残高
円	¥[redacted]円

手数料のうち振込手数料　¥440
000013

北陸銀行
越前町支店
当座　2601780
ｶ)ﾀｲﾖｳﾄﾞｳ　様

ｺｳﾒｲﾄｳｷﾞｲﾝｶｲ　様

電話番号　076-444-3373

裏面もあわせてご覧ください。

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。ATM振込の組戻しはご利用控をご持参ください。

領収証

No. 11812

公明党富山県議員会　様　　2024年6月7日

金額	¥41140

うち消費税

現金	
小切手	
手形	
相殺	

但 リコートナーキット ブラック×1、シアン×1

上記正に領収いたしました

株式会社 大用堂
〒939-8211 富山市二口町3-2-16
Tel. 076-421-1128 Fax 076-421-1129

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

納　品　書

納品日　2024年　5月10日

伝票No.　034751　（ 1/ 1）

株式会社　大　用　堂
代表取締役　田島 盛男
〒939-8211　富山市二口町3-2-16
TEL：076-421-1128　FAX：076-421-1129

930-8501　富山市新総曲輪 1－7
富山県庁 公明党控室

公明党 富山県議員会　様

御発注　佐藤　様　お客様No. [redacted] （　）

品　名	数　量	単　価	金　額	税 率	
ﾘｺｰ ﾄﾅｰｷｯﾄ ﾌﾞﾗｯｸ IM C2010 600496	1 本	25,500.00	25,500	税抜 10.0%	
ﾘｺｰ ﾄﾅｰｷｯﾄ ｼｱﾝ IM C2010 600499	1 本	11,900.00	11,900	税抜 10.0%	

税率※印:軽減税率対象

合　計	37,400	消費税	3,740	税込合計	41,140

請　求　書

請求日　2024年　5月10日

伝票No.　034750　（ 1/ 1）

株式会社　大　用　堂
代表取締役　田島 盛男
〒939-8211　富山市二口町3-2-16
TEL：076-421-1128　FAX：076-421-1129
登録番号　T3-2300-0100-1533
口座名義　カ）タイヨウドウ
北陸銀行 越前町支店（当座）2601780
ゆうちょ銀行 記号13260 番号11860921

930-8501　富山市新総曲輪 1－7
富山県庁 公明党控室

公明党 富山県議員会　様

御発注　佐藤　様　お客様No. [redacted] （　）

品　名	数　量	単　価	金　額	税 率	
ﾘｺｰ ﾄﾅｰｷｯﾄ ﾌﾞﾗｯｸ IM C2010 600496	1 本	25,500.00	25,500	税抜 10.0%	発行責任者 [redacted] 経理部 076-421-1128
ﾘｺｰ ﾄﾅｰｷｯﾄ ｼｱﾝ IM C2010 600499	1 本	11,900.00	11,900	税抜 10.0%	担当者 [redacted] 営業部 076-421-1128

税率※印:軽減税率対象

税率	課税対象額	消費税等	合　計	37,400	消費税	3,740	税込合計	41,140
10.0	¥37,400	¥3,740						

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 6月 21日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	6－3	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ (広聴広報費) ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

(事業内容)

県議活動レポート配布料(新緑号)

神明地区　1018枚

	経費の内容	金 額 (円)	備　考
上記事業に要した経費	県議活動レポート神明配布料	21,969	24,411円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	振込手数料	198	220円×9/10按分
	《合　計》	22,167	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

受注番号 R06-105478
発行日　令和 6年 6月13日

〒 930-0083
富山市総曲輪1-7

公明党富山県議員会　佐藤則寿 様

(205316)

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
何卒お引き合わせの上、ご入金の程お願い申し上げます。

件　名	富山県議　活動レポート(5月分)
ご請求金額	24,411 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。
尚、振込手数料はご負担願います。

	軽	内　訳	単　価	数　量	金　額	備　考　欄
1		配分金	22.00	1,018.00 枚	22,396	神明校区配布
2		事務費			2,015	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
				合計金額	24,411	

8%対象　0（消費税　0）
10%対象　24,411（消費税　2,219）

お願い

※　コンビニでも支払いができるようになりました（３０万円迄）ご利用ください。
※　払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。
※　郵便局へのお振込みには、下の振込用紙は使用できません。窓口の郵便振替用紙にてお振込みください。

●取引銀行
北陸銀行　奥田支店　普通 ４３６８２８０
富山信用金庫 奥田支店　普通 ０４１７２６５
富山第一銀行 ニューセンター支店 普通 ０２８３３００
なのはな農協 農協会館支店 普通 ０００５３６０
ゆうちょ銀行 口座番号 ００７００-２-１６６０９

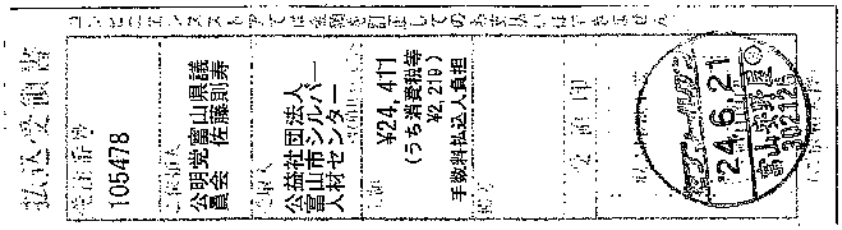
●郵便局
ゆうちょ銀行　口座番号 ００７００-２-１６６０９
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。

●コンビニ
支払期限を過ぎたものに関しては、コンビニでお支払できませんので、ご注意下さい。

〒930-0887
富山市五福３９９４番地
公益社団法人 富山市シルバー人材センター
理事長　中島　善一
TEL 076-444-5535　FAX 076-444-5521

問い合せセンター　富山本所
TEL 076-444-5535

登録番号　T6230005007813



セブン-イレブン
富山安野屋店
富山県富山市安野屋町２－５－５
電話：076-421-5088　ﾚｼﾞ#2

事業者登録番号T8230003000685
2024年06月21日(金) 17:15　賞355

領収書

代理受領手数料　220込

小　計（税込10%）　¥220
合　計　¥220
（税率10%対象　¥220）
（内消費税等10%　¥20）
お買上明細は上記のとおりです。
公共料金・インターネットショッピング等の
受付明細は下記のとおりです。
収納代行地銀ネットワーク4　1件
計　1件
※インボイスの発行はお客様から
サービス事業者にお問合せ下さい

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２４新緑号》

令和６年 Ｖｏｌ．４
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年２月 富山県議会定例会

富山県議会２月定例会は、総額６，１３８億４，６５３万円の令和６年度一般会計予算案など１１０議案を可決しました。立憲民主が利賀ダム建設、共産が中心市街地再開発事業への支出などに反対しましたが、能登半島地震等への対応を含めた１６か月予算では、約６，６８６億円となり賛成多数で可決しました。

子ども・子育てや若者への支援についての佐藤の質問に、新田知事は「困難な状況にあるこどもたちを誰一人取り残さない、そんな富山県でありたいと考え、新年度予算案においては、①私立高校の授業料や入学料について、年収９１０万円未満の多子世帯等の実質無償化、②月額１５，０００円を上限としたフリースクール等の利用料助成、③県が主体となったヤングケアラー世帯へのヘルパー派遣など、他県に先駆けた取り組みを盛り込んだ」との答弁に、公明党が目指す方向への第一歩ととらえて評価いたします。

富山県で「アピアランスケア支援事業」が実現！
長年にわたりご要望を頂いてきた医療用ウィッグ等への支援「アピアランスケア」については、県議としての初質問（昨年6月）で、県の支援を訴えました。今年度の新規事業で、全市町村で助成制度が確立しました。

２月議会　佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）

◆能登半島地震の初動対応とともに、政府及び与党への要望に
どのように取り組んだのか、支援策の反映状況とあわせて問う。

＜新田知事＞発災後、災害対策本部を設置し被害状況の把握や応急対応にあたり、３日後には被災者への支援パッケージを発表した。被災者の生活再建や事業者の早期復旧・事業再開への国の積極的な支援を求め、県議会とともに政府・与党に緊急要望し、２月１１日には県内被災地を視察された公明党の山口代表にも要望させていただいた。

その後も、自助・共助、県及び市町村による震災対応の努力をしっかり伝えた上で、どうしても国の後押しが必要であることを訴えてきている。

こうした中で１月２５日に国の支援パッケージが発表され、なりわい再建支援事業や北陸応援割、農業施設や漁船・漁具等への支援、全壊・半壊家屋の公費による解体、水道事業の補助率引上げなどが盛り込まれた。さらに３月１日には、上下水道や港湾施設の災害復旧事業などへの国の支援拡充も示された。

今後も現場の声を聞き、県議会や関係機関とも連携し、新たな課題も含めて必要な支援策等の実現に向けて、国に強く働きかけてまいりたい。

◆昨年６月議会で提案した「災害中間支援組織」や「災害ケースマネジメント」
の必要性が再認識されたと考えられるが、取組みを問う。

＜武隈危機管理局長＞昨年１２月に関係部局やボランティア団体等の会議で「災害中間支援組織」の理解を深めた。今回の地震までに立ち上げることは出来なかったが、今後も円滑で効果的な被災者支援のための体制づくりについて話し合いを続ける。

被災者の課題等を個別相談により把握し、被災者の自立や生活再建が進むようマネジメントする「災害ケースマネジメント」については、多くの住家被害、液状化対策による深刻な被害を経験し、各市町村では重要性の認識が高まったと考えている。導入について市町村と協議していきたい。

◆災害時における応急仮設住宅の供給体制強化のため、移動型木造住宅
である「ムービングハウス」の導入を検討すべきと考えるがどうか。

＜市井土木部長＞日本ムービングハウス協会などの３団体と災害協定している。「移動型木造住宅」は、内外装、設備を工場で仕上げたコンテナ型のもの。設置の工期は最短の２週間で、平時には店舗などの別施設として導入し、発災後に転用する社会的備蓄とされる場合もある。先進自治体や３団体の導入状況も調査し、応急仮設住宅設置のあり方を検討する。

◆断水の長期化に備え、避難所の入浴支援に対応できるよう、
関係団体と連携強化を検討すべきと考えるがどうか。

＜武隈危機管理部長＞断水の発生直後は飲料水等の確保が必要であるが、時間の経過により入浴等のニーズが高まる。入浴には衛生面の保持だけでなく不安を和らげる効果や、社会参加への意欲を高める効果も期待される。新年度の「ワンチームとやま」の会議で、避難所運営を行う市町村と、災害時でも機動的に入浴支援に対応できるよう関係団体等との協力関係づくりについて検討したい。

◆防災情報を音声で伝える「耳で聴くハザードマップ」は、
視覚障がい者と共に全県民にも有用と考えるが、その評価と普及策を問う。

＜武隈危機管理部長＞議員の提案を踏まえ、防災情報を音声で伝える「耳で聴くハザードマップ」事業を導入する新年度予算を提案している。この事業は、県が使用契約を結ぶことで、スマートフォンにアプリを導入した利用者が、ハザードマップや気象警報、土砂災害危険度、さ

らに最寄りの指定緊急避難場所などの災害情報を音声で読み上げるサービスが、富山県内であれば無料で利用できるもの。視覚障がい者の方はもちろん、県民及び県内滞在者は誰でも利用可能であり、災害情報を正確かつ迅速に届けるための有効なツールの一つと考えている。速やかに契約を行い、県公式ＸやＬＩＮＥ、ＨＰ等を利用して、また市町村や障がい者団体等とも連携して広く普及に努めたい。

◆公共インフラの老朽化・耐震化対策に早急に取り組むため、
広域・多分野のインフラを「群」として捉える手法を取り入れてはどうか。

<市井土木部長>行政区域に拘らない広域的な視点で、道路・公園・下水道等の複数・多分野のインフラを「群」としてマネジメントするもので、導入できればインフラ機能・性能の維持に有効とされている。本県公共インフラの効率的、効果的な維持管理の実現のため、国やモデル地域の取り組みを注視していく。

◆「こどもまんなか社会の実現」へ、こども医療費助成や保育料
無償化などの施策は国に制度化を求めていくべきだ。

<新田知事>地域間格差が生じないよう子育て世代の経済的負担軽減の観点からも重要だ。こども・子育て施策の強化に向け、国が行う施策と、県や市町村がその実情に応じてきめ細やかに行う事業、これらがうまく組み合わさることで、より効果的になると考えており、引き続き国に強く働きかけていきたい。

◆関係人口１０００万人の実現へ、「二地域居住」の受入環境を整備し、
地域活性化につなげる取り組みが重要と考えるがどうか。

<竹内地方創生局長>国交省の調査では、約３割の方が「二地域居住に関心がある」と回答しており関心は高まっていると考える。ご指摘のとおり新年度には二地域居住の推進に取り組む自治体を支援するための制度が創設される動きがあると承知している。こうした動きも踏まえ、今後とも移住・二地域居住のさらなる推進を図りたい。

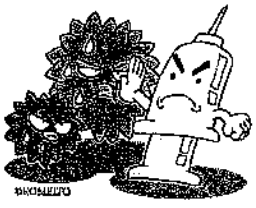
◆物価上昇を上回る賃上げを達成する取り組みが重要だ。
本県における地方版政労使会議の開催状況と今後の取組みを問う。

<新田知事>２月２７日に富山労働局主催で、国の関係機関、県、経済団体、労働団体等が出席し開催した。国から年収の壁対策、生産性向上への支援策、価格転嫁対策等、本県からは賃上げに向けた各種の支援策について、経済・労働団体からは賃上げの実情について共有した。引き続き、県及び国の支援策を必要とする企業に、より多く活用いただくため関係機関と協力し制度の一層の周知に取り組む。

◆国は省力化や生産性向上を促進するため「中小企業省力化投資補助事業」を
創設し汎用製品をカタログ化する。活用されるようどのように支援するのか。

<中谷商工労働部長>昨年１１月、国が予算措置した同事業は、人手不足解消に効果がある汎用製品を「カタログ」に掲載し、容易に選択のうえ導入できる制度である。省力化設備等の導入ノウハウに乏しい中小企業が生産性向上等に即効性のある効果が期待できる。多様な制度を活用しながら、企業の課題に即した投資が円滑に進むよう支援していく。

◆帯状疱疹ワクチンの接種促進に向け、県下で等しく支援が受けられるよう、
県として助成を行うべきと考えるがどうか。



<有賀厚生部長>予防接種法に基づかない任意接種だが、独自に接種費用を助成している県内の自治体もあると承知している。国において、期待される効果や導入年齢、費用対効果などの観点において検討が進められており、国の動向や県内の自治体の取り組み状況を注視したい。

◆バイナリー発電の事業化に向けた調査結果を踏まえて、
今後の展望と観光資源としての活用性について見解を問う。

＜籠浦企業局長＞文献や現地調査で魚津市内の可能性が報告された。地熱発電では、使用した温水を地域へ供給して二次利用するなど、ご紹介のエビ養殖の観光資源化やエコツアーのほか、災害時の非常用電源に利用する例などがある。新年度は同市内１６箇所程度で電磁探査を行い、地域の意向や事業の採算性も見極めながら、地熱によるバイナリー発電実現の可能性を追求していきたい。

◆着地型観光を推進するためには二次交通の確保が重要だ。
日本型のライドシェアも有効と考えられるが、普及にどう取り組むのか。

＜田中交通政策局長＞全県内市町村に鉄道が通る強みを活かし、交通サービスがつながるネットワークを目指し観光客の利用も期待している。自家用有償旅客運送制度の活用は、県も支援を行ったノッカルあさひまちが、地元のタクシー事業者の協力を得ながら地域住民が運行の担い手となる移動サービスとして全国モデルとなっている。今後も、地域の関係者の共創による持続可能な移動サービス立上げに支援してまいりたい。

◆訪日客の拡大へ、地域に埋もれる観光資源の高付加価値化が重要であり、
国の支援事業も活用し体験型観光に力強く取り組むべきだが所見を問う。

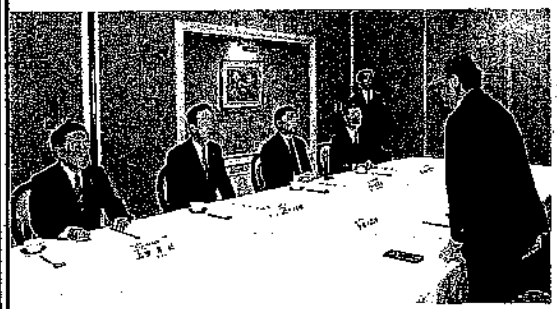
＜竹内地方創生局長＞これまでも国の支援事業を積極的に活用し、インバウンドの受入れ拡大や高付加価値化に向けた働きかけなどを行い、祭りや食、歴史・文化などを活かした多彩なコンテンツ造成も行われている。また「観光再始動事業」も県や市町村、民間事業者が活用するなど、様々な国の支援事業を活用している。

ご紹介の「地域観光新発見事業」などの支援事業について、市町村や観光事業者に広く制度の周知と活用を促し、観光資源の磨き上げや高付加価値化に取り組んでいく。

経営企画委員会　【2月21日】
佐藤質問は1時間5分頃から
・事前防災の取組みについて

佐藤質問は1分頃から　【3月21日】
・防災対策に不可欠な女性の視点について
・災害時における消防活動の強化について

令和６年能登半島地震に関する公明党山口代表への緊急要望



被災者の生活と生業支援、公共インフラの復旧等に関する支援、石川県から避難された方の生活環境整備に対する支援、防災・減災、国土強靱化などに向けた取り組みの推進、復旧・復興に向けた中期的・継続的な支援について知事が要望書を手交。

山口党代表に新田県知事が緊急要望　（２月１１日）　林氷見市長の同行で被災現場を視察

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 に ご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

何かを学ぶのに、
自分自身で経験する以上に
良い方法はない。

【アインシュタイン（ノーベル物理学賞）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 6月 25日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	6－4	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広報広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

6月議会写真撮影費

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	6月議会写真撮影費	12,600	予算特別委員会質問 質問及び答弁者 14，000円×9/10按分
	《合 計》	12,600	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

富山県議会公明党 佐藤則寿 様

No.

金額			¥	1	4	0	0	0	—

但 撮影代

R6年 6 月 25日 上記正に領収いたしました

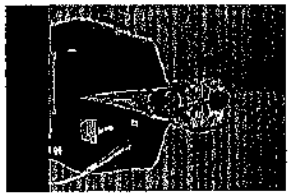
収入印紙

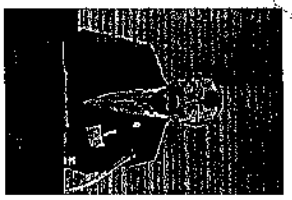
内訳
現金
小切手
手形
消費税額等（ %）

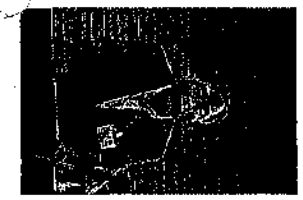
コクヨ ウケ-390

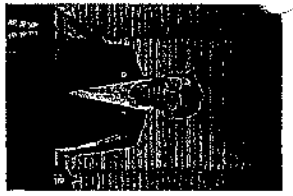
〒930-1331
富山県富山市田畠545
旅する写真店
[redacted]

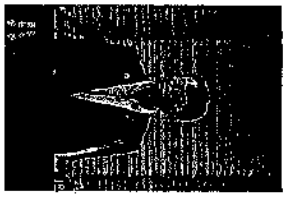
係印


20240625_佐藤県議-13

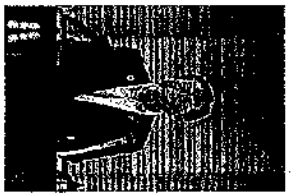

20240625_佐藤県議-14

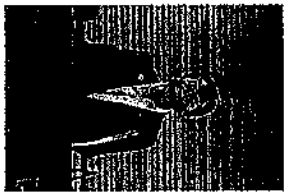

20240625_佐藤県議-17


20240625_佐藤県議-18


20240625_佐藤県議-19

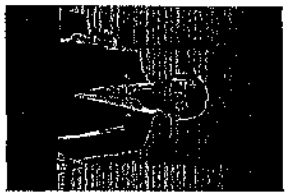
20240625_佐藤県議-20

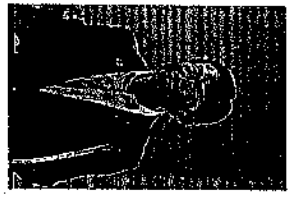

20240625_佐藤県議-21

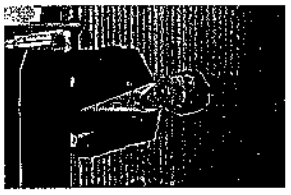

20240625_佐藤県議-22

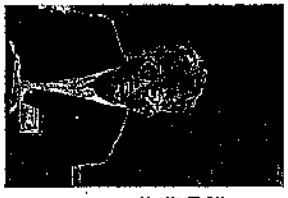
20240625_佐藤県議-23

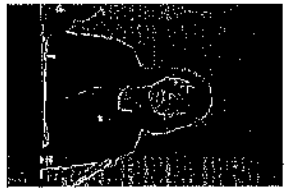
20240625_佐藤県議-25


20240625_佐藤県議-26


20240625_佐藤県議-28

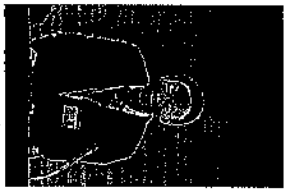

20240625_佐藤県議-29

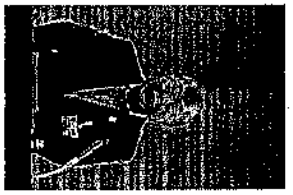

20240625_佐藤県議-01

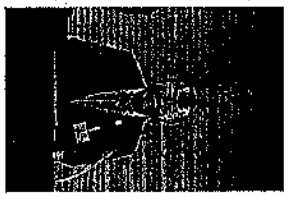

20240625_佐藤県議-04

20240625_佐藤県議-05

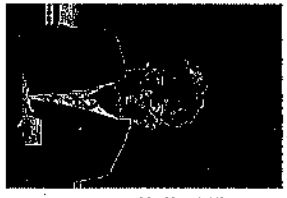
20240625_佐藤県議-09

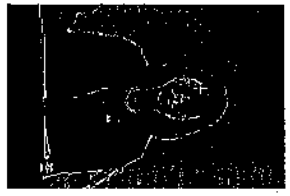

20240625_佐藤県議-10


20240625_佐藤県議-12

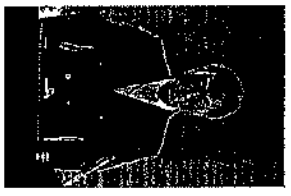

20240625_佐藤県議-15

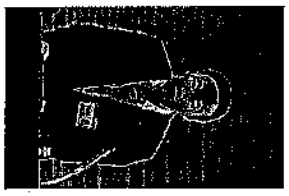
20240625_佐藤県議-16


20240625_佐藤県議-02


20240625_佐藤県議-03

20240625_佐藤県議-07


20240625_佐藤県議-08


20240625_佐藤県議-11

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 6月 29日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	6－5	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

執務参考用図書

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,380	6月分
	北日本新聞	3,380	6月分
	しんぶん赤旗	3,497	6月分
	《合　計》	10,257	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

24年 06月分　6年6月29日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額 .

合計金額 3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替（翌月2日）が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2024年 6月分
（ 101）215.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象 3,380 税 250)
(10%対象 0 税 0)

銘柄（*は軽減税率対象）	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	3,380	

合計金額 3,380円

登録番号
T4810960458703

休刊日は7月16日（火）です。
水分補給をしっかりと取りましょう
戸締り、火の用心も忘れずに
6月25日　領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
登録番号：T4810960458703
富山市羽根2区238
TEL422-9871

県議会議員
佐藤　則寿　様

しんぶん赤旗 領収書
2024年 6月分
3,497円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

(取扱先)
930-0982TEL076-442-1565
富山市荒川2丁目24-12
赤旗富山出張所

8%対象	3,238 円(税抜)	消費税	259 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

領収年月日 6/21　扱者 [redacted]

日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822
しんぶん赤旗

令和６年６月28日

口座振替案内書

公明党富山県議員会　御中

富山県議会事務局総務課

令和６年度政務活動費交付金（７～９月分）については、下記のとおり指定の預金口座に振り込みとなりますので、ご案内します。

支 払 日　令和６年７月１日（月）

振 込 先　[redacted]

振込金額　<u>￥９００，０００円</u>

内　　訳

７月分　３００千円×１人分＝３００，０００円
８月分　３００千円×１人分＝３００，０００円
９月分　３００千円×１人分＝３００，０００円

（総務係　櫻井　内線２２２３）

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 5年 7月 16日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則幸

整理番号	7－1	経費の項目	調査研究費・(研修費)・広聴広報費・議会活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

（事業内容）

研修会参加費

翌日の「東海北陸自動車道　全線四車線化総決起大会」参加のため宿泊
交通費は大会参加の公費で決算

上記事業に要した経費	経費の内容	金 額（円）	備　考
	研修会受講代	30,000	①7/16 14:00～　②7/17 10:00～　地方議員研修会
	振込手数料	660	
	宿泊料金	14,939	アルカディア市ヶ谷
	《合　計》	45,599	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

①「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」
サービスの質・量を交通業者の競争に委ねる時代から、自治体・事業者・地域が一体となって公共交通の活性化・再生に取り組む時代となった。２０２３年、活性化再生法から地域交通法へ呼び方も変わった。ローカル鉄道の再構築には、国が組織する再構築協議会において再構築方針が決定され、地域公共交通の再構築を実現。

②「共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方」
コロナ下で必要不可欠な移動の維持が求められた。「人が移動」して買うから「物が移動」して買うに行動変容など。公共交通の利用促進には、全員が行動を変える必要はない。
利用のきっかけが大事！　利用するつもりのない人６０％が半年に１回利用が増えれば６０人×２回＝１２０人/年　利用するつもりはあるが利用していなかった人３０％が３か月に１回利用増せば３０人×４回＝１２０人/年　利用している人１０％が月に１回利用増なら１０人×１２回＝１２０人/年　効果の分析が必要であり、城端線・氷見線再構築に続く、本県の地域関係者の連携と協働による共創の促進が今後も重要となることを学んだ。

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

北陸銀行　キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	001	1398	06-07-04

銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
[redacted]			106

時刻	ご利用手数料（消費税等を含む）	お取引金額
15:39	¥660円	¥30,000円

おつり	お取引後の残高
円	¥[redacted]円

手数料のうち振込手数料　¥660
000012
楽天銀行
第四営業支店
普通 7128969
シヤ）シーケーセミナー　様

コウメイトウキ゛インカイ　様

電話番号 076-444-3373

お振込先・お振込先明細・ご案内

裏面もあわせてご覧ください。

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。ATM振込の組戻しはご利用控をご持参ください。

領収証

2024 年 7 月 16 日

公明党富山県議員会 佐藤則寿　様

★ ¥30,000

但 7/16 14時～ 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画
7/17 10時～ 共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会
〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル12階5-6号室
TEL 050-6868-9878

令和6年7月4日(木)

富山県議会 公明党
佐藤則寿 様

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受 講 確 認 書

このたびは、地方議員研究会主催　研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額
① 2024年7月16日(火)14時～井原講師【東京】地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画	¥15,000
② 2024年7月17日(水)10時～井原講師【東京】共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方	¥15,000

領収書宛名：　公明党富山県議員会　佐藤則寿 様

ご請求額：　¥30,000

【お振込み口座】※振込手数料はお客様負担でお願いいたします。

楽天銀行　第四営業支店
普通　7128969
名義　一般社団法人CKセミナー

※新型コロナ感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
※東京会場につきましては、国際ビル２階、区画「リファレンス」までお越しください。
※（新国際ビルではございません。）

領収証
RECEIPT

アルカディア市ヶ谷
私学会館
一般財団法人 私学研修福祉会

〒102-0073
東京都千代田区九段北四丁目2番25号
TEL 03-3261-9921(代表)
https://www.arcadia-jp.org
登録番号：T1010005018473

部屋番号 (ROOM No.)	お名前(NAME)	ご人数 (PERSONS)
925	佐藤 則寿 様	1

ご到着日 (ARRIVAL)	ご出発日 (DEPARTURE)	備考 (REMARKS)	発行日時(DAY TIME ISSUED)
07/16	07/17		24/07/17 00:16:08

日付 (DATE)	部屋番号 (ROOM No.)	ご利用明細 (EXPLANATION)	ご利用金額 (AMOUNT)	お預り金額 (PAYMENT)	備考 (REMARKS)
07/16	925	ご宿泊料金	14,839		
07/16	925	宿泊税	100		
07/16	925	前受金		14,939	

PAID
'24. 7.16
私学会館
フロント

課税対象外	¥100
10%対象	¥14,839
(内消費税	¥1,349)

会社名
(FIRM)

ご住所
(ADDRESS)

ご署名
(SIGNATURE)

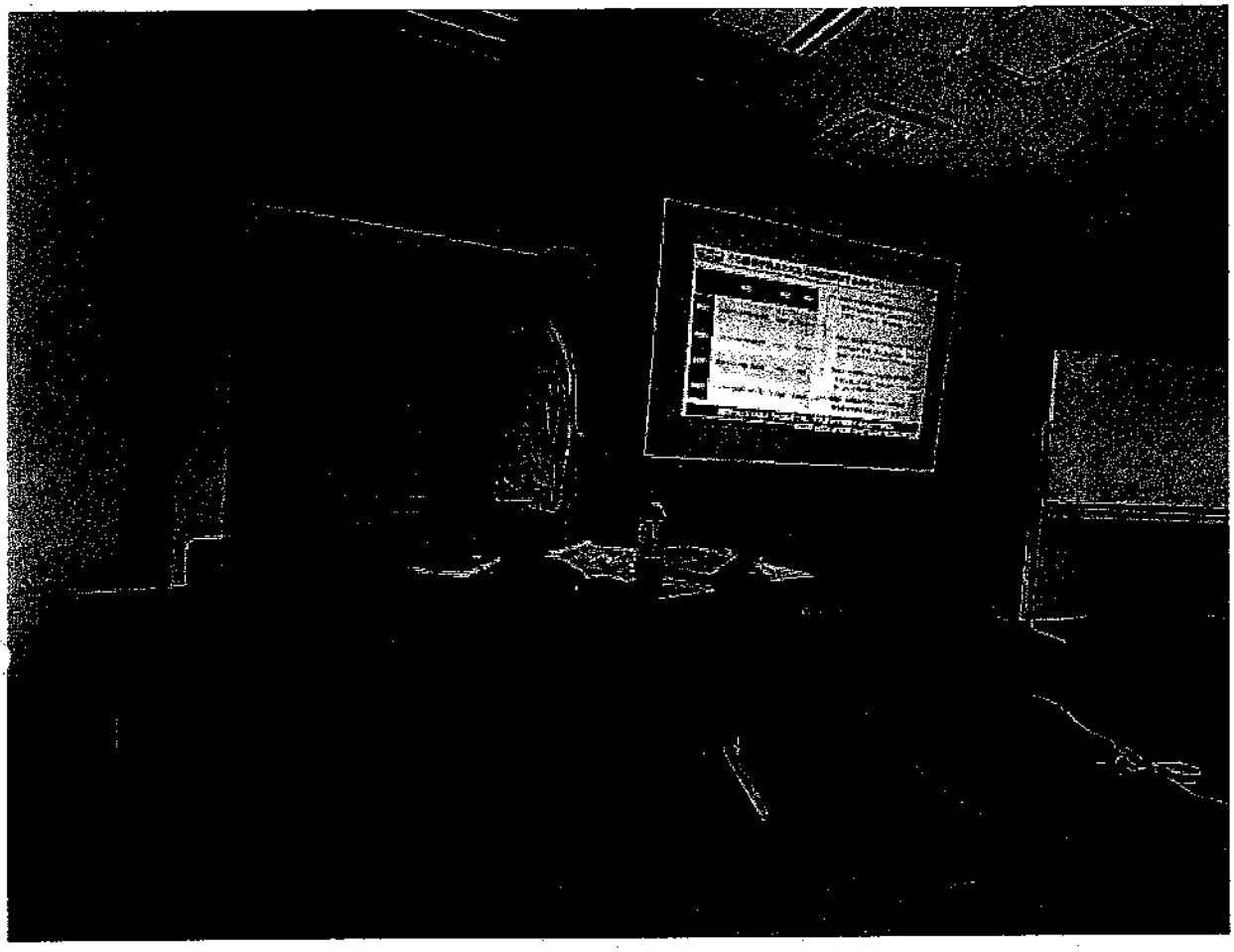
※印がついている商品は軽減税率対象となります。

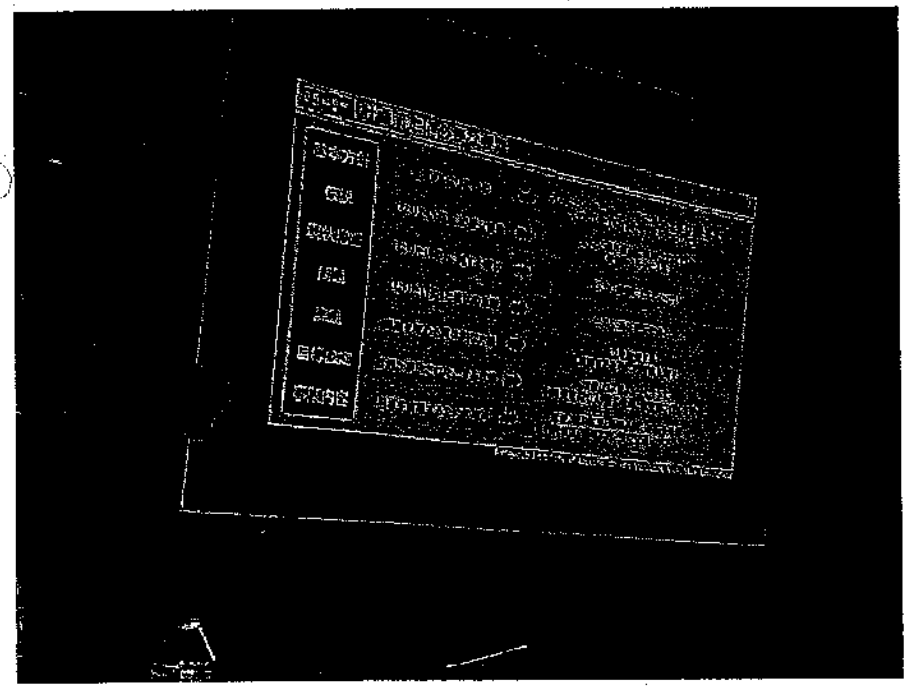
ご利用金額 (AMOUNT)	14,939
内消費税 (TAX)	1,349
お預り金 (PAYMENT)	14,939
ご請求額 (BALANCE)	0

当会館は、印紙税法第5条1項に規定する別表1の17(取扱通達17号文書)により、収入印紙を貼りません。

175370 --CO
701

ARCADIA ICHIGAYA





早稲田大学

スマート社会技術融合研究機構
電動車両研究所
研究院客員准教授
博士（学術）

井原　雄人
IHARA Yuto

〒177-0053　東京都練馬区関町南1-12-3-307
合同会社ビジュアライト内
TEL.:[redacted]
E-mail:[redacted]
URL:https://www.waseda.jp

地方議員研究会　地域公共交通特別講座

共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所
研究院客員准教授　井原雄人
Research Institute of Electric-driven Vehicles, WASEDA University

ローカル鉄道の再構築に関する仕組み

背景・必要性

- 人口減少やマイカーへの転移、都市構造やライフスタイルの変化など、ローカル鉄道を取り巻く環境は大きく変化。
- 民間事業者任せにしていては、利便性と持続可能性の高い地域公共交通を維持していくことが困難になりつつあり、沿線自治体を含む関係者が一丸となって望ましい地域公共交通の在り方を議論する必要。

概要

- 地方公共団体または鉄道事業者は、大量輸送機関としての鉄道の特性を生かした旅客運送サービスの持続可能な提供が困難な線区（特定区間）について、国土交通大臣に「再構築協議会」の組織を要請。
- 国土交通大臣は、関係地方公共団体に意見を聴取し必要と認める場合、再構築協議会を組織。

ローカル鉄道の再構築のフロー

テーブルにつかないので　やも話し合いに〜

（新設）

地方公共団体が組織する法定協議

構成員：地方公共団体、鉄道事業者等

※鉄道事業者からの要請制度を創設

国が組織する再構築協議会
（地方公共団体又は鉄道事業者からの要請に基づき組織）

構成員：国、地方公共団体、鉄道事業者等

実証事業を通じて実効性を検証

地域公共交通計画の決定

再構築方針の決定

①「鉄道の維持・高度化」→鉄道事業再構築事業(※)
②「バス等への転換」→地域公共交通利便増進事業

※現行は赤字会社を対象としているが、黒字会社の線区も対象となるよう拡充

地域公共交通の再構築を実現

合意形成に向けた国の支援

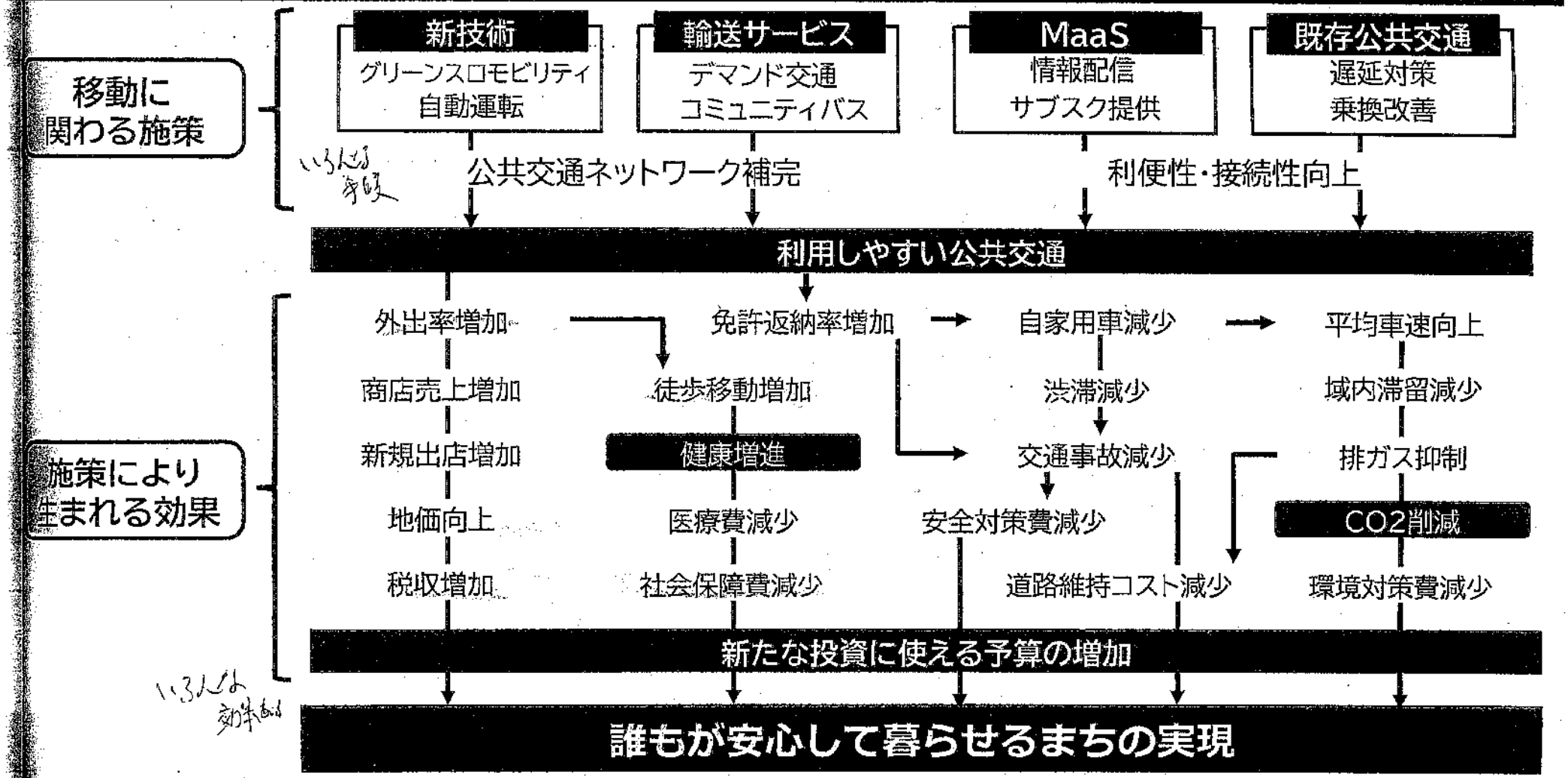
- 協議会開催、調査事業・実証事業について、「地域公共交通再構築調査事業」により支援
- 社会資本整備総合交付金に基幹事業として「地域公共交通再構築事業」を創設
- 規制・運用の緩和・見直し・協議運賃制度の導入・技術・安全規制の見直し等

地方議員研究会　地域公共交通特別講座

地域公共交通活性再生法の改正と地域公共交通計画

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構 電動車両研究所
研究院客員准教授　井原雄人
Research Institute of Electric-driven Vehicles, WASEDA University

公共交通の確保・維持とまちづくりの関係



参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 7月 27日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	7－2	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 （資料購入費） ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

執務参考用図書

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,380	7月分
	北日本新聞	4,000	7月分
	読売新聞	3,400	7月分
	しんぶん赤旗	3,497	7月分
	《合 計》	14,277	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

24 年 07 月分　6 年 7 月 27 日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額　3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替（翌月2日）が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　478－10

2024年 7月分
（ 101）216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象 4,000 税 296)
(10%対象 0 税 0)

銘柄（*は軽減税率対象）	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額 4,000円

登録番号 T4810960458703

休刊日は8月19日（月）です
水分補給をしっかりと取りましょう
家の中でも熱中症になります
7 月 26 日　領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
登録番号：T4810960458703
富山市羽根2区238
TEL422-9871

領収書

区域005-E 全戸0047　お問合せNo. [redacted]
登録番号 T7810021856091

お名前 佐藤　則寿 様

富山市有沢478-10
有沢苑入口
06 年　7 月分

TEL492-0316

	銘柄	部数	金額
1	読売新聞 ※	1	3,400
2			
3			

合計 3,400円

※は軽減税率（10.0%対象 0円 消費税 0円）
（8.0%対象 3,400円 消費税 251円）

◇左記の通り領収しました
0

領収日　年　月　日

暑くなりましたね。お身体に、充分気をつけてください。

読売センター・青山
代表 青山秀一
〒939-2706 富山県富山市婦中町速星3区621-2
TEL 076(466)2673　FAX 076(465)5539

領収印

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

しんぶん赤旗 領収書

2024 年 7 月分
3,497円（税込）

（取扱先）
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

新聞・雑誌名　税率　部数　金額（税込）
日刊「しんぶん赤旗」　8%　1　3,497

領収年月日 7/26

8%対象　3,238円（税抜）　消費税　259円
10%対象　0円（税抜）　消費税　0円

日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 7月 30日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	7－3	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ (広報広報費) ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

県議活動レポート

県議活動報告夏季号（Vol.5） 2000枚

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	県議活動報告夏季号(Vol5)	16,831	18，702円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	《合 計》	16,831	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を縮し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書（取引明細控え）

No. irodori_00001466773

公明党富山県議員会　佐藤則寿　様

￥18,702－

但し　印刷代として（みずほ銀行利用）

2024/07/30　領収しました

内訳	
税抜金額	￥17,002
消費税額	￥1,700
手数料	0

株式会社プリマリール イロドリお客様サポートセンター
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2－29
TEL 0120-964-974　FAX 03-5229-8285

願いします。

※レビュー投稿期間は、商品発送後3ヶ月とさせていただきます。

https://www.iro-dori.net/mypage/review_list.php

★*…――…*★

【商品情報】

[お客様入力商品名]県議活動報告夏季vol5
[商品名]A3（B4）チラシ・フライヤー印刷
[用紙]コート90kg
[出荷までの日数]6日（印刷日数：5日＋オプション：1日）
[種別]両面フルカラー
[部数]2,000枚
[単価]14,907
[数量]1
[オプション1]サイズ指定（A3/B4）：A3サイズ（297×420mmのみ） 0円
[オプション2]折り加工 A3/B4 （+1日）：2つ折（センター折） 2,095円
[オプション3]MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 （＋最大1日）：Officeデータ以外で印刷（料金・納期追加なし） 0円
[オプション4]表裏関係：天天 合わせ 0円

【配送先情報】

[配送先1／お荷物伝票番号] ： 408633016400/408633016411
佐藤 則寿 様
〒930-0862
富山県富山市有沢478-10
TEL：090-3150-3645
部数：2000
数量：1

【出荷日】
2024/07/21
【商品到着予定日・時間】
2024/07/22 指定なし
【発送会社情報】
ヤマト運輸

[小計]17,002円
[消費税] 1,700円

[合計]18,702円（税込）

【同じデータで簡単リピート注文ができます！】
イロドリではデータをご注文から2年間保管しております。
会員のお客様であれば、マイページから、同じデータを流用しての簡単再注文ができますので、
ぜひ、ご利用ください！

https://www.iro-dori.net/mypage/order_list.php?mail=1&reorder_id=irodori_00001466773

▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~▼~
特別クーポン進呈！

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２４夏季号》

令和６年 Ｖｏｌ．５
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年６月 富山県議会定例会

富山県議会６月定例会は、令和６年度一般会計６月補正予算案など計２９議案や公明党が提案した「災害発生時に、信頼性が高い情報連携体制の構築を国に求める意見書」を全会一致で可決しました。

一般会計補正予算案は追加提案分を含め計６１億５６６５万円で、大半が能登半島地震の復旧・復興対策費。住宅再建にかかる借入額の利子助成や、液状化被害を受けた宅地復旧支援の事業費などが盛り込まれ、補正後の一般会計は６２００億３１８万円となりました。

公明党が提出した意見書では、インターネット上に膨大な情報があふれる中、災害発生時は虚偽情報の拡散防止が課題になると指摘し、災害現場から正確な情報を収集、発信する公的な情報連携環境の整備などを求めました。

佐藤則寿の予算特別委員会での質問の様子は、インターネットでご覧ください。

経営企画委員会
【６月１０日】
１５分頃から

６月議会　佐藤則壽の質問と答弁（抜粋）

◆国の「こども未来戦略・加速化プラン」に基づく支援の強化の受け止めは

<こども家庭支援監> 昨年１２月策定の「こども未来戦略・加速化プラン」では、児童手当の拡充や、出産等の経済的負担の軽減、切れ目のない子育て支援の拡充、こどもの貧困対策、児童虐待防止、ヤングケアラーの支援など、数多くの施策が盛り込まれ「こどもまんなか社会」の実現に向け大きな道筋が示された。

今月成立した「子ども・子育て支援法等の改正法」には、こうした施策を実行するための必要な措置等が明記された。今後はさらに国との連携を強化し市町村と一体となって、こども・子育て支援施策を着実に推進してまいりたい。

◆「こどもまんなか社会の実現」への取組み成果と今後の決意は

<新田知事> 市町村との協議や部局横断の検討を続け、今年度、妊娠・出産期の支援として、子育て支援ポイント制度を新たに始めた。産前産後ヘルパーの派遣。第３子以降の保育料の完全無償化。私立高等学校の授業料・入学料減免補助の拡充などを実現した。さらに、困難を抱えるこどもへの支援として、こども総合サポートプラザ（仮称）と富山児童相談所を２拠点化する。フリースクールを利用する家庭への支援、こどもの居場所づくりやこども食堂への支援などにも取り組んでいる。ご指摘のこども医療費については、市町村からの要望を踏まえて、見直しを検討する。私立高校授業料の無償化については、国の責任において措置が講じられるのが原則と考えている。

今年度、新たな「子育て支援・少子化対策に関する基本計画」の策定に向け、広く県民の意見を聴く機会を設けるなど、今後もすべてのこどもがウェルビーイングを高めながら成長していく「こどもまんなか社会」を目指して頑張っていく。

◆火山対策の専門人材の育成や確保など、防災体制の強化が重要だ

<危機管理局長> 本年４月には火山調査研究推進本部が文科省に設置されるなど、火山に関する専門人材の確保、育成は重要と考えている。

平成２８年「弥陀ヶ原火山防災協議会」を設置した際に、富山大学や京都大学などから４名の専門家に委員に就任頂き、指導・助言等を受けている。火山ハザードマップや噴火警戒レベル、避難計画の作成を進めるなど、一連の警戒避難体制を整備している。また、火山防災訓練においても専門家の意見を取り入れ、企画や実施に役立てている。

引き続き外部専門人材を有効活用し、県職員を専門研修会に参加させることなど、対応能力の向上に努め、防災人材の育成にも継続的に取り組んでいきたい。

◆地下水などの代替性・多様性のある災害に強い水道インフラの整備が必要だ

<危機管理部長> 氷見市では大規模な断水で生活用水の確保が困難な状況が長く続いた。そうした中でも、一般家庭の井戸水が避難所等において活用された事例や、能登地域でも有効性が実証された。

令和４年度の「災害時地下水利用ガイドライン」で、防災井戸の活用を周知するとともに、防災危機管理センターに防災井戸の模型を展示するなどＰＲにも努めている。

政府では、有効な新技術として自治体等活用促進カタログが示され、多様な方策が紹介されている。国の動きも参考としつつ、有識者等から意見を伺いながら、代替性・多様性のある災害に強い水道インフラの整備について検討していきたい。

◆成長戦略に新産業戦略を掲げ、新たな産業構造の実現へ取り組んだ成果は

<新田知事> カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーといった国際標準化時代に対応した経済圏の確立、県内企業のＤＸ・高付加価値化に取り組み、脱炭素経営のモデル企業の育

成や、本県の強みであるアルミ産業における産学官連携によるリサイクル研究開発などを積極的に推進してきた。

スタートアップでは、経産省の調査で大学発ベンチャーの伸び率において、富山県が全国一となるというニュースがあった。大学発ベンチャーは大学の知財を活用できるメリットがあり、とても意味のあることであり、今後も、経済成長と県民のウェルビーイング向上の好循環を創り出すよう取り組んでいく。

◆労働力不足が深刻化する中で、外国人材の受入れや定着の促進が需要だ

<商工労働部長>「とやま外国人材活用支援デスク」を設置し、外国人材紹介・派遣企業などを通じて、県内企業のニーズと高度外国人材等のマッチング支援や、外国人材に対する理解を深めるセミナーの開催、各種相談への対応など、高度外国人材等の受入れを積極的に支援してきた。また「アジア高度人材受入事業」では、アジア諸国の理系人材と県内企業のマッチングを行い、入国前に６００時間もの日本語教育など「富山就職プログラム」に取り組み、さらに企業に日本語研修に係る経費の助成も行っており、県内定着の促進に努めている。

今年度は新たに、受入れ企業等が行う外国人材と地域住民との交流活動に係る経費への助成を通して、選ばれる富山県を目指して積極的に県内定着の促進を図ってまいりたい。

◆選択的夫婦別姓制度の導入へ、県民意識の醸成にどのように取り組むのか

<佐藤副知事>婚姻に伴う改姓で、築き上げた功績が正当に評価されづらくなるなどの不利益を指摘する声もあり、選択的夫婦別姓制度の早期実現を求める声が上がってきている。改姓するのは女性が９５％を占め、幅広い議論を重ねて国で検討していくものと考える。

県民の気運の醸成や議論の活発化には、ジェンダー平等に対する意識向上が不可欠と考え、アンコンシャス・バイアスへの気づきや解消のため、特設サイトを開設して具体的な事例の紹介を行ったり、大学生との意見交換にも取り組んでいる。今年度は、各市町村の男女共同参画推進員の活動を通して、地域におけるアンコンシャス・バイアスの解消を重点に取り組む。

また、意識調査は、次回の男女共同参画計画の改訂時に実施する方向で検討したい。

◆「富山県障がい者ＩＣＴサポートセンター」を設置してはどうか

<厚生部長>障害保健福祉の４圏域の障害福祉施設等に、パソコン指導ができるＩＴ推進員を配置し、障害のある人の情報機器に関する相談・援助や訪問指導、パソコン教室の開催を行っており、ＩＣＴ機器の利用機会の拡大や活用能力の向上に努めている。

また新たに、障害者就労継続支援事業所における工賃向上や業務の拡充のため、ＩＣＴ機器の導入経費への補助とその有効な活用方法等について学ぶ研修を実施する。さらに国や他自治体の動向や関係者の意見も踏まえ、ＩＣＴサポートセンターの設置等について研究していく。

◆高齢者の難聴対応に「軟骨伝導イヤホン」の窓口導入を推進してはどうか

<厚生部長>ご紹介の軟骨伝導イヤホンは、複数の人が使用するのには大変清潔でよいとされており、全国の市町村や金融機関などで導入されつつあり、今月時点では９６の市町村など計１６４機関に導入されている。

県内においては金融機関１社で導入されており、自治体では導入されていない。今後、その効果や活用に向けた国・他県の動向を注視するとともに、市町村担当者会議などを通じて導入自治体の取組み状況等を県内に共有してまいりたい。

◆ＨＰＶワクチンの接種機会を逃した方へのキャッチアップ周知を

<厚生部長>キャッチアップ接種の期間は令和７年３月までであり、計３回の接種を完了するために６か月を要することを考慮すると残り時間が非常に少ないことから、対象となる平成９年度から１９年度生まれのワクチン未接種の女性に、子宮頸がんやＨＰＶワクチンについて正しく理解してもらい、期間中に一人でも多くの方に接種していただきたいと考えている。

◆男性のＨＰＶワクチン接種に対する助成制度を創設してはどうか

<厚生部長> 男性へのＨＰＶワクチン接種は任意接種であり、荒川区のように全国では接種費用に助成する自治体もあることは承知している。公費助成については、集団免疫効果もあるが、国が科学的知見に基づき予防接種法に位置づけして実施することが基本と考えている。

男性への定期接種化については、国の審議会において、薬事承認の状況を注視しつつ費用対効果等について議論するなど検討されているところであり、引き続き、国の動向や県内外の自治体の取組みの状況について注視したい。

◆ひきこもりなど生きづらさを抱える人へのメタバース（仮想空間）の活用を

<厚生部長> ご紹介の香川県では、オンライン上の相談など支援の入り口が広がっている。

本県では、民間団体によるひきこもりの当事者や家族のための居場所づくり等の取組みを補助しており、今年度は新たにメタバースを活用した交流の場を提供する２団体に支援を開始したところであり、その効果について分析したいと考えている。

今後も市町村等とも連携した広域的かつ専門性の高い相談支援や、民間団体と連携しながら、より効果的な支援を工夫してまいりたい。

◆急増する不登校児童生徒への対応にメタバースの活用も推進しては

<教育長> メタバースを活用した不登校支援は、学校生活と同じような体験ができると認識しており、県内の市町の教育支援センターでＩＣＴ端末のオンラインで児童生徒が授業を視聴しているところがある。国も実践事例を踏まえた研究をしている。

県教育委員会としても、多様な学びの場や居場所の確保に努めるという観点から、特に家から出ることが難しい子どもたちにとっては、どうしても支援が伝わりにくいという面があろうかと思う。活用例や研究成果等についての情報の収集に努めてまいりたい。

◆平和への誓いを継承するため、明年の戦後８０年を機にＶＲ等の活用を

<新田知事> 悲惨な戦争の体験と記憶を風化させず平和の尊さを語り継いでいくことは重要な使命と考えている。昭和３８年以来、県戦没者追悼式を開催して戦没者のご冥福を祈り、平成１７年からは、小中学校への「戦争体験者による語り部派遣」を実施し、戦争体験談や平和への思いを語り伝える事業に取り組んでいる。

戦後８０年の節目となる来年度の「戦時下の暮らし展」の実施に向け、次代を担う若者と連携して実施することができないか等、様々な拡充を検討していきたい。さらに、ご提案の戦時下や戦後の復興の道のりを伝えていく取組みについても、どのような方法が有意義か、旧富山の市街地の９９．５％が燃えたこと、その焼け野原から復興し現在の富山市の状況になるまでの映像を流している富山市とも相談しながら検討していきたい。

今後とも、戦争を二度と繰り返さないための社会意識の醸成に努めていきたい。

◆戦後復興への道のりに対する、知事の思いは（追加質問）

叔父を沖縄の戦争で亡くしており、二度と戦争には参加しないということの誓いを新たにするためにも、悲惨な状況や、どうやって復興を遂げてきたのか、様々な形で次の世代に引き継いでいくこと、議員のアイディアも参考に１つの節目でもある来年に向けて様々な拡充を検討していきたい。

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 に ご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

会って直に話すのが、
悪感情を一掃する
最上の方法である。

【リンカーン（第16代 アメリカ大統領）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 8月 5日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	8--1	経費の項目	(調査研究費)・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

(事業内容)

北日本政経懇話会

令和6年下期会費(R6年7月～12月分)

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	令和6年下期6ケ月分会費	54,000	令和6年下期会費(R6年7月～12月分)
	送金手数料	440	
	《合 計》	54,440	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

（重ならないように貼付すること。）

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	001	0385	06-08-05

銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
[redacted]			106

紙幣枚数				硬貨枚数					
万円	五千円	二千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円

時刻	ご利用手数料（消費税等を含む）	お取引金額
16:13	¥440円	¥54,000円

おつり	お取引後の残高
円	¥[redacted]円

手数料のうち振込手数料　¥440
000018
北陸銀行
本店営業部
普通 0093060
ｷﾀﾆﾎﾝｾｲｹｲｺﾝﾜｶｲ　様

ｺｳﾒｲﾄｳｷﾞｲﾝｶｲ　様

電話番号 076-444-3373

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。ATM振込の組戻しはご利用控をご持参ください。

裏面もあわせてご覧ください。

請 求 書

令和６年７月31日

富山県議会
議員　佐藤　則寿　様

北日本政経懇話会
〒930-0094
富山市安住町２番41号
北日本新聞社事業局内
TEL 076(445)3369
FAX 076(431)1924
k.seikon@kitanippon.jp

下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額　54,000円

摘　要	金　額
令和６年下期会費（令和６年７月－12月分） 9,000円×６カ月	54,000円
合　計	54,000円
備考　会費（１カ月9,000円）は６カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和６年９月30日（月）までに下記の北日本政経懇話会口座へお願い致します。
※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。
※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号００９３０６０「北日本政経懇話会」

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 8月 5日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	8－2	経費の項目	(調査研究費)・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

(事業内容)

富山新聞政経文化懇話会

令和6年度会費

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞政経文化懇話会	60,000	令和6年度会費
	振込手数料	440	
	《合 計》	60,440	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

北陸銀行　キャッシュカードサービス ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	0010	392	06-08-05

銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
[redacted]			106

時刻	ご利用手数料（消費税等を含む）	お取引金額
16:18	¥440円	¥60,000円

おつり	お取引後の残高
円	¥[redacted]円

手数料のうち振込手数料　¥440
000019
北陸銀行
高岡支店
普通　4564810
ﾄﾔﾏｼﾝﾌﾞﾝｾｲｹｲﾌﾞﾝｶｺﾝﾜｶｲ　様
ｺｳﾒｲﾄｳｷﾞｲﾝｶｲ　ｻﾄｳﾉﾘﾄｼ　様
電話番号　076-444-3373

お振込先・お振込依頼人明細・ご案内

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。ATM振込の組戻しはご利用控をご持参ください。

裏面もあわせてご覧ください。

領収書

い №198763

佐藤 則寿 殿　　令和6年 8月 5日受領

金額	60,000

但し　令和6年 政経文化懇話会 年会費

10%対象 54,545円 消費税 5,455円

入金内訳	
現金	
小切手	
受取手形	
振込	

株式会社 北國新聞社
本社 金沢市南町2番1号 ☎076(263)2111(代)〒920-8588

登録番号：T7220001006208

受取人 [redacted]

（ご注意）金額を訂正したものは無効です。

12IAA　00102911

請　求　書

請求先
〒930-0862
富山市有沢
４７８番地１０
富山県議会　議員
佐藤　則寿　様

請求元
〒920-0919　登録番号 T7220001006208
石川県金沢市南町２番１号
TEL:076-260-3564
株式会社北國新聞社
販売局　販売部

0002911#

4407160087614694

12IAA
000000

平素は格別のお引立てを賜り、誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

請求金額	60,000円

件名：富山新聞政経文化懇話会会費

請求書発行日	2024年07月11日(木)
請求書番号	000001019
締日	2024年06月22日(土)
支払期限	2024年07月31日(水)

前回請求金額	入金額	調整金額	繰越金額	今回請求金額（税抜）	今回消費税額	今回請求金額（税込）
				54,545	5,455	60,000

10%対象(税抜)	54,545	消費税額	5,455	請求金額(税込)	60,000

支払方法	銀行振込
振込先	(0144)北陸銀行 (201)高岡支店 普通預金 4564810 ﾄﾔﾏｼﾝﾌﾞﾝｾｲｹｲﾌﾞﾝｶｺﾝﾜｶｲ (0146)北國銀行 (401)高岡支店 普通預金 0110812 ﾄﾔﾏｼﾝﾌﾞﾝｾｲｹｲﾌﾞﾝｶｺﾝﾜｶｲ (0534)富山第一銀行 (041)高岡支店 普通預金 0160599 ﾄﾔﾏｼﾝﾌﾞﾝｾｲｹｲﾌﾞﾝｶｺﾝﾜｶｲ (1402)高岡信用金庫 (009)広小路 普通預金 0733577 ﾄﾔﾏｼﾝﾌﾞﾝｾｲｹｲｺﾝﾜｶｲ (2404)富山県信用組合 (031)高岡支店 普通預金 2018969 ﾄﾔﾏｼﾝﾌﾞﾝｾｲｹｲｺﾝﾜｶｲ
備考	

請求書のデジタル化に関するご案内

弊社では請求書のデジタル化を目的として、全てのご請求を「BtoBプラットフォーム請求書」にてご案内しております。
下記のURLにアクセス後、「仮ID」と「仮パスワード」をご入力の上、画面の案内に従って、ご登録（無料）をお願いいたします。ご登録完了後すぐにご利用いただけます。
請求書のデジタル化へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※既にIDを登録済の方は、右記の仮ID・仮パスワードより設定することで、登録済IDで利用することができます。

※ご登録完了後は電子請求書のみ発行させていただきますので、ご注意下さい。

URL	https://wi.infomart.co.jp/in
仮ＩＤ	[redacted]
仮パスワード	[redacted]

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 8月 15日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	8－3	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

県議活動レポート

県議活動報告残暑号（Vol.5） 5,500枚

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	県議活動報告残暑号(Vol5)	／ 33,789	37，544円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	《合 計》	33,789	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書（取引明細控え）

No. irodori_00001470665

公明党富山県議員会　佐藤則寿　様

￥37,544－

但し　印刷代として（みずほ銀行利用）

2024/08/15　領収しました

内訳	
税抜金額	￥34,131
消費税額	￥3,413
手数料	0

株式会社プリマリール イロドリお客様サポートセンター
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2－2.9
TEL 0120-964-974　FAX 03-5229-8285

なお、レビューの際はお客様のIDでログイン後に下記リンクよりページへの移動をお願いします。

※レビュー投稿期間は、商品発送後3ヶ月とさせていただきます。

https://www.iro-dori.net/mypage/review_list.php

★*…━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━…*★

【商品情報】

[お客様入力商品名]県議活動レポートvol.5残暑号
[商品名]A3（B4）チラシ・フライヤー印刷
[用紙]コート90kg
[出荷までの日数]8日（印刷日数：7日＋オプション：1日）
[種別]両面フルカラー
[部数]5,500枚
[単価]30,036
[数量]1
[オプション1]サイズ指定（A3/B4）：A3サイズ（297×420mmのみ） 0円
[オプション2]折り加工 A3/B4 （+1日）：2つ折（センター折） 4,095円
[オプション3]MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 （＋最大1日）：Officeデータ以外で印刷（料金・納期追加なし） 0円
[オプション4]表裏関係：天天 合わせ 0円

【配送先情報】

[配送先1／お荷物伝票番号]：
408633187281/408633187292/408633187303/408633187314
佐藤 則寿 様
〒930-0862
富山県富山市有沢478-10
TEL：090-3150-3645
部数：5500
数量：1

【出荷日】
2024/08/10
【商品到着予定日・時間】
2024/08/11 指定なし
【発送会社情報】
ヤマト運輸

[小計]34,131円
[消費税] 3,413円

[合計]37,544円（税込）

【同じデータで簡単リピート注文ができます！】
イロドリではデータをご注文から2年間保管しております。
会員のお客様であれば、マイページから、同じデータを流用しての簡単再注文ができますので、
ぜひ、ご利用ください！

https://www.iro-dori.net/mypage/order_list.php?mail=1&reorder_id=irodori_00001470665

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２４残暑号》

令和６年 Ｖｏｌ．５
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年６月 富山県議会定例会

富山県議会６月定例会は、令和６年度一般会計６月補正予算案など計２９議案や公明党が提案した「災害発生時に、信頼性が高い情報連携体制の構築を国に求める意見書」を全会一致で可決しました。

一般会計補正予算案は追加提案分を含め計６１億５６６５万円で、大半が能登半島地震の復旧・復興対策費。住宅再建にかかる借入額の利子助成や、液状化被害を受けた宅地復旧支援の事業費などが盛り込まれ、補正後の一般会計は６２００億３１８万円となりました。

公明党が提出した意見書では、インターネット上に膨大な情報があふれる中、災害発生時は虚偽情報の拡散防止が課題になると指摘し、災害現場から正確な情報を収集、発信する公的な情報連携環境の整備などを求めました。

佐藤則寿の予算特別委員会での質問の様子は、インターネットでご覧ください。

経営企画委員会
【６月１０日】
１５分頃から

【６月２７日】
１分頃から

６月議会　佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）

◆国の「こども未来戦略・加速化プラン」に基づく支援の強化の受け止めは

<こども家庭支援監>昨年１２月策定の「こども未来戦略・加速化プラン」では、児童手当の拡充や、出産等の経済的負担の軽減、切れ目のない子育て支援の拡充、こどもの貧困対策、児童虐待防止、ヤングケアラーの支援など、数多くの施策が盛り込まれ「こどもまんなか社会」の実現に向け大きな道筋が示された。

今月成立した「子ども・子育て支援法等の改正法」には、こうした施策を実行するための必要な措置等が明記された。今後はさらに国との連携を強化し市町村と一体となって、こども・子育て支援施策を着実に推進してまいりたい。

◆「こどもまんなか社会の実現」への取組み成果と今後の決意は

<新田知事>市町村との協議や部局横断の検討を続け、今年度、妊娠・出産期の支援として、子育て支援ポイント制度を新たに始めた。産前産後ヘルパーの派遣。第３子以降の保育料の完全無償化。私立高等学校の授業料・入学料減免補助の拡充などを実現した。さらに、困難を抱えるこどもへの支援として、こども総合サポートプラザ（仮称）と富山児童相談所を２拠点化する。フリースクールを利用する家庭への支援、こどもの居場所づくりやこども食堂への支援などにも取り組んでいる。ご指摘のこども医療費については、市町村からの要望を踏まえて、見直しを検討する。私立高校授業料の無償化については、国の責任において措置が講じられるのが原則と考えている。

今年度、新たな「子育て支援・少子化対策に関する基本計画」の策定に向け、広く県民の意見を聴く機会を設けるなど、今後もすべてのこどもがウェルビーイングを高めながら成長していく「こどもまんなか社会」を目指して頑張っていく。

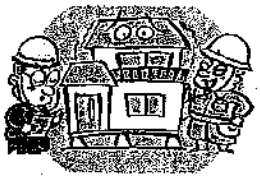
◆火山対策の専門人材の育成や確保など、防災体制の強化が重要だ

<危機管理局長>本年４月には火山調査研究推進本部が文科省に設置されるなど、火山に関する専門人材の確保、育成は重要と考えている。

平成２８年「弥陀ヶ原火山防災協議会」を設置した際に、富山大学や京都大学などから４名の専門家に委員に就任頂き、指導・助言等を受けている。火山ハザードマップや噴火警戒レベル、避難計画の作成を進めるなど、一連の警戒避難体制を整備している。また、火山防災訓練においても専門家の意見を取り入れ、企画や実施に役立てている。

引き続き外部専門人材を有効活用し、県職員を専門研修会に参加させることなど、対応能力の向上に努め、防災人材の育成にも継続的に取り組んでいきたい。

◆地下水などの代替性・多様性のある災害に強い水道インフラの整備が必要だ



<危機管理部長>氷見市では大規模な断水で生活用水の確保が困難な状況が長く続いた。そうした中でも、一般家庭の井戸水が避難所等において活用された事例や、能登地域でも有効性が実証された。

令和４年度の「災害時地下水利用ガイドライン」で、防災井戸の活用を周知するとともに、防災危機管理センターに防災井戸の模型を展示するなどＰＲにも努めている。

政府では、有効な新技術として自治体等活用促進カタログが示され、多様な方策が紹介されている。国の動きも参考としつつ、有識者等から意見を伺いながら、代替性・多様性のある災害に強い水道インフラの整備について検討していきたい。

◆成長戦略に新産業戦略を掲げ、新たな産業構造の実現へ取り組んだ成果は

<新田知事>カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーといった国際標準化時代に対応した経済圏の確立、県内企業のＤＸ・高付加価値化に取り組み、脱炭素経営のモデル企業の育

成や、本県の強みであるアルミ産業における産学官連携によるリサイクル研究開発などを積極的に推進してきた。

スタートアップでは、経産省の調査で大学発ベンチャーの伸び率において、富山県が全国一となるというニュースがあった。大学発ベンチャーは大学の知財を活用できるメリットがあり、とても意味のあることであり、今後も、経済成長と県民のウェルビーイング向上の好循環を創り出すよう取り組んでいく。

◆労働力不足が深刻化する中で、外国人材の受入れや定着の促進が重要だ

<商工労働部長>「とやま外国人材活用支援デスク」を設置し、外国人材紹介・派遣企業などを通じて、県内企業のニーズと高度外国人材等のマッチング支援や、外国人材に対する理解を深めるセミナーの開催、各種相談への対応など、高度外国人材等の受入れを積極的に支援してきた。また「アジア高度人材受入事業」では、アジア諸国の理系人材と県内企業のマッチングを行い、入国前に６００時間もの日本語教育など「富山就職プログラム」に取り組み、さらに企業に日本語研修に係る経費の助成も行っており、県内定着の促進に努めている。

今年度は新たに、受入れ企業等が行う外国人材と地域住民との交流活動に係る経費への助成を通して、選ばれる富山県を目指して積極的に県内定着の促進を図ってまいりたい。

◆選択的夫婦別姓制度の導入へ、県民意識の醸成にどのように取り組むのか

<佐藤副知事>婚姻に伴う改姓で、築き上げた功績が正当に評価されづらくなるなどの不利益を指摘する声もあり、選択的夫婦別姓制度の早期実現を求める声が上がってきている。改姓するのは女性が９５％を占め、幅広い議論を重ねて国で検討していくものと考える。

県民の気運の醸成や議論の活発化には、ジェンダー平等に対する意識向上が不可欠と考え、アンコンシャス・バイアスへの気づきや解消のため、特設サイトを開設して具体的な事例の紹介を行ったり、大学生との意見交換にも取り組んでいる。今年度は、各市町村の男女共同参画推進員の活動を通して、地域におけるアンコンシャス・バイアスの解消を重点に取り組む。

また、意識調査は、次回の男女共同参画計画の改訂時に実施する方向で検討したい。

◆「富山県障がい者ＩＣＴサポートセンター」を設置してはどうか

<厚生部長>障害保健福祉の４圏域の障害福祉施設等に、パソコン指導ができるＩＴ推進員を配置し、障害のある人の情報機器に関する相談・援助や訪問指導、パソコン教室の開催を行っており、ＩＣＴ機器の利用機会の拡大や活用能力の向上に努めている。

また新たに、障害者就労継続支援事業所における工賃向上や業務の拡充のため、ＩＣＴ機器の導入経費への補助とその有効な活用方法等について学ぶ研修を実施する。さらに国や他自治体の動向や関係者の意見も踏まえ、ＩＣＴサポートセンターの設置等について研究していく。

◆高齢者の難聴対応に「軟骨伝導イヤホン」の窓口導入を推進してはどうか

<厚生部長>ご紹介の軟骨伝導イヤホンは、複数の人が使用するのには大変清潔でよいとされており、全国の市町村や金融機関などで導入されつつあり、今月時点では９６の市町村など計１６４機関に導入されている。

県内においては金融機関１社で導入されており、自治体では導入されていない。今後、その効果や活用に向けた国・他県の動向を注視するとともに、市町村担当者会議などを通じて導入自治体の取組み状況等を県内に共有してまいりたい。

◆ＨＰＶワクチンの接種機会を逃した方へのキャッチアップ周知を

<厚生部長>キャッチアップ接種の期間は令和７年３月までであり、計３回の接種を完了するために６か月を要することを考慮すると残り時間が非常に少ないことから、対象となる平成９年度から１９年度生まれのワクチン未接種の女性に、子宮頸がんやＨＰＶワクチンについて正しく理解してもらい、期間中に一人でも多くの方に接種していただきたいと考えている。

◆男性のＨＰＶワクチン接種に対する助成制度を創設してはどうか

<厚生部長> 男性へのＨＰＶワクチン接種は任意接種であり、荒川区のように全国では接種費用に助成する自治体もあることは承知している。公費助成については、集団免疫効果もあるが、国が科学的知見に基づき予防接種法に位置づけして実施することが基本と考えている。

男性への定期接種化については、国の審議会において、薬事承認の状況を注視しつつ費用対効果等について議論するなど検討されているところであり、引き続き、国の動向や県内外の自治体の取組みの状況について注視したい。

◆ひきこもりなど生きづらさを抱える人へのメタバース（仮想空間）の活用を

<厚生部長> ご紹介の香川県では、オンライン上の相談など支援の入り口が広がっている。

本県では、民間団体によるひきこもりの当事者や家族のための居場所づくり等の取組みを補助しており、今年度は新たにメタバースを活用した交流の場を提供する２団体に支援を開始したところであり、その効果について分析したいと考えている。

今後も市町村等とも連携した広域的かつ専門性の高い相談支援や、民間団体と連携しながら、より効果的な支援を工夫してまいりたい。

◆急増する不登校児童生徒への対応にメタバースの活用も推進しては

<教育長> メタバースを活用した不登校支援は、学校生活と同じような体験ができると認識しており、県内の市町の教育支援センターでＩＣＴ端末のオンラインで児童生徒が授業を視聴しているところがある。国も実践事例を踏まえた研究をしている。

県教育委員会としても、多様な学びの場や居場所の確保に努めるという観点から、特に家から出ることが難しい子どもたちにとっては、どうしても支援が伝わりにくいという面があろうかと思う。活用例や研究成果等についての情報の収集に努めてまいりたい。

◆平和への誓いを継承するため、明年の戦後８０年を機にＶＲ等の活用を

<新田知事> 悲惨な戦争の体験と記憶を風化させず平和の尊さを語り継いでいくことは重要な使命と考えている。昭和３８年以来、県戦没者追悼式を開催して戦没者のご冥福を祈り、平成１７年からは、小中学校への「戦争体験者による語り部派遣」を実施し、戦争体験談や平和への思いを語り伝える事業に取り組んでいる。

戦後８０年の節目となる来年度の「戦時下の暮らし展」の実施に向け、次代を担う若者と連携して実施することができないか等、様々な拡充を検討していきたい。さらに、ご提案の戦時下や戦後の復興の道のりを伝えていく取組みについても、どのような方法が有意義か、旧富山の市街地の９９．５％が燃えたこと、その焼け野原から復興し現在の富山市の状況になるまでの映像を流している富山市とも相談しながら検討していきたい。

今後とも、戦争を二度と繰り返さないための社会意識の醸成に努めていきたい。

◆戦後復興への道のりに対する、知事の思いは（追加質問）

叔父を沖縄の戦争で亡くしており、二度と戦争には参加しないということの誓いを新たにするためにも、悲惨な状況や、どうやって復興を遂げてきたのか、様々な形で次の世代に引き継いでいくこと、議員のアイディアも参考に１つの節目でもある来年に向けて様々な拡充を検討していきたい。

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 にご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

会って直に話すのが、
悪感情を一掃する
最上の方法である。

【リンカーン（第16代　アメリカ大統領）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 8月 19日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	8－4	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

(事業内容)

執務参考用図書

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	月刊北國 アクタス	6,677	2024年7月～2025年3月分
	支払手数料	152	
	《合 計》	6,829	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収書

い № 200664

登録番号：T7220001006208

佐藤則寿　殿

2024年 8月19日受領

金額					¥	6	6	7	7

収入印紙
5万円未満
非課税
100万円まで
200円

但し月刊北國 アクタス No. [redacted]

2024.7～2025.3月号 10%対象 6070 円 消費税 607 円

入金内訳		
	現金	
	小切手	
	受取手形	
	振込	✓

株式会社 北國新聞社

本社 金沢市南町2番1号 ☎076(263)2111(代) 〒920-8588

受取人

(ご注意)金額を訂正したものは無効です。

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
06-08-19	32185	A93110002
取扱店	トヤマケンチョウナイ	
払込口座	00730-5　31734	
払込金額	*6,677	料金 *152

00730-5
31734
北國新聞社出版局
¥6677
富山県鯖江公明党
(10226761)
佐藤則寿

振替受付票
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。
料金には、消費税等が含まれています。
(ゆうちょ銀行)

入金額 *10,000
おつり *3,171

口座の譲渡・譲受・売買は法律により禁止されています

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

930-8501
富山市新総曲輪1—7
富山県議会公明党控室
佐藤　則寿　様

請　求　書

2024年8月5日

アクタス請求書在中　ご購読番号＝[redacted]

下記の通りご請求申し上げます。

金沢市南町2番1号
株式会社 北國新聞社　出版部
TEL 076-260-3587 FAX 076-260-3423
登録番号:T7220001006208

ご請求額　　6,677 円
（税抜価格＝6070円 消費税10％＝607円）

書籍名	摘要	単価(税込)	部数	金額(税込)
月刊北國アクタス	2024年7月号～2025年3月号	6,677	1	6,677
	内消費税(10%)			(607)
	合　計			¥6,677

※消費税10%

月刊北國アクタスをご購読いただき誠にありがとうございました。

9月末までに下記の指定口座へお振り込みをお願い致します。
可能でしたら、銀行でのお振込みの際は、お名前の前にご購読番号＝[redacted]を入れてください。
同封の郵便振替用紙は購読番号を記入済ですので、そのままご利用いただけます。
この請求書と入れ違いにご入金済の節はご容赦いただきますようお願い申し上げます。

《取扱金融機関》
受取人名 ㈱北國新聞社出版局
・北國銀行香林坊支店　　（普） 329824
・郵便振替　　00730-5-31734
（=ゆうちょ銀行 〇七九支店 当座預金 0031734 株式会社 北國新聞社出版局）

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 8月 25日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	8－5	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

執務参考用図書

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,380	8月分
	北日本新聞	4,000	8月分
	北陸中日新聞	3,300	8月分
	しんぶん赤旗	3,497	8月分
	《合　計》	14,177	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

24 年 08 月分　6年8月24日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額 3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替（翌月2日）が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2024年 8月分
（ 101）216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象 4,000 税 296)
(10%対象 0 税 0)

銘柄（*は軽減税率対象）	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

含計金額 4,000円

登録番号 T48 10960458703

休刊日は9月9日（月）です
まだまだ暑さが続きます。
お身体に気をつけてください。
8月25日　領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
富山市羽根2区23
TEL422-9871

領　収　証

佐藤則寿様

¥3,300
※軽減税率対象新聞 8%対象¥3,300

北陸中日新聞朝刊 R 6年 8月分 購読料(消費税込)
上記の金額正に受領しました
年　月　日

北陸中日新聞
五福専売所
〒930-0887富山市五福4区4799
TEL/FAX(076)431-2081

毎度ご愛読くださいまして誠にありがとうございます

しんぶん赤旗 領収書
2024年8月分
3,497円(税込)

(取扱先)
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

県議会議員
佐藤　則寿　様

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

8%対象	3,238 円(税抜)	消費税	259 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822

領収年月日 8/23

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 8月 28日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	8－6	経費の項目	(調査研究費)・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

(事業内容)

視察(名古屋市・大阪市)

名古屋市 学校体育館の空調整備について

大阪市　学びの多様化学校の設置について

	経費の内容	金 額 (円)	備　考
上記事業に要した経費	交通費	27,270	富山→名古屋→大阪　大阪→富山
	宿泊代 8/27	15,100	ホテル エルセラーン大阪 15,800円の内、上限まで
	《合　計》	42,370	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を縮し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

登録番号 T1010401023408　発行No 6810014000359　2024年08月26日 14時39分

公明党　富山県議会　様

¥27,270-

8月27日　富山→名古屋→大阪　8月28日大阪→富山　ＪＲ切符代金

として左記正に領収しました。

10%　対象	¥27,270-	うち、下記金額を含む	
8%(軽)対象		クレジット	
対象外		NTAギフト	
免10%　対象		他社ギフト	
免 8%　対象		引換証	
		QRコード決済	
		WESTERポイント	

免：免税事業者

株式会社日本旅行　ＴＩＳ富山支店　Tel 076-441-8353　販売員 [redacted]

領収証

登録番号 T1010401023408　発行No 6810014000359　2024年08月26日 14時39分

公明党　富山県議会　様

¥27,270-

8月27日　富山→名古屋→大阪　8月28日大阪→富山　JR切符代金
うち、下記金額を含む

として左記正に領収しました。

10%　対象	(¥27,270-)	クレジット	
8%(軽)対象		NTAギフト	
対象外		他社ギフト	
免10%　対象		引換証	
免 8%　対象		QRコード決済	
		WESTERポイント	

免：免税事業者

株式会社日本旅行 ＴＩＳ富山支店　TeL 076-441-8353　販売員 [redacted]

乗車券　(幹)

富　山 → 名古屋市内

経由:富山-新幹線-敦賀-北陸-米原-新幹線-名古屋
8月27日から 8月29日まで有効　¥5,500
券面表示の都区市内各駅下車前途無効

2024.-8.26　@ＴｉＳ富山発行
01769101 (4-タ)　C30
20673 4A808591　6810　13

90484-468

新幹線特急券

富　山 → 米　原

8月27日 9:26発 10:28着【敦賀 乗換】11:10発 11:44着
かがやき503号 G32 / 6号車 8番E席
しらさぎ 6号 G21 / 3号車 10番A席

¥3,780　幹特在特

2024.-8.26@ＴｉＳ富山　(4-)　01742001
20669 4A808551　6810　13

90484-464

新幹線自由席特急券

米　原 → 名古屋

8月27日当日限り有効　途中出場できません。

¥1,760

2024.-8.26　@ＴｉＳ富山発行
01743501 (4-タ)　C60
20670 4A808553　6810　13

90484-465

乗車券　(幹)

名古屋 → 大　阪

経由:名古屋-新幹線-新大阪-東海道
8月27日から 8月28日まで有効.　¥3,410

2024.-8.26　@ＴｉＳ富山発行
01798401 (4-タ)　C20
20676 4A808648　6810　13

90484-471

新幹線自由席特急券/特定特急券

名古屋 → 新大阪

8月27日当日限り有効　途中出場できません。

¥2,530

2024.-8.26　@ＴｉＳ富山発行
01745601 (4-タ)　C60
20671 4A808557　6810　13

90484-466

乗車券　(幹)

阪大阪市内 → 富　山

経由:東海道-湖西-北陸-敦賀-新幹線-富山
8月28日から 8月30日まで有効　¥5,720
券面表示の都区市内各駅下車前途無効

2024.-8.26　@ＴｉＳ富山発行
01772201 (4-)　C64
20675 4A808598　6810　13

90484-470

新幹線特急券

大　阪 → 富　山

8月28日 14:12発 15:33着【敦賀 乗換】16:04発 17:07着
サンダーバード27号 C12 / 6号車 1-1番D席
かがやき512号 C02 / 6号車 8番E席

¥4,570　幹特在特

2024.-8.26@ＴｉＳ富山　(4-)　01751001
20679 4A808563　6810　13

90484-467

乗車券　(幹)

富　山 → 名 名古屋市内

経由:富山・新幹線・敦賀・北陸・米原・新幹線・名古屋
8月27日から 8月29日まで有効　¥5,500
券面表示の都区市内各駅下車前途無効

90484-468

2024.-8.26　Ⓑ TiS富山発行
01769101 (4-タ)　C30
20673 4A808591　6810　13

乗車券　(幹)

名古屋 → 大阪

経由:名古屋・新幹線・新大阪・東海道
8月27日から 8月28日まで有効　¥3,410

90484-471

2024.-8.26　Ⓑ TiS富山発行
01798401 (4-タ)　C20
20676 4A808648　6810　13

新幹線特急券

富　山 → 米　原

8月27日 9:26発 10:28着 【敦賀 乗換】11:10発 11:44着
かがやき503号　C32 | しらさぎ 6号　C21
6号車 8番E席 | 3号車 10番A席

¥3,780　幹特在特

90484-464

2024.-8.26Ⓑ TiS富山　(4-)　01742001
20669 4A808551　6810　13

新幹線自由席特急券/特定特急券

名古屋 → 新大阪

8月27日当日限り有効　途中出場できません。

¥2,530

90484-466

2024.-8.26　Ⓑ TiS富山発行
01745601 (4-タ)　C60
20671 4A808557　6810　13

新幹線自由席特急券

米　原 → 名古屋

8月27日当日限り有効　途中出場できません。

¥1,760

90484-465

2024.-8.26　Ⓑ TiS富山発行
01743501 (4-タ)　C60
20670 4A808553　6810　13

乗車券　(幹)

阪 大阪市内 → 富　山

経由:東海道・湖西・北陸・敦賀・新幹線・富山
8月28日から 8月30日まで有効　¥5,720
券面表示の都区市内各駅下車前途無効

90484-470

2024.-8.26　Ⓑ TiS富山発行
01772201 (4-)　C64
20675 4A808598　6810　13

新幹線特急券

大　阪 → 富　山

8月28日 14:12発 15:33着 【敦賀 乗換】16:04発 17:07着
サンダーバード27号　C12 | かがやき512号　C02
6号車 11番D席 | 6号車 8番E席

¥4,570　幹特在特

90484-467

2024.-8.26Ⓑ TiS富山　(4-)　01751001
20672 4A808563　6810　13

ご利用明細書
Statement

HOTEL ELSÉREINE OSAKA
〒530-0003 大阪市北区堂島1-5-25
TEL:06-6347-1484 FAX:06-6347-1485
登録番号 T8120001060643

お部屋番号 Room No.	お名前 Name	ご利用人数 Number of users
1018	佐藤 則寿 様	1 名様

ご利用日 Arrival Day	ご出発日 Departure Day	備考 Remarks	発行日時 Date of Issued
08/27	08/28		8/27 17:34

日付 Date	部屋番号 No.	ご利用明細 Statement	金額 Amount	備考 Remarks
08/27	1018	朝食付	¥15,700	
08/27	1018	宿泊税100円	¥100	
		課税対象外 ¥100		
		10%対象 ¥15,700		
		(内消費税 ¥1,427)		
合計 Total Amount		¥15,800-		

ご利用ありがとうございます。またのご利用お待ちしております。
Thank you for your stay. We are looking forward to seeing you coming again.

領収書 Receipt

日付:2024/08/27
076593－DP
現金 ¥15,800

佐藤 則寿 様

フーウェイ

¥15,800-

PAID
HOTEL ELSÉREINE OSAKA

課税対象外 ¥100
10%対象 ¥15,700
(内消費税 ¥1,427)

但し

上記の金額正に領収いたしました。
We receive the above amount correctly.
※印がついている商品は軽減税率対象となります。

HOTEL ELSÉREINE OSAKA

8月27日 13:00	学校体育館のエアコン設置 名古屋市は現在、市立の中学校（全１１１校）と特別支援学校（全６校）で、体育館へのエアコン設置を進めている。昨年度までに約半数が完了。本年度中に全校で設置を終える。子どもの熱中症対策や寒さを防ぐことが目的だ。　市によると、エアコンを設置した中学校からは「卒業式など寒い時期の行事を暖かい環境で行えた」などと喜ばれている。災害時には避難所になる学校体育館へのエアコン設置は、夏の暑さ対策にもなる。公明党名古屋市議団（沢田晃一団長）は２０２０年３月、市に対し学校体育館へのエアコン設置を要望。近藤和博市議は１９年２月と２０年２月の定例会でも求めていた。	名古屋
8月28日 10:00	学びの多様化学校（旧不登校特例校）の設置 大阪市議会公明党（杉田忠裕幹事長）はこのほど、本年度に開校した同市浪速区の市立心和中学校（盛岡栄市校長）を視察した。 同学校は、府内初となる「学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）」。市立天王寺中学校と、阿倍野区にあった市立文の里中学校内に設置されていた夜間学級を統合させ、本年度から開校された。現時点で昼の生徒が２６人、夜の生徒が６２人通学している。 一行は、盛岡校長の案内で、音楽室や図書室などを見学。生徒一人一人の実情に応じて、教室に入りやすい環境を提供するリラックスルームなども見て回った。	大阪

学校体育館空調設備の整備について

1　趣旨

小・中学校及び特別支援学校において、授業や部活動時の熱中症対策や避難所の環境改善を図るため、体育館空調設備の整備を実施する。

2　予算

令和６年度予算額

（単位：校、千円）

区　分			学校数	R5 補正	R7※
R6工事分	ＬＰガスボンベ調達		52	17,600	－
	工事監理			75,740	－
	工事	ＬＰガスなし	30	1,680,000	－
		ＬＰガスあり	22	1,870,000	－
R7工事分	基本設計		52	16,432	－
	アスベスト調査			9,900	－
	実施設計			－	111,000
合　計				3,669,672	111,000

※債務負担

3　財源内訳

（単位：千円）

区　分	歳出	国庫	市債※	一般
小学校	3,669,672	559,250	2,868,000	242,422

※市債のうち、基本設計 9,900、工事のうちＬＰガス切替装置に係る２２校 638,000 は、緊急防災・減災事業債。それ以外は、補正債。

4　整備スケジュール

（1）中学校・特別支援学校

令和３～４年度　設計

令和４～５年度　工事

（2）小学校

令和５～９年度　設計

令和６～１０年度　工事

5　整備内容

区　分	内　容
空調能力	４０馬力
空調方式	都市ガス式ＧＨＰ
室内機	天井吊型
防災機能	・停電時自立発電機能付 ・都市ガス供給停止時にＬＰガスにより空調を稼動させる装置を整備（小学校51校）

大阪市立心和中学校

昼間部生徒転入案内

（令和６年10月転入生）

大阪市立心和中学校では、生徒一人ひとりの選択肢の幅を広げ、自己実現の支援と、自他ともに認め合い、尊重し合い、ともに高め合う生徒の育成をめざしています。

心和中学校は、不登校または不登校傾向の生徒の実態に配慮して特別に編成された教育課程に基づく教育を行う学校です。

学習スタイルの選択
➡オンライン学習やデジタルドリル等を活用し、個別最適な学習の場を学校・家庭間で選択

自分らしく、学び、つながり、新たな一歩を踏み出す

総合の時間を活用した「Self-Quest（セルフクエスト）」
➡自主的に課題に取り組み、一人ひとりの特性に応じて学びを深化

多様な人々との協働
➡夜間部生徒と共に学ぶ場や、大学・地域等との連携による様々な学習

□生徒一人ひとりが楽しみながら、主体的に学校生活を過ごせる安全・安心な環境の充実
□生徒一人ひとりが新たな可能性に気づき、自分らしく、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力の育成

大阪市教育委員会
令和６年４月

【受入予定人数】４０人（昼間部　中学校全学年　年間の受入予定人数：70人）

【学級数】昼間部：３学級（各学年１学級）　昼間部とは別に夜間部*を設置

＊夜間部：義務教育の年齢（満１５歳）を超えており、義務教育を修了していない方や実質的に十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方を対象とした夜間学級

【対象生徒】

大阪市立中学校または義務教育学校後期課程に在籍し、不登校または不登校傾向にあり、本校への登校意欲がある生徒のうち、**次の全ての要件を満たす者**

・在籍校での支援に加え、教育支援センターやフリースクール等の支援を受けているものの、在籍校への登校が困難な者
・心和中学校の教育課程を理解したうえで、本人、保護者ともに転入を希望する者
・心和中学校で卒業まで学習を進めていくことを希望する者
（心和中学校から元の在籍校への転学は原則認めない）
・保護者の責任のもと、安全な登下校が可能な者
・心和中学校への転入により、環境を変えることで登校が可能になると在籍校長に判断された者
・教育委員会事務局により、心和中学校への転入が適当であると判定された者

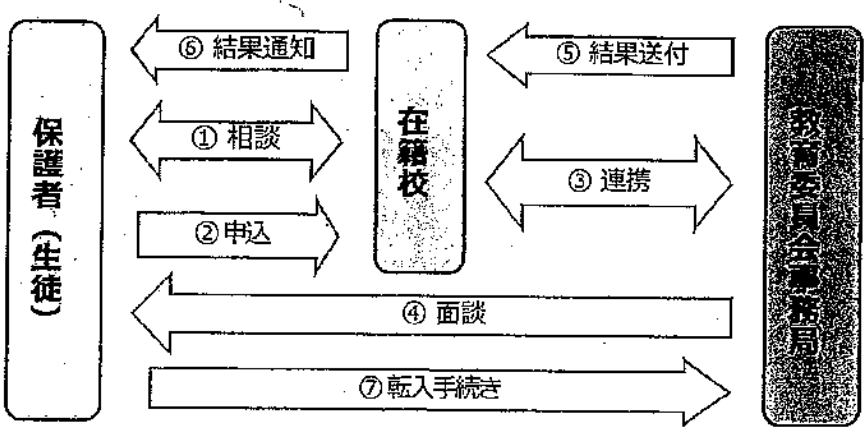
上記の要件を全て満たす転入希望者が受入予定人数を超える場合は、本人の生活習慣や面談の状況等を優先して転入対象者を判定します。その判定においても受入予定人数を超える場合は、判定された者を対象として抽選を実施します。

【転入時期】年間２回　前期：４月（２・３年生）　後期：10月（全学年）

※中学校１年生の転入は後期のみ

※令和７年度前期の転入については、令和６年10月頃に説明会を実施予定

時期	教育委員会事務局	保護者（生徒）
5月	面談申込開始	在籍校を通じて申込
6月14日（金）	面談申込締切	面談終了後、在籍校を通じて転入申請
7月19日（金）	転入申請締切	
8月末まで	転入可否連絡	在籍校より結果通知
9月中旬	転入手続き	転入決定生徒のみ
9月下旬	転入決定生徒・保護者説明会	
10月	入学	



参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 9月 17日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則夫

整理番号	9－1	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広速広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

市町村新聞半期分購読料　　2024年4月～2024年9月分

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	市町村新聞半期分購読料	6,000	2024年4月～2024年9月分
	《合　計》	／6,000	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

3－3

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

お客様コードNo.[redacted]

930－0862
富山市有沢478-10

富山県議会議員　佐藤　則寿 様

TEL 492-0316

請　求　書

伝票No.　55

2024 年 9 月 17 日　登録番号T2300-0100-5501

(株)富山県市町村新聞社　代表取締役社長　廣瀬慶二
富山市太田口通り2丁目5番1号　TEL076-494-1010　FAX076-494-1012
取引銀行　北陸銀行富山丸の内支店（当）4140540
富山銀行諏訪川原支店　（当）1009096
富山第一銀行本店　（普）194888

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商品名	数量	単位	単価	金額	備考
新聞代（2024年4月～9月分）	6		1,000	6,000＊	
税率10.0　税抜価格¥5,455　消費税¥545					
（消費税合計	545）		合計	6,000	

摘要

＊は税込金額です。

領　収　書

富山県議会議員　佐藤　則寿　様

¥6,000

（内訳）税率10.0　税抜価格¥5,455　消費税¥545

期間：2024年4月～9月分　（購読料）

上記の金額を領収致しました

2024 年　9 月　17 日

株式会社　富山県市町村新聞社
代表取締役社長　廣瀬　慶二
富山市太田口通り2丁目5番1号サワダビル3階
電話076-494-1010番　FAX 076-494-1012番

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 9月 27日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	9−2	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

(事業内容)

執務参考用図書

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,380	9月分
	北日本新聞	4,000	9月分
	しんぶん赤旗	3,497	9月分
	《合 計》	10,877	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

24 年 09 月分　6年9月25日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額　3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2024年 9月分
(101) 216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象 4,000 税 296)
(10%対象 0 税 0)

銘柄 (*は軽減税率対象)	部数	金額	摘要
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額 4,000円

いつもご購読頂き
ありがとうございます。

休刊日は10月15日（火）です
まだまだ暑さが続きます。
お身体に気をつけてください。
9月25日　領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店有沢店
店主 中橋正行 [redacted]
〒930-0864 富山市羽根2区 [redacted]
TEL 076-422-9871
FAX 076-422-9876

しんぶん赤旗
領収書
2024年9月分
3,497円(税込)

(取扱先)
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

県議会議員
佐藤　則寿　様

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

税率	部数	金額(税込)
8%	1	3,497

領収年月日 9/25

8%対象　3,238 円(税抜)　消費税　259 円
10%対象　0 円(税抜)　消費税　0 円

日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822

令和６年９月30日

口座振替案内書

公明党富山県議員会　御中

富山県議会事務局総務課

令和６年度政務活動費交付金（10～12 月分）については、下記のとおり指定の預金口座に振り込みとなりますので、ご案内します。

支 払 日　令和６年10月１日

振 込 先　[redacted]

振込金額　<u>￥９００，０００円</u>

内　　訳

10月分　３００千円×１人分＝３００，０００円
11月分　３００千円×１人分＝３００，０００円
12月分　３００千円×１人分＝３００，０００円

（総務係　櫻井　内線２２２３）

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 10月 10日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	10－1	経費の項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

（事業内容）

県議活動レポート配布料（8月分）

神明地区（夏季号）	1100枚	26，378円
五福地区（残暑号）	2790枚	66，904円
桜谷地区（残暑号）	2002枚	48，007円
		141，289円

上記事業に要した経費	経費の内容	金額（円）	備考
	県議活動レポート配布料	127,160	141，289円×9/10按分　小数点以下は切捨て
	振込手数料	792	880円×9/10按分
	《合　計》	127,952	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

請求書

受注番号 R06-111926
発行日　令和 6年 9月12日

〒 930-0083
富山市総曲輪1-7

公明党富山県議員会　佐藤則寿 様

(205316)

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
何卒お引き合わせの上、ご入金の程お願い申し上げます。

件　名	富山県議　活動レポート(8月分)
ご請求金額	26,378 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。
尚、振込手数料はご負担願います。

	軽	内　訳	単　価	数　量	金　額	備　考　欄
1		配分金	22.00	1,100.00 枚	24,200	神明校区　7/23～8/11
2		事務費			2,178	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
				合計金額	26,378	

8%対象　0（消費税　0）
10%対象　26,378（消費税　2,398）

お願い

※　コンビニでも支払いができるようになりました（３０万円迄）ご利用ください。
※　払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。
※　郵便局へのお振込みには、下の振込用紙は使用できません。窓口の郵便振替用紙にてお振込みください。

●取引銀行
北陸銀行　奥田支店　普通 ４３６８２８０
富山信用金庫 奥田支店　普通 ０４１７２６５
富山第一銀行 ニューセンター支店　普通 ０２８３３００
なのはな農協 農協会館支店 普通 ０００５３６０
ゆうちょ銀行 口座番号 ００７００-２-１６６０９

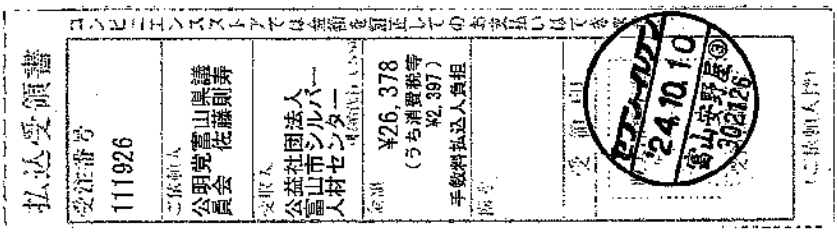
●郵便局
ゆうちょ銀行　口座番号 ００７００-２-１６６０９
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。

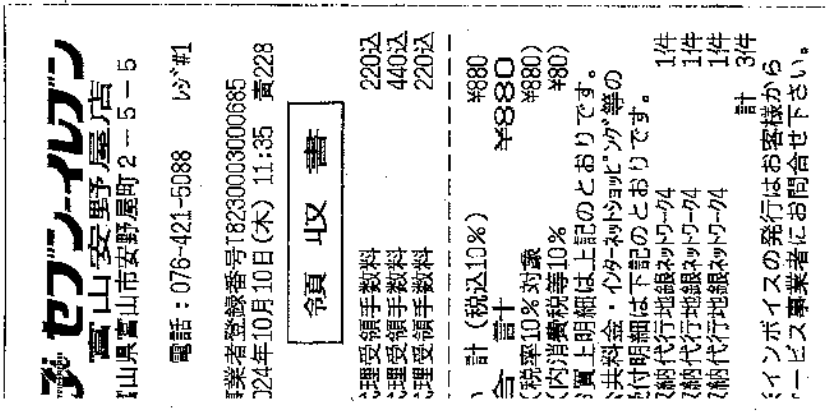
●コンビニ
支払期限を過ぎたものに関しては、コンビニでお支払できませんので、ご注意下さい。

〒930-0887
富山市五福３９９４番地
公益社団法人 富山市シルバー人材センター
理事長　中島　善一
TEL 076-444-5535　FAX 076-444-5521

問い合せセンター　富山本所
TEL 076-444-5535

登録番号　T6230005007813





領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

請求書

受注番号 R06-112607
発行日　令和 6年 9月12日

〒930-0083
富山市総曲輪1-7

公明党富山県議員会　佐藤則寿 様

(205316)

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
何卒お引き合わせの上、ご入金の程お願い申し上げます。

件　名	富山県議　活動レポート(8月分)
ご請求金額	66,904 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。
尚、振込手数料はご負担願います。

	軽	内　訳	単　価	数　量	金　額	備　考　欄
1		配分金	22.00	2,790.00 枚	61,380	富山県議　活動レポート
2		事務費			5,524	配布校区：五福校区 (8/14~8/30)
3						
4						
5						
6						
7						
8						
				合計金額	66,904	

8%対象　0（消費税　0）
10%対象　66,904（消費税　6,082）

お願い
※　コンビニでも支払いができるようになりました（３０万円迄）ご利用ください。
※　払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。
※　郵便局へのお振込みには、下の振込用紙は使用できません。窓口の郵便振替用紙にてお振込みください。

●取引銀行
北陸銀行　奥田支店　普通 4368280
富山信用金庫 奥田支店　普通 0417265
富山第一銀行 ニューセンター支店 普通 0283300
なのはな農協 農協会館支店 普通 0005360
ゆうちょ銀行 口座番号 00700-2-16609

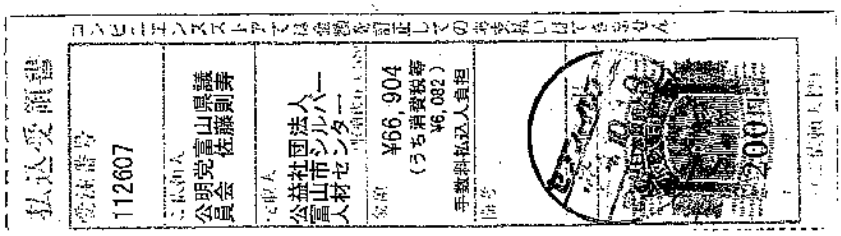
●郵便局
ゆうちょ銀行　口座番号 00700-2-16609
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。

●コンビニ
支払期限を過ぎたものに関しては、コンビニでお支払できませんので、ご注意下さい。

〒930-0887
富山市五福３９９４番地
公益社団法人 富山市シルバー人材センター
理事長　中島　善一
TEL 076-444-5535　FAX 076-444-5521

問い合せセンター　富山本所
TEL 076-444-5535

登録番号　T6230005007813



領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

請求書

受注番号 R06-112608
発行日　令和 6年 9月12日

〒 930-0083
富山市総曲輪1-7

公明党富山県議員会　佐藤則寿 様

(205316)

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
何卒お引き合わせの上、ご入金の程お願い申し上げます。

件　名	富山県議　活動レポート(8月分)
ご請求金額	48,007 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。
尚、振込手数料はご負担願います。

	軽	内　訳	単　価	数　量	金　額	備　考　欄
1		配分金	22.00	2,002.00 枚	44,044	富山県議　活動レポート
2		事務費			3,963	配布校区：桜谷校区（8/14～8/31）
3						
4						
5						
6						
7						
8						
				合計金額	48,007	

8%対象　0（消費税　0）
10%対象　48,007（消費税　4,364）

お願い

※　コンビニでも支払いができるようになりました（３０万円迄）ご利用ください。
※　払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。
※　郵便局へのお振込みには、下の振込用紙は使用できません。窓口の郵便振替用紙にてお振込みください。

●取引銀行
北陸銀行　奥田支店　普通 4368280
富山信用金庫　奥田支店　普通 0417265
富山第一銀行　ニューセンター支店　普通 0283300
なのはな農協　農協会館支店　普通 0005360
ゆうちょ銀行　口座番号 00700-2-16609
●郵便局
ゆうちょ銀行　口座番号 00700-2-16609
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。
●コンビニ
支払期限を過ぎたものに関しては、コンビニでお支払できませんので、ご注意下さい。

〒930-0887
富山市五福３９９４番地
公益社団法人 富山市シルバー人材センター
理事長　中島　善一
TEL 076-444-5535　FAX 076-444-5521

問い合せセンター　富山本所
TEL 076-444-5535

登録番号　T6230005007813

払込受領書
コンビニエンスストアでは金額を訂正しての お支払いはできません。
受注番号 112608
ご依頼人 公明党富山県議員会 佐藤則寿
受取人 公益社団法人 富山市シルバー人材センター
金額 ¥48,007（うち消費税等 ¥4,364）
手数料払込人負担
受領印
ビデオ・ルガン '24.10.10 富山安野屋 302126
ご依頼人控

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２４夏季号》

令和６年 Ｖｏｌ．５
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年６月 富山県議会定例会

富山県議会６月定例会は、令和６年度一般会計６月補正予算案など計２９議案や公明党が提案した「災害発生時に、信頼性が高い情報連携体制の構築を国に求める意見書」を全会一致で可決しました。

一般会計補正予算案は追加提案分を含め計６１億５６６５万円で、大半が能登半島地震の復旧・復興対策費。住宅再建にかかる借入額の利子助成や、液状化被害を受けた宅地復旧支援の事業費などが盛り込まれ、補正後の一般会計は６２００億３１８万円となりました。

公明党が提出した意見書では、インターネット上に膨大な情報があふれる中、災害発生時は虚偽情報の拡散防止が課題になると指摘し、災害現場から正確な情報を収集、発信する公的な情報連携環境の整備などを求めました。

佐藤則寿の予算特別委員会での質問の様子は、インターネットでご覧ください。

経営企画委員会
【６月１０日】
１５分頃から

６月議会　佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）

◆国の「こども未来戦略・加速化プラン」に基づく支援の強化の受け止めは

<こども家庭支援監>昨年１２月策定の「こども未来戦略・加速化プラン」では、児童手当の拡充や、出産等の経済的負担の軽減、切れ目のない子育て支援の拡充、こどもの貧困対策、児童虐待防止、ヤングケアラーの支援など、数多くの施策が盛り込まれ「こどもまんなか社会」の実現に向け大きな道筋が示された。

今月成立した「子ども・子育て支援法等の改正法」には、こうした施策を実行するための必要な措置等が明記された。今後はさらに国との連携を強化し市町村と一体となって、こども・子育て支援施策を着実に推進してまいりたい。

◆「こどもまんなか社会の実現」への取組み成果と今後の決意は

<新田知事>市町村との協議や部局横断の検討を続け、今年度、妊娠・出産期の支援として、子育て支援ポイント制度を新たに始めた。産前産後ヘルパーの派遣。第３子以降の保育料の完全無償化。私立高等学校の授業料・入学料減免補助の拡充などを実現した。さらに、困難を抱えるこどもへの支援として、こども総合サポートプラザ（仮称）と富山児童相談所を２拠点化する。フリースクールを利用する家庭への支援、こどもの居場所づくりやこども食堂への支援などにも取り組んでいる。ご指摘のこども医療費については、市町村からの要望を踏まえて、見直しを検討する。私立高校授業料の無償化については、国の責任において措置が講じられるのが原則と考えている。

今年度、新たな「子育て支援・少子化対策に関する基本計画」の策定に向け、広く県民の意見を聴く機会を設けるなど、今後もすべてのこどもがウェルビーイングを高めながら成長していく「こどもまんなか社会」を目指して頑張っていく。

◆火山対策の専門人材の育成や確保など、防災体制の強化が重要だ

<危機管理局長>本年４月には火山調査研究推進本部が文科省に設置されるなど、火山に関する専門人材の確保、育成は重要と考えている。

平成２８年「弥陀ヶ原火山防災協議会」を設置した際に、富山大学や京都大学などから４名の専門家に委員に就任頂き、指導・助言等を受けている。火山ハザードマップや噴火警戒レベル、避難計画の作成を進めるなど、一連の警戒避難体制を整備している。また、火山防災訓練においても専門家の意見を取り入れ、企画や実施に役立てている。

引き続き外部専門人材を有効活用し、県職員を専門研修会に参加させることなど、対応能力の向上に努め、防災人材の育成にも継続的に取り組んでいきたい。

◆地下水などの代替性・多様性のある災害に強い水道インフラの整備が必要だ

<危機管理部長>氷見市では大規模な断水で生活用水の確保が困難な状況が長く続いた。そうした中でも、一般家庭の井戸水が避難所等において活用された事例や、能登地域でも有効性が実証された。

令和４年度の「災害時地下水利用ガイドライン」で、防災井戸の活用を周知するとともに、防災危機管理センターに防災井戸の模型を展示するなどＰＲにも努めている。

政府では、有効な新技術として自治体等活用促進カタログが示され、多様な方策が紹介されている。国の動きも参考としつつ、有識者等から意見を伺いながら、代替性・多様性のある災害に強い水道インフラの整備について検討していきたい。

◆成長戦略に新産業戦略を掲げ、新たな産業構造の実現へ取り組んだ成果は

<新田知事>カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーといった国際標準化時代に対応した経済圏の確立、県内企業のＤＸ・高付加価値化に取り組み、脱炭素経営のモデル企業の育

成や、本県の強みであるアルミ産業における産学官連携によるリサイクル研究開発などを積極的に推進してきた。

スタートアップでは、経産省の調査で大学発ベンチャーの伸び率において、富山県が全国一となるというニュースがあった。大学発ベンチャーは大学の知財を活用できるメリットがあり、とても意味のあることであり、今後も、経済成長と県民のウェルビーイング向上の好循環を創り出すよう取り組んでいく。

◆労働力不足が深刻化する中で、外国人材の受入れや定着の促進が需要だ

<商工労働部長>「とやま外国人材活用支援デスク」を設置し、外国人材紹介・派遣企業などを通じて、県内企業のニーズと高度外国人材等のマッチング支援や、外国人材に対する理解を深めるセミナーの開催、各種相談への対応など、高度外国人材等の受入れを積極的に支援してきた。また「アジア高度人材受入事業」では、アジア諸国の理系人材と県内企業のマッチングを行い、入国前に６００時間もの日本語教育など「富山就職プログラム」に取り組み、さらに企業に日本語研修に係る経費の助成も行っており、県内定着の促進に努めている。

今年度は新たに、受入れ企業等が行う外国人材と地域住民との交流活動に係る経費への助成を通して、選ばれる富山県を目指して積極的に県内定着の促進を図ってまいりたい。

◆選択的夫婦別姓制度の導入へ、県民意識の醸成にどのように取り組むのか

<佐藤副知事>婚姻に伴う改姓で、築き上げた功績が正当に評価されづらくなるなどの不利益を指摘する声もあり、選択的夫婦別姓制度の早期実現を求める声が上がってきている。改姓するのは女性が９５％を占め、幅広い議論を重ねて国で検討していくものと考える。

県民の気運の醸成や議論の活発化には、ジェンダー平等に対する意識向上が不可欠と考え、アンコンシャス・バイアスへの気づきや解消のため、特設サイトを開設して具体的な事例の紹介を行ったり、大学生との意見交換にも取り組んでいる。今年度は、各市町村の男女共同参画推進員の活動を通して、地域におけるアンコンシャス・バイアスの解消を重点に取り組む。

また、意識調査は、次回の男女共同参画計画の改訂時に実施する方向で検討したい。

◆「富山県障がい者ＩＣＴサポートセンター」を設置してはどうか

<厚生部長>障害保健福祉の４圏域の障害福祉施設等に、パソコン指導ができるＩＴ推進員を配置し、障害のある人の情報機器に関する相談・援助や訪問指導、パソコン教室の開催を行っており、ＩＣＴ機器の利用機会の拡大や活用能力の向上に努めている。

また新たに、障害者就労継続支援事業所における工賃向上や業務の拡充のため、ＩＣＴ機器の導入経費への補助とその有効な活用方法等について学ぶ研修を実施する。さらに国や他自治体の動向や関係者の意見も踏まえ、ＩＣＴサポートセンターの設置等について研究していく。

◆高齢者の難聴対応に「軟骨伝導イヤホン」の窓口導入を推進してはどうか

<厚生部長>ご紹介の軟骨伝導イヤホンは、複数の人が使用するのには大変清潔でよいとされており、全国の市町村や金融機関などで導入されつつあり、今月時点では９６の市町村など計１６４機関に導入されている。

県内においては金融機関１社で導入されており、自治体では導入されていない。今後、その効果や活用に向けた国・他県の動向を注視するとともに、市町村担当者会議などを通じて導入自治体の取組み状況等を県内に共有してまいりたい。

◆ＨＰＶワクチンの接種機会を逃した方へのキャッチアップ周知を

<厚生部長>キャッチアップ接種の期間は令和７年３月までであり、計３回の接種を完了するために6か月を要することを考慮すると残り時間が非常に少ないことから、対象となる平成９年度から１９年度生まれのワクチン未接種の女性に、子宮頸がんやＨＰＶワクチンについて正しく理解してもらい、期間中に一人でも多くの方に接種していただきたいと考えている。

◆男性のＨＰＶワクチン接種に対する助成制度を創設してはどうか

＜厚生部長＞男性へのＨＰＶワクチン接種は任意接種であり、荒川区のように全国では接種費用に助成する自治体もあることは承知している。公費助成については、集団免疫効果もあるが、国が科学的知見に基づき予防接種法に位置づけして実施することが基本と考えている。

男性への定期接種化については、国の審議会において、薬事承認の状況を注視しつつ費用対効果等について議論するなど検討されているところであり、引き続き、国の動向や県内外の自治体の取組みの状況について注視したい。

◆ひきこもりなど生きづらさを抱える人へのメタバース（仮想空間）の活用を

＜厚生部長＞ご紹介の香川県では、オンライン上の相談など支援の入り口が広がっている。

本県では、民間団体によるひきこもりの当事者や家族のための居場所づくり等の取組みを補助しており、今年度は新たにメタバースを活用した交流の場を提供する２団体に支援を開始したところであり、その効果について分析したいと考えている。

今後も市町村等とも連携した広域的かつ専門性の高い相談支援や、民間団体と連携しながら、より効果的な支援を工夫してまいりたい。

◆急増する不登校児童生徒への対応にメタバースの活用も推進しては

＜教育長＞メタバースを活用した不登校支援は、学校生活と同じような体験ができると認識しており、県内の市町の教育支援センターでＩＣＴ端末のオンラインで児童生徒が授業を視聴しているところがある。国も実践事例を踏まえた研究をしている。

県教育委員会としても、多様な学びの場や居場所の確保に努めるという観点から、特に家から出ることが難しい子どもたちにとっては、どうしても支援が伝わりにくいという面があろうかと思う。活用例や研究成果等についての情報の収集に努めてまいりたい。

◆平和への誓いを継承するため、明年の戦後８０年を機にＶＲ等の活用を

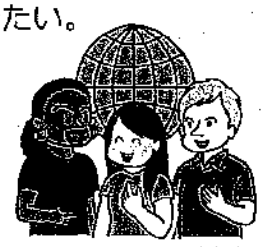
＜新田知事＞悲惨な戦争の体験と記憶を風化させず平和の尊さを語り継いでいくことは重要な使命と考えている。昭和３８年以来、県戦没者追悼式を開催して戦没者のご冥福を祈り、平成１７年からは、小中学校への「戦争体験者による語り部派遣」を実施し、戦争体験談や平和への思いを語り伝える事業に取り組んでいる。

戦後８０年の節目となる来年度の「戦時下の暮らし展」の実施に向け、次代を担う若者と連携して実施することができないか等、様々な拡充を検討していきたい。さらに、ご提案の戦時下や戦後の復興の道のりを伝えていく取組みについても、どのような方法が有意義か、旧富山の市街地の９９．５%が燃えたこと、その焼け野原から復興し現在の富山市の状況になるまでの映像を流している富山市とも相談しながら検討していきたい。

今後とも、戦争を二度と繰り返さないための社会意識の醸成に努めていきたい。

◆戦後復興への道のりに対する、知事の思いは（追加質問）

叔父を沖縄の戦争で亡くしており、二度と戦争には参加しないということの誓いを新たにするためにも、悲惨な状況や、どうやって復興を遂げてきたのか、様々な形で次の世代に引き継いでいくこと、議員のアイディアも参考に１つの節目でもある来年に向けて様々な拡充を検討していきたい。



ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 にご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

会って直に話すのが、
悪感情を一掃する
最上の方法である。

【リンカーン（第16代　アメリカ大統領）】

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２４残暑号》

令和６年 Ｖｏｌ.５
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年６月 富山県議会定例会

富山県議会６月定例会は、令和６年度一般会計６月補正予算案など計２９議案や公明党が提案した「災害発生時に、信頼性が高い情報連携体制の構築を国に求める意見書」を全会一致で可決しました。

一般会計補正予算案は追加提案分を含め計６１億５６６５万円で、大半が能登半島地震の復旧・復興対策費。住宅再建にかかる借入額の利子助成や、液状化被害を受けた宅地復旧支援の事業費などが盛り込まれ、補正後の一般会計は６２００億３１８万円となりました。

公明党が提出した意見書では、インターネット上に膨大な情報があふれる中、災害発生時は虚偽情報の拡散防止が課題になると指摘し、災害現場から正確な情報を収集、発信する公的な情報連携環境の整備などを求めました。

佐藤則寿の予算特別委員会での質問の様子は、インターネットでご覧ください。

経営企画委員会
【６月１０日】
１５分頃から

【６月２７日】
１分頃から

６月議会　佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）

◆国の「こども未来戦略・加速化プラン」に基づく支援の強化の受け止めは

<こども家庭支援監>昨年１２月策定の「こども未来戦略・加速化プラン」では、児童手当の拡充や、出産等の経済的負担の軽減、切れ目のない子育て支援の拡充、こどもの貧困対策、児童虐待防止、ヤングケアラーの支援など、数多くの施策が盛り込まれ「こどもまんなか社会」の実現に向け大きな道筋が示された。

今月成立した「子ども・子育て支援法等の改正法」には、こうした施策を実行するための必要な措置等が明記された。今後はさらに国との連携を強化し市町村と一体となって、こども・子育て支援施策を着実に推進してまいりたい。

◆「こどもまんなか社会の実現」への取組み成果と今後の決意は

<新田知事>市町村との協議や部局横断の検討を続け、今年度、妊娠・出産期の支援として、子育て支援ポイント制度を新たに始めた。産前産後ヘルパーの派遣。第３子以降の保育料の完全無償化。私立高等学校の授業料・入学料減免補助の拡充などを実現した。さらに、困難を抱えるこどもへの支援として、こども総合サポートプラザ（仮称）と富山児童相談所を２拠点化する。フリースクールを利用する家庭への支援、こどもの居場所づくりやこども食堂への支援などにも取り組んでいる。ご指摘のこども医療費については、市町村からの要望を踏まえて、見直しを検討する。私立高校授業料の無償化については、国の責任において措置が講じられるのが原則と考えている。

今年度、新たな「子育て支援・少子化対策に関する基本計画」の策定に向け、広く県民の意見を聴く機会を設けるなど、今後もすべてのこどもがウェルビーイングを高めながら成長していく「こどもまんなか社会」を目指して頑張っていく。

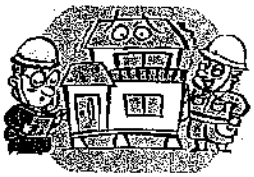
◆火山対策の専門人材の育成や確保など、防災体制の強化が重要だ

<危機管理局長>本年４月には火山調査研究推進本部が文科省に設置されるなど、火山に関する専門人材の確保、育成は重要と考えている。

平成２８年「弥陀ヶ原火山防災協議会」を設置した際に、富山大学や京都大学などから４名の専門家に委員に就任頂き、指導・助言等を受けている。火山ハザードマップや噴火警戒レベル、避難計画の作成を進めるなど、一連の警戒避難体制を整備している。また、火山防災訓練においても専門家の意見を取り入れ、企画や実施に役立てている。

引き続き外部専門人材を有効活用し、県職員を専門研修会に参加させることなど、対応能力の向上に努め、防災人材の育成にも継続的に取り組んでいきたい。

◆地下水などの代替性・多様性のある災害に強い水道インフラの整備が必要だ



<危機管理部長>氷見市では大規模な断水で生活用水の確保が困難な状況が長く続いた。そうした中でも、一般家庭の井戸水が避難所等において活用された事例や、能登地域でも有効性が実証された。

令和４年度の「災害時地下水利用ガイドライン」で、防災井戸の活用を周知するとともに、防災危機管理センターに防災井戸の模型を展示するなどＰＲにも努めている。

政府では、有効な新技術として自治体等活用促進カタログが示され、多様な方策が紹介されている。国の動きも参考としつつ、有識者等から意見を伺いながら、代替性・多様性のある災害に強い水道インフラの整備について検討していきたい。

◆成長戦略に新産業戦略を掲げ、新たな産業構造の実現へ取り組んだ成果は

<新田知事>カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミーといった国際標準化時代に対応した経済圏の確立、県内企業のＤＸ・高付加価値化に取り組み、脱炭素経営のモデル企業の育

成や、本県の強みであるアルミ産業における産学官連携によるリサイクル研究開発などを積極的に推進してきた。

スタートアップでは、経産省の調査で大学発ベンチャーの伸び率において、富山県が全国一となるというニュースがあった。大学発ベンチャーは大学の知財を活用できるメリットがあり、とても意味のあることであり、今後も、経済成長と県民のウェルビーイング向上の好循環を創り出すよう取り組んでいく。

◆労働力不足が深刻化する中で、外国人材の受入れや定着の促進が重要だ

<商工労働部長>「とやま外国人材活用支援デスク」を設置し、外国人材紹介・派遣企業などを通じて、県内企業のニーズと高度外国人材等のマッチング支援や、外国人材に対する理解を深めるセミナーの開催、各種相談への対応など、高度外国人材等の受入れを積極的に支援してきた。また「アジア高度人材受入事業」では、アジア諸国の理系人材と県内企業のマッチングを行い、入国前に６００時間もの日本語教育など「富山就職プログラム」に取り組み、さらに企業に日本語研修に係る経費の助成も行っており、県内定着の促進に努めている。

今年度は新たに、受入れ企業等が行う外国人材と地域住民との交流活動に係る経費への助成を通して、選ばれる富山県を目指して積極的に県内定着の促進を図ってまいりたい。

◆選択的夫婦別姓制度の導入へ、県民意識の醸成にどのように取り組むのか

<佐藤副知事>婚姻に伴う改姓で、築き上げた功績が正当に評価されづらくなるなどの不利益を指摘する声もあり、選択的夫婦別姓制度の早期実現を求める声が上がってきている。改姓するのは女性が９５％を占め、幅広い議論を重ねて国で検討していくものと考える。

県民の気運の醸成や議論の活発化には、ジェンダー平等に対する意識向上が不可欠と考え、アンコンシャス・バイアスへの気づきや解消のため、特設サイトを開設して具体的な事例の紹介を行ったり、大学生との意見交換にも取り組んでいる。今年度は、各市町村の男女共同参画推進員の活動を通して、地域におけるアンコンシャス・バイアスの解消を重点に取り組む。

また、意識調査は、次回の男女共同参画計画の改訂時に実施する方向で検討したい。

◆「富山県障がい者ＩＣＴサポートセンター」を設置してはどうか

<厚生部長>障害保健福祉の４圏域の障害福祉施設等に、パソコン指導ができるＩＴ推進員を配置し、障害のある人の情報機器に関する相談・援助や訪問指導、パソコン教室の開催を行っており、ＩＣＴ機器の利用機会の拡大や活用能力の向上に努めている。

また新たに、障害者就労継続支援事業所における工賃向上や業務の拡充のため、ＩＣＴ機器の導入経費への補助とその有効な活用方法等について学ぶ研修を実施する。さらに国や他自治体の動向や関係者の意見も踏まえ、ＩＣＴサポートセンターの設置等について研究していく。

◆高齢者の難聴対応に「軟骨伝導イヤホン」の窓口導入を推進してはどうか

<厚生部長>ご紹介の軟骨伝導イヤホンは、複数の人が使用するのには大変清潔でよいとされており、全国の市町村や金融機関などで導入されつつあり、今月時点では９６の市町村など計１６４機関に導入されている。

県内においては金融機関１社で導入されており、自治体では導入されていない。今後、その効果や活用に向けた国・他県の動向を注視するとともに、市町村担当者会議などを通じて導入自治体の取組み状況等を県内に共有してまいりたい。

◆ＨＰＶワクチンの接種機会を逃した方へのキャッチアップ周知を

<厚生部長>キャッチアップ接種の期間は令和７年３月までであり、計３回の接種を完了するために６か月を要することを考慮すると残り時間が非常に少ないことから、対象となる平成９年度から１９年度生まれのワクチン未接種の女性に、子宮頸がんやＨＰＶワクチンについて正しく理解してもらい、期間中に一人でも多くの方に接種していただきたいと考えている。

◆男性のＨＰＶワクチン接種に対する助成制度を創設してはどうか

<厚生部長> 男性へのＨＰＶワクチン接種は任意接種であり、荒川区のように全国では接種費用に助成する自治体もあることは承知している。公費助成については、集団免疫効果もあるが、国が科学的知見に基づき予防接種法に位置づけして実施することが基本と考えている。

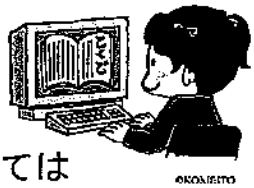
男性への定期接種化については、国の審議会において、薬事承認の状況を注視しつつ費用対効果等について議論するなど検討されているところであり、引き続き、国の動向や県内外の自治体の取組みの状況について注視したい。

◆ひきこもりなど生きづらさを抱える人へのメタバース（仮想空間）の活用を

<厚生部長> ご紹介の香川県では、オンライン上の相談など支援の入り口が広がっている。

本県では、民間団体によるひきこもりの当事者や家族のための居場所づくり等の取組みを補助しており、今年度は新たにメタバースを活用した交流の場を提供する２団体に支援を開始したところであり、その効果について分析したいと考えている。

今後も市町村等とも連携した広域的かつ専門性の高い相談支援や、民間団体と連携しながら、より効果的な支援を工夫してまいりたい。



◆急増する不登校児童生徒への対応にメタバースの活用も推進しては

<教育長> メタバースを活用した不登校支援は、学校生活と同じような体験ができると認識しており、県内の市町の教育支援センターでＩＣＴ端末のオンラインで児童生徒が授業を視聴しているところがある。国も実践事例を踏まえた研究をしている。

県教育委員会としても、多様な学びの場や居場所の確保に努めるという観点から、特に家から出ることが難しい子どもたちにとっては、どうしても支援が伝わりにくいという面があろうかと思う。活用例や研究成果等についての情報の収集に努めてまいりたい。

◆平和への誓いを継承するため、明年の戦後８０年を機にＶＲ等の活用を

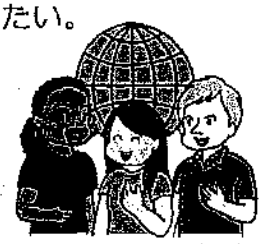
<新田知事> 悲惨な戦争の体験と記憶を風化させず平和の尊さを語り継いでいくことは重要な使命と考えている。昭和３８年以来、県戦没者追悼式を開催して戦没者のご冥福を祈り、平成１７年からは、小中学校への「戦争体験者による語り部派遣」を実施し、戦争体験談や平和への思いを語り伝える事業に取り組んでいる。

戦後８０年の節目となる来年度の「戦時下の暮らし展」の実施に向け、次代を担う若者と連携して実施することができないか等、様々な拡充を検討していきたい。さらに、ご提案の戦時下や戦後の復興の道のりを伝えていく取組みについても、どのような方法が有意義か、旧富山の市街地の９９．５％が燃えたこと、その焼け野原から復興し現在の富山市の状況になるまでの映像を流している富山市とも相談しながら検討していきたい。

今後とも、戦争を二度と繰り返さないための社会意識の醸成に努めていきたい。

◆戦後復興への道のりに対する、知事の思いは（追加質問）

叔父を沖縄の戦争で亡くしており、二度と戦争には参加しないということの誓いを新たにするためにも、悲惨な状況や、どうやって復興を遂げてきたのか、様々な形で次の世代に引き継いでいくこと、議員のアイディアも参考に１つの節目でもある来年に向けて様々な拡充を検討していきたい。



ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 に ご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

会って直に話すのが、
悪感情を一掃する
最上の方法である。

【リンカーン（第16代 アメリカ大統領）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 10月 26日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	10－2	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

執務参考用図書

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,380	10月分
	北日本新聞	4,000	10月分
	しんぶん赤旗	3,497	10月分
	《合　計》	10,877	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

24 年 10 月分　6 年 10 月 26 日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額　3,380

上記金額正に領収致しました。

銘　柄	部数	金　額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替(翌月2日)が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2024年10月分
（ 101）216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象　4,000 税　296)
(10%対象　0 税　0)

銘　柄（*は軽減税率対象）	部数	金額	備　考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額　4,000円

いつもご購読頂き
ありがとうございます。

休刊日は11月11日（月）ですです
朝・夕寒くなって来ました。
お身体に気をつけてください。
10月25日　領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
登録番号：T4810960045
富山市羽根2区238
TEL422-9871

県議会議員
佐藤　則寿　様

しんぶん赤旗 領収書
2024 年10 月分
3,497 円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

(取扱先)
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

8%対象	3,238 円(税抜)	消費税	259 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

領収年月日 10/18　担当 [redacted]

日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822
しんぶん赤旗

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 11月 25日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	11－1	経費の項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・(資料購入費)・事務所費・事務費・人件費

（事業内容）

執務参考用図書

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,380	11月分
	北日本新聞	4,000	11月分
	北陸中日新聞	3,300	11月分
	しんぶん赤旗	3,497	11月分
	《合　計》	14,177	／

《領収書貼付枠》（原則、領収書を縮し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

24 年 11 月分　6年11月23日　No. [redacted]

登録番号：T8230001008731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額　3,380

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替（翌月2日）が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2024年11月分
（ 101）216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象 4,000 税 296)
(10%対象 0 税 0)

銘柄（*は軽減税率対象）	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額 4,000円

いつもご購読頂きありがとうございます。

休刊日は12月9日（月）ですです
寒くなりました。お身体を大切に。
寝る前に火の元の点検を忘れないで。
11月25日　領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
登録番号：T4810960045
富山市羽根2区238
TEL422-9871

しんぶん赤旗　領収書

2024年11月分
3,497円(税込)

(取扱先)
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

県議会議員
佐藤　則寿　様

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

8%対象　3,238円(税抜)　消費税　259円
10%対象　0円(税抜)　消費税　0円
日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822

領収年月日 11/22

扱者

領　収　証

佐藤　則寿　様

¥3,300
※軽減税率対象新聞 8%対象¥3,300

北陸中日新聞朝刊 R 6年 1 月分 購読料(消費税込)
上記の金額正に受領しました
年　月　日

北陸中日新聞
五福専売所
〒930-0887富山市五福4区4790
TEL/FAX(076)431-2098

毎度ご愛読くださいまして誠にありがとうございます

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 12月 6日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	12－1	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ (広聴広報費) ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

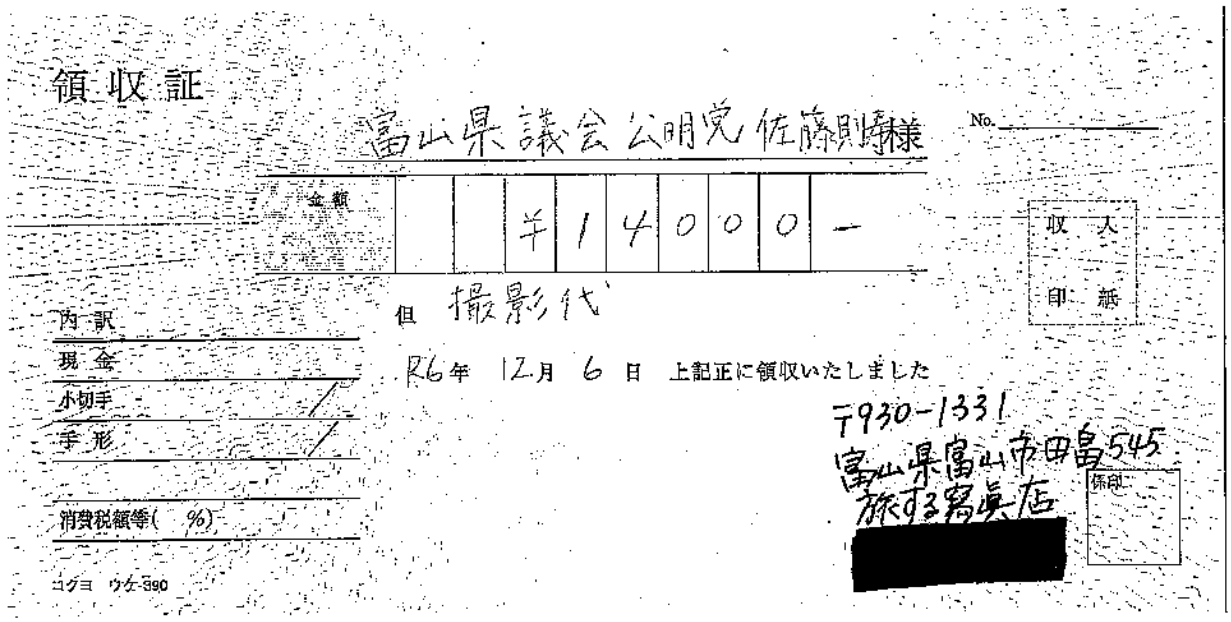
(事業内容)

11月議会写真撮影費

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	11月議会写真撮影費	12,600	予算特別委員会質問 質問及び答弁者 14,000円×9/10按分
	《合 計》	12,600	／

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）



領収証

富山県議会公明党佐藤則博様

No.

金額			¥	1	4	0	0	0	−

収入印紙

但 撮影代

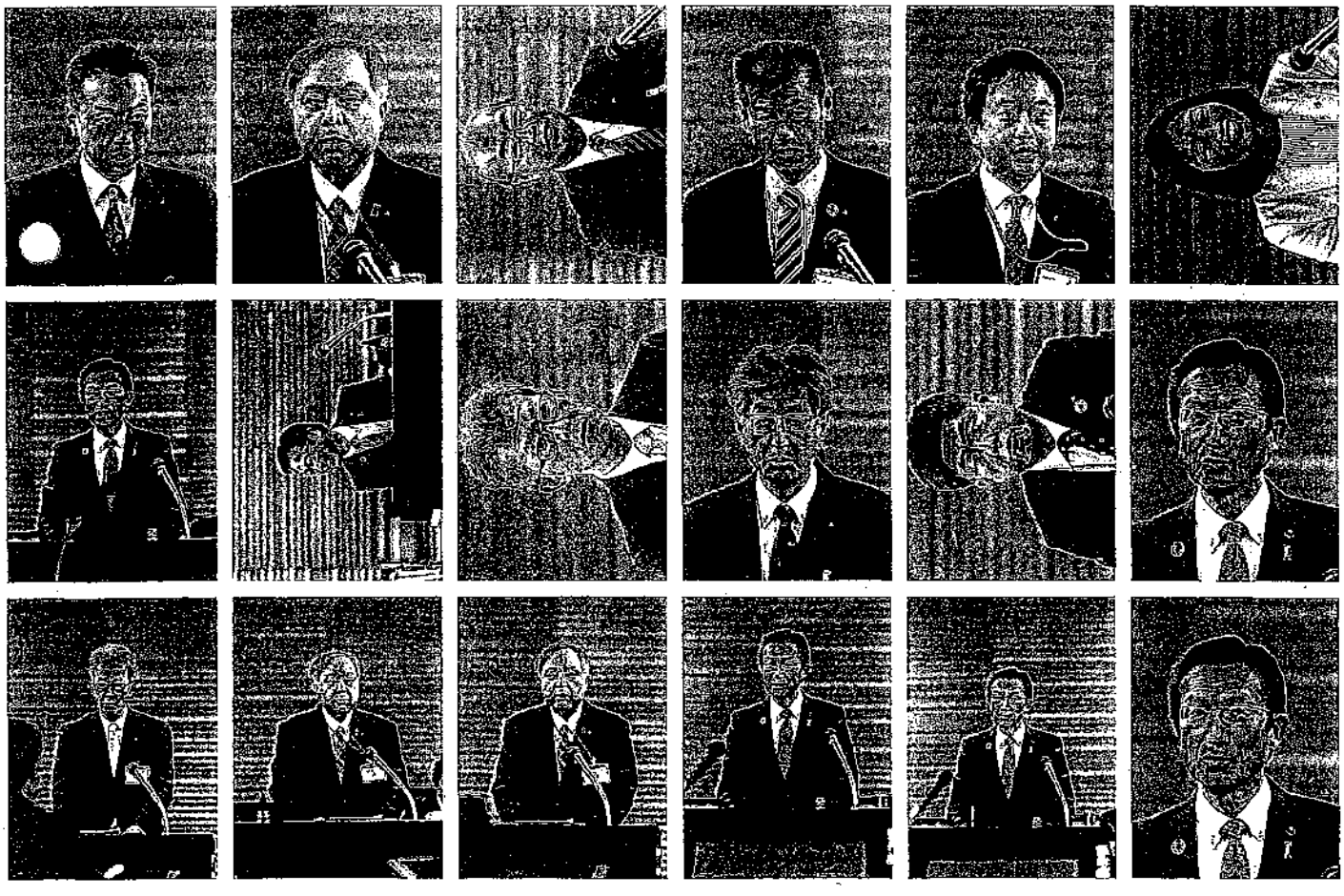
R6年 12月 6日 上記正に領収いたしました

内訳
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等(%)

〒930-1331
富山県富山市田畠545
旅する写真店
[redacted]

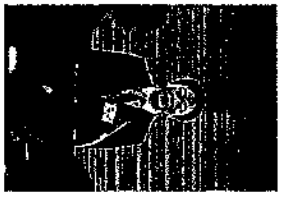
係印

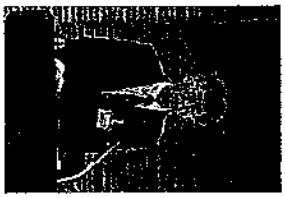
ユグヨ ウケ-390

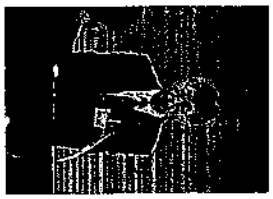


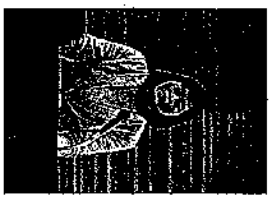
20241206_県議会-01

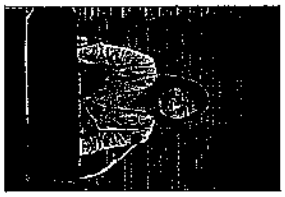
20241206_県議会-04

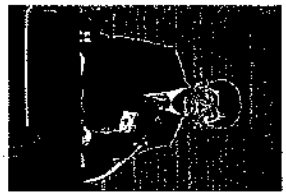

20241206_県議会-05

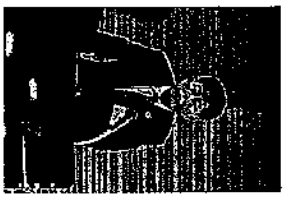

20241206_県議会-06

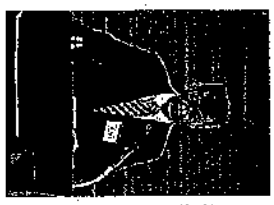

20241206_県議会-07

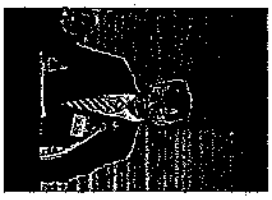

20241206_県議会-08


20241206_県議会-09


20241206_県議会-10

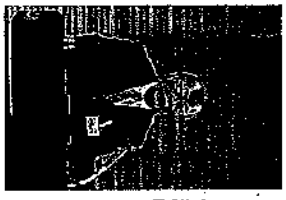

20241206_県議会-11

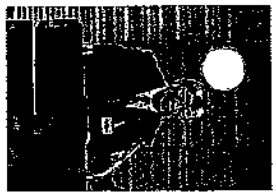

20241206_県議会-12


20241206_県議会-13

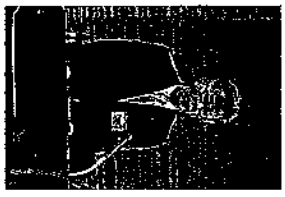
20241206_県議会-14

20241206_県議会-15

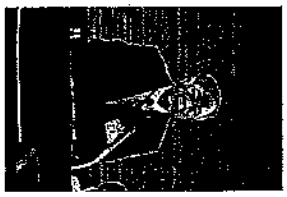

20241206_県議会-16


20241206_県議会-17

20241206_県議会-18

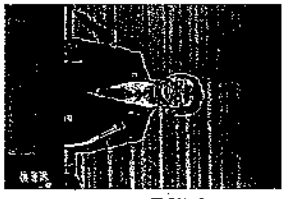

20241206_県議会-19

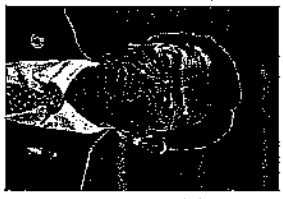
20241206_県議会-20

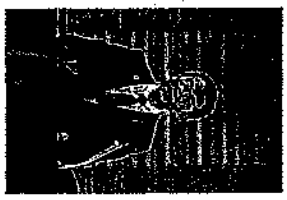

20241206_県議会-21

20241206_県議会-22

20241206_県議会-23

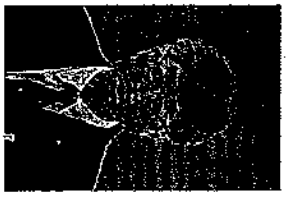

20241206_県議会-24


20241206_県議会-25

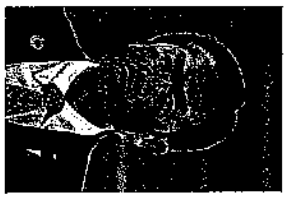

20241206_県議会-26

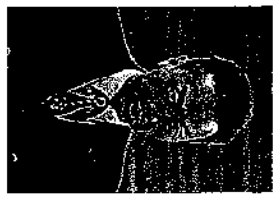
20241206_県議会-27

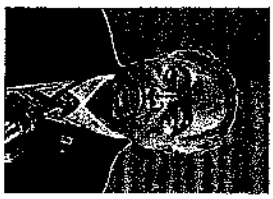
教育長


金谷

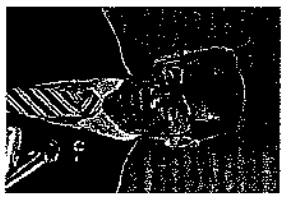
交通政策

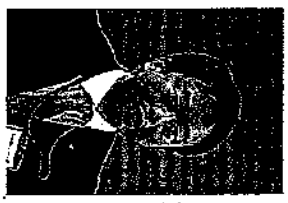

佐藤


山室


松井

知事


知事政策


地方創生

南里

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 12月 20日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	12－2	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

（事業内容）

県議活動レポート

県議活動報告師走号（Vol.6） 1,500枚

上記事業に要した経費	経費の内容	金 額（円）	備 考
	県議活動報告師走号(Vol6)	16,155	17，950円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	《合 計》	16,155	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書（取引明細控え）

No. irodori_00001500646

公明党富山県議員会　佐藤則寿　様

￥17,950－

但し　印刷代として（みずほ銀行利用）

2024/12/20　領収しました

内訳	
税抜金額	￥16,319
消費税額	￥1,631
手数料	0

株式会社プリマリール イロドリお客様サポートセンター
〒１６２-０８２２ 東京都新宿区下宮比町２－２９
TEL 0120-964-974　FAX 03-5229-8235

【商品発送までの流れ】
１．お客様：ご注文
２．お客様：データ入稿
３．イロドリ：データチェックの実施・・・データ入稿から5時間以内
※印刷に不都合なデータの場合、再入稿をお願いしております。
※Microsoft Officeデータの場合、印刷用にデータを変換いたします。
⇒変換後のデータをご確認いただき、必ずご連絡ください。
４．イロドリ：データOK＝受注確定日が決定⇒この時点から印刷日数をカウント
５．イロドリ：商品出荷　　※「銀行振込」「コンビニ決済」の場合、入金の確認後の出荷となります。

【ポイント情報】
[今回のお買い物で獲得するポイント] [redacted]ポイント

＊ポイント支払分につきましては、ポイント発行されません。
＊今回発生したポイントは、次回のご注文でご利用いただけます。
＊注文内容の変更等で、ポイント数が増減する場合があります。

【商品・配送先情報】
****
[お客様入力商品名]県政報告vol.6
[商品名]A3（B4）チラシ・フライヤー印刷
[用紙]コート90kg
[出荷までの日数]4日（印刷日数：3日＋オプション：1日）
[種別]両面フルカラー
[部数]1,500枚
[単価]14,509円
[数量]1
[オプション1]サイズ指定（A3/B4）：A3サイズ（297×420mmのみ）　0円
[オプション2]折り加工 A3/B4　(+1日)：2つ折（センター折）　1,810円
[オプション3]MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業　（＋最大1日）：Officeデータ以外で印刷（料金・納期追加なし）　0円
[オプション4]表裏関係：天天　合わせ 0円

[配送先1]

佐藤 則寿 様
〒930-0862
富山県富山市有沢478-10

TEL： 090-3150-3645
部数： 1500
配送希望時間帯： 指定なし

****
[小計] 16,319円
[消費税] 1,631円

[合計] 17,950円（税込）
****

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２４師走号》

令和６年 Ｖｏｌ．６
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年１１月 富山県議会決算委員会

令和５年度予算に対する決算委員会で、佐藤は総括質疑を行いました。
※県議会は知事から提出される予算案を審査しますが、予算が適正かつ妥当に使われたか「決算認定」も行います。今後の予算編成に反映させるためにも、決算特別委員会には重要な役割があります。

令和５年度の予算編成では、歳入では必要な一般財源総額の確保・充実を国に強く求め、社会情勢の変化や県民ニーズの多様化を踏まえた事業の再構築に努め、歳出面では県民のウェルビーイング向上をめざし、少子化・子育て環境の充実、経済の活性化、ＤＸ、カーボンニュートラルの推進、人への投資などの事業に配分した。

特に、エネルギー価格・物価高騰の影響を受ける県民や事業者への支援をはじめ、県内に大きな被害をもたらした令和５年６月、７月の豪雨からの復旧、子育て支援や地域経済の活性化、女性活躍及び安全・安心の推進などに取り組んだほか、県内史上初となる最大震度５強を観測した令和６年能登半島地震からの迅速な復旧・復興に向け、国の交付金等も活用しながら、数次にわたる補正予算等により積極的に対応した。

１１月議会　佐藤則寿の決算特別委員会における総括質疑と答弁（抜粋）

◆能登半島地震で被災した公共土木施設の災害復旧工事において県単独で行うものも含め、進捗状況と復旧の見通しは。

<金谷土木部長> 被害報告箇所数は、県が１１８、市が２８６の計４０４箇所のうち、３４５箇所の災害査定を受け、残りも年内には査定を終える。必要予算を１月に専決、２月、６月及び９月議会で、県単独事業では応急工事として道路の段差解消などを実施。約７割で工事復旧を発注し今後本格化する。残る箇所も早期発注に努めていく。

富山市岩瀬運河緑地や氷見市の国道４１５号などの一部では工事が完了。特に液状化被害が大きかった地域では、道路等の公共土木施設の復旧と宅地の液状化対策を連携して工事スケジュールを調整することもある。 今後も復旧・復興ロードマップに基づき、早期に日常を取り戻すために着実な復旧に努める。

◆農地農業用施設、漁港、港湾施設等の災害復旧工事についてはどうか。

<津田農林水産部長> 現在①農地・農業用施設では、国の災害査定対象となる２５９箇所中、１１月末までに２３９箇所、残りの２０箇所も１２月末までに完了する見込だ。②森林林業関係では、今年度予定していた７箇所、③水産関係では８０箇所全てで災害査定を完了した。

農地・農業用施設では、二次災害の防止や本年営農が再開できるように査定前着工制度等を活用し、３４箇所で応急工事を実施、国の補助対象とならない工事費が４０万円未満の小規模な箇所も多く、市町村とも連携し県単独事業や多面的機能支払等を活用し対応に努めている。早期復旧に向け、兼務できる件数を緩和するなど、適正な規模での発注や建設業者の受注状況を把握して計画的に進める。

◆国の被災者生活再建支援制度の対象外の被災者への県独自の支援制度と生活福祉資金（緊急小口資金）の特例貸付の進捗状況は。

<有賀厚生部長> 国の制度の対象とならない半壊世帯に対し、県独自に最大１００万円を支援するなど、被災者の生活支援に取り組んでいる。申請状況等は、１１月１１日現在で、１４６世帯の申請があり順次支給している。申請期限は令和９年１月３１日までであり、窓口の市町村と連携して周知を図っていきたい。

生活福祉資金の特例貸付は、１５０件で貸付残高は１，９７５万円で、引き続き制度周知に努めていく。また、１月から償還が始まり、償還が困難な借受人には、猶予や計画の変更の案内など、個々の状況に配慮してきめ細かに対応したい。 被災者が今後の生活再建を円滑に安心して進められるよう、引き続き市町村や関係機関と連携し、寄り添った支援に取り組んでいく。

◆男性の育児休業者と事業主に奨励金を交付する「男性の育児休業取得緊急促進事業」の成果と課題、今後の取組みを問う。

<川津知事政策局長> Ｒ4年１０月からの事業で、昨年度末までに３１５社、８２６人に助成し取得率はＲ５年度には全国平均を上回る３３．９%へ上昇した。

男性の取得率は上昇傾向にあるものの、①女性の取得率（９８．９%）を大きく下回っており、②取得期間も約４割は２週間未満の取得に留まり、女性より短いなど男女間で大きな隔たりがある。企業側も、代替要員の補充ができないことや、男性育休の取得事例や希望者、周囲の理解不足などの課題がある。

県の補助金は、代替要員の雇用や他の従業員への手当にも活用でき、制度周知や経済団体等と連携し環境の整備を支援し「男性育休が当たり前」になる社会へ取り組んでいく。

◆国による出産・子育て応援交付金と県の「子育て応援券」を統合した新たな子育て支援ポイント制度展開事業の現状と見通しは。

<松井こども家庭支援監>令和５年４月以降の出生児を対象に、本年１０月から１歳半時に３万円相当の「とみいくデジタルポイント」配布を開始した。対象サービスは従来の子育て応援券から、おむつ等の育児用品の購入などを追加し利用施設も拡充した。

来年度からの国の「妊婦支援給付金」と県の「とみいくデジタルポイント」の統合では、事務手続きの煩雑化に対する市町村からの要望により、妊婦支援給付金については現金支給で進めていく。

今後も利用者ニーズに努め、デジタルポイントが利用できるサービスや店舗を追加していくなど、子育て支援の充実を図っていく。

◆ジェンダー平等推進プロジェクト２０３０事業の取組み成果と今後の目標は。

<佐藤副知事>女性活躍の阻害要因の一つであるアンコンシャス・バイアスへの気づきと行動変容を促すために取り組んでおり、①各種セミナーや出前講座、②県内大学生との意見交換会の開催、③県民の皆様や企業からエピソードを募集し、特設サイトにおいて分かりやすく紹介し理解が浸透してきている。先般の「かがやき☆Hokuriku 女性活躍サミット」や内閣府の意見交換会でも反響と関心をいただいた。

今年度は、企業における女性の職域のあり方、避難所運営への女性の参画をテーマにワークショップ等を開催。今後、小中学校のＰＴＡや教員向けの研修会、高校への出前講座など、引き続きアンコンシャス・バイアス解消の意義が理解されるよう取組みを進めていく。

◆昨年度の「Ｔ－Ｍｅｓｓｅ２０３０富山県ものづくり総合見本市」の成果を明年度開催にどのように反映していくのか。

<山室商工労働部長>総合見本市は、本県の優れたものづくり技術を広く県内外、海外へ発信し、商談機会や関心を高めて頂くことなどを目的に、平成２２年より開催を重ねてきた。

T-Messe2023は来場者・商談件数ともに過去最多で、県内外の企業間で活発さな交流が行われた。一方、コロナ禍の影響やものづくり分野の担い手不足が指摘されＰＲ強化を求める声も寄せられた。

T-Messe2025では、「Toyama」「Technology」「Trade」のテーマに新たに「Team」を加え、海外とのオンライン商談やSDGs経営・DX推進、子どものものづくり体験提供など多面的な施策を展開し、来場者数や商談件数、ビジネスマッチングの成果が向上するよう取り組んでいく。

◆「とやま介護テクノロジー普及・推進センター」の運営展望は。

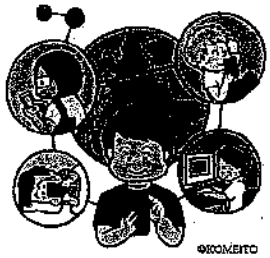
<新田知事>昨年４月に開設し、介護ロボット・ICT等の相談対応や情報発信、関連研修等を一元的に行い、今年度は９月末現在で、相談件数が２７２件、来場者数が881名と多くの方にご利用いただいている。

介護ロボット・ＩＣＴ等の展示や貸出、体験講座などの取組みにより、介護事業所における生産性向上の機運は高まっていると考えられ、今年度の介護テクノロジー導入支援事業は、昨年度を大きく超える３００以上の事業所から申請があった。

今年７月と１０月に開催した県福祉人材確保対策・介護現場革新会議では、中小規模の事業所での研修やワンストップ窓口での相談対応、伴走支援等の要望があったことから、より効果的な方法の検討など、介護現場の生産性向上が図られるよう取り組みたい。

◆サービス連携プラットフォーム等整備事業の利活用に向けた展望は。

<川津知事政策局長> 県や市町村等が、住民に提供する様々なアプリを連携させ、ＩＤでの認証・連携、デジタル通貨・ポイント等の機能を提供する本プラットフォームと、様々なアプリとの連携を進めることにより、県民は複数のアプリを利用することができるようになり、また、サービス提供者は、ＩＤやポイント管理機能を独自に構築しなくてよく、利便性の高いアプリ増加につながる。 昨年度末には、県の「元気とやまかがやきウォークアプリ」及び「食べトクとやまアプリ」と連携させ、今年度は１０月に県内全域で活用できる子育て支援アプリ「とみいくフレフレ」１１月からは射水市商工協議会の「いみずデジタル商品券」との連携も開始した。



利活用の促進へ連携アプリを増やすため、自治体や経済団体等にメリットの周知を図り、民間事業者が提供するアプリとの連携も模索するなど、より利便性の高いアプリやサービスの提供につなげていく。

◆省エネ家電買い換え促進による生活者支援事業の評価と取組みは。

<竹内生活環境文化部長> 省エネ効果が高い家電・機器の購入者にキャッシュレスポイントを交付する「とやま省エネ家電購入応援キャンペーン」を、昨年６月から今年１月まで、エアコン、冷蔵庫、ＬＥＤ照明器具の３品目を対象としたが、予算５億円のうち執行率は５割程度に留まった。今年２月から７月まで実施した第２弾では、新たに高効率給湯器も対象とし、住宅設備業者も参加店舗に加えたことで予算６億円の満額を執行した。

温室効果ガスの削減効果は年間約３千８百トン、年間の光熱費の節減効果は約２億６千万円と考えている。

今後も「デコ活参加促進キャンペーン」を実施し、特に「経済的なゆとり」を求める子育て世代に重点をおいて、SNSや動画広告なども活用しながら、光熱費の節減効果などの周知に努めるなど、省エネ家電・機器の買い換え促進につなげてまいりたい。

◆共生社会の実現へインクルーシブ教育推進員を配置するなどの環境の整備を支援しているが、今後の展望は。

<広島教育長> 小中学校からの依頼を受けて、昨年度から障害のある子供の学びの場に関する助言などを行うインクルーシブ教育推進員を１名配置し、障害のある子供と障害のない子供が地域の学校で共に学び合えるよう支援している。

学校を訪問し行った助言は、この１年半で140件程度、インクルーシブ教育に関する情報紙「インクルーシブの窓」を48号発行し、校内研修会で活用している。

昨年11月には、フォーラムや鼎談を実施し、どの子も分かる授業の工夫などが話題となり、「改善すべきは子供ではなく環境」などの感想が寄せられた。

一方、小中学校では、子どもの障害の多様化による様々なニーズへの対応や教職員の専門性の向上などの課題があると考え、推進員制度の活用や障害のある子どもに最適な環境の整備に努め、共生社会の実現に向けた支援や取組みを継続していきたい。

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 にご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

あなたの能力に限界を加えるものは、他ならぬあなた自身の思い込みなのです。

【　ナポレオン・ヒル　（アメリカの作家）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 12月 20日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	12－3	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

(事業内容)

執務参考用図書

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,380	12月分
	北日本新聞	4,000	12月分
	しんぶん赤旗	3,497	12月分
	《合 計》	10,877	／

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

領収証

24 年 12 月分　6 年12月24日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,380
うち8%税額	250
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額　3,380

上記金額正に領収致しました。

銘　柄	部数	金　額
富山新聞※	1	3,380

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替（翌月2日）が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2024年12月分
（ 101）216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象　4,000 税　298)
(10%対象　0 税　0)

銘　柄（*は軽減税率対象）	部数	金　額	備　考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額 4,000円

いつもご購読頂き
ありがとうございます。

休刊日は１月２日です。慌ただしい日々
よい年末・新年をお過ごしください。
寝る前に火の元の点検を忘れないで。
12月 20日　領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
富山市羽根２区２３
TEL422-9871

県議会議員
佐藤　則寿　様

しんぶん赤旗 領収書
2024 年12 月分
3,497円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

(取扱先)
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

8%対象	3,238 円(税抜)	消費税	259 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

領収年月日 12/20

扱者 [redacted]

日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822

しんぶん赤旗

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 6年 12月 23日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	12－4	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ (事務費) ・ 人件費

（事業内容）

ショルダーメガホン

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	ショルダーメガホン	15,050	30，100円×1/2按分
	振込手数料	330	660円×1/2按分
	《合 計》	15,380	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

北陸銀行　キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	0010	534	06-12-23

銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
[redacted]			

紙幣枚数				硬貨枚数					
万円	五千円	二千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円

時刻	ご利用手数料（消費税等を含む）	お取引金額
10:33	¥660円	¥30,100円

おつり	お取引後の残高
円	¥[redacted]円

手数料のうち振込手数料　¥660
000005

お振込先・お振込依頼人：ご案内

楽天銀行
楽天市場支店
普通　2229091
ﾗｸﾃﾝｲﾁﾊﾞｼﾞｭｳｼｮｳﾖｳ　様

ｻﾄｳﾉﾘﾄｼ　様

電話番号　076-444-3373

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の組戻しはご利用控をご持参ください。

裏面もあわせてご覧ください。

＜ミュージック昭和＞ お買い上げ明細書

〒 930-0862
富山県富山市
有沢４７８−１０

佐藤 則寿 様

このたびはお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
お客様のお買い上げ明細書を送付いたしますので、
ご確認いただきますよう、お願いいたします。

ミュージック昭和
https://www.rakuten.co.jp/mcshowa
株式会社昌和商事
〒 990 - 0025
山形県山形市あこや町2-2-2

TEL： 023-633-2611
FAX： 023-633-2557

商品に関してご不明な点は、下記のページアドレス（URL）を
ご確認の上、「ミュージック昭和」までお問い合わせください。

「ミュージック昭和」 ： https://www.rakuten.co.jp/mcshowa

なお、決済に関してご不明な点は、
楽天市場（050-5838-4333）までお問い合わせください。

お買い上げ明細

■お届け先： 〒 930-0862
富山県富山市
有沢４７８−１０
佐藤 則寿 様

■ご注文日： 2024年12月20日

■受注番号： 206888-20241220-0881313032

■お支払い方法：銀行振込

商品情報	税率	個数	単価（税込）	小計（税込）
ER-2130W TOA ショルダー メガホン（30W） ※5 ER-2130W ※5 【送料無料】 ・大型 メガホン・最大出力 45W・ホイッスル 音付・マイク	10 %	1	30,100 円	30,100 円

商品小計	30,100 円
送料	0 円
総合計	30,100 円

内訳)

銀行振込	30,100 円

※表示金額は全て税込です

（キリトリ線）

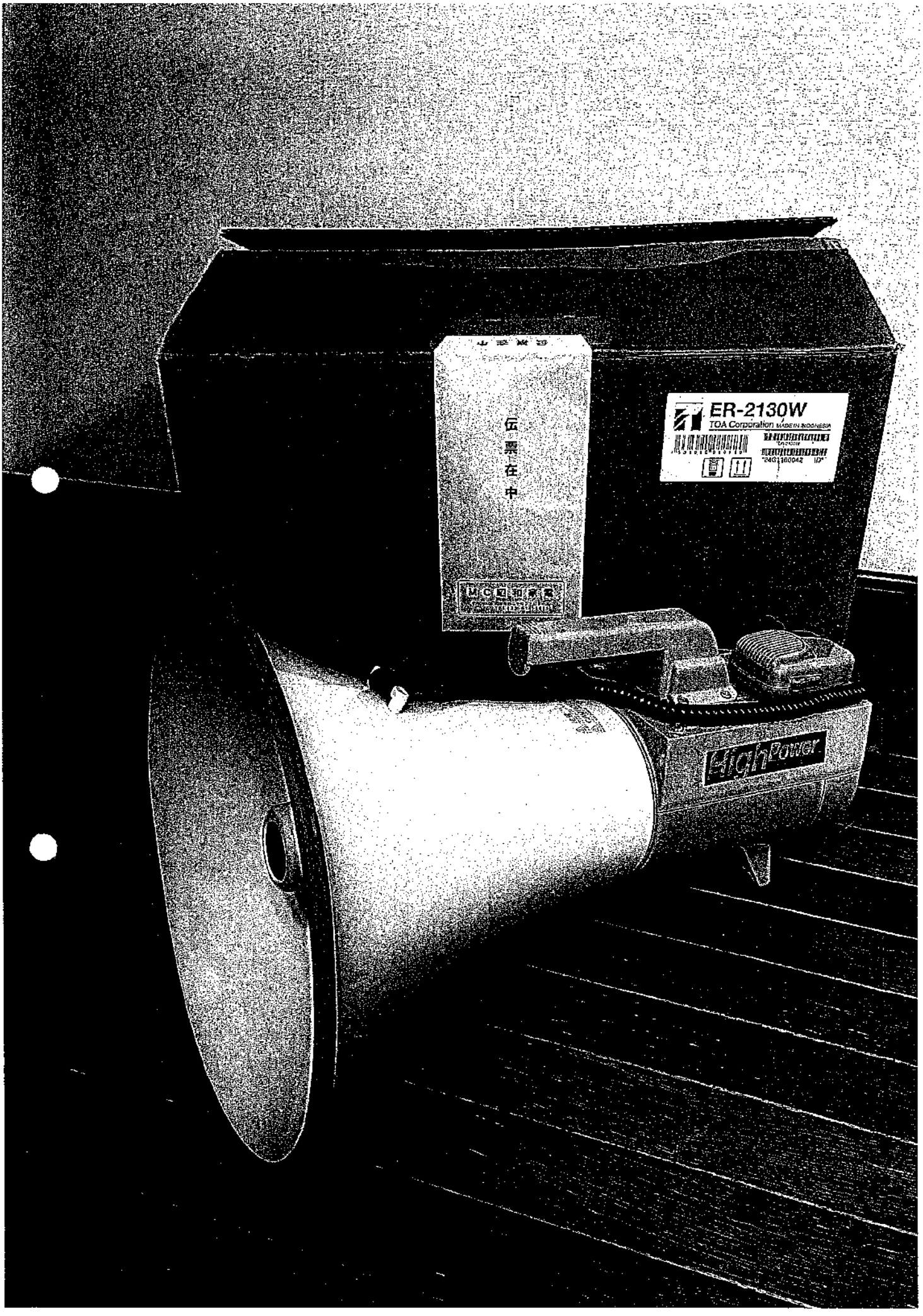
お買い上げ年月日 保証書に貼って大切に保管してください。

2024 年 12 月 23 日

〒990−0025
山形市あこや町２丁目２−２
ミュージック昭和・家電
TEL 023-633-2611

Rakuten
https://www.rakuten.co.jp/

＜楽天市場からのお知らせ＞
●このお買い上げ明細書は、楽天市場でショップを運営している「ミュージック昭和」より、お買い上げいただいたお客様にお送りしているものです。
●商品に関してのお問い合わせは、「ミュージック昭和」へ、決済に関してのお問い合わせは楽天市場までお願いいたします。


伝票在中
ER-2130W
TOA Corporation
High Power

令和６年12月27日

口座振替案内書

公明党富山県議員会　御中

富山県議会事務局総務課

令和６年度政務活動費交付金（１～３月分）については、下記のとおり指定の預金口座に振り込みとなりますので、ご案内します。

支 払 日　令和７年１月６日

振 込 先　[redacted]

振込金額　<u>￥９００，０００円</u>

内　　訳

１月分　３００千円×１人分＝３００，０００円
２月分　３００千円×１人分＝３００，０００円
３月分　３００千円×１人分＝３００，０００円

（総務係　櫻井　内線２２２３）

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 1月 5日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	1－1	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ (事務費) ・ 人件費

（事業内容）

ショルダーメガホン用単一電池

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	アルカリ乾電池(単一10個)	2,179	4,359円×1/2按分
	《合　計》	2,179	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を縦し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

100満ボルト

2025年01月05日

領　収　証

公明党　様

金額　¥2，150－

但し　電池代

消費税等１９５円含んでおります

発行者

株式会社 サンキュー
登録番号：T1210001001454
（作成地）
福井県福井市新保北一丁目
６０１番地

100満ボルト

2025年01月05日

領　収　証

公明党　様

金額　¥2，209－

但し　電池代

消費税等２００円含んでおります

発行者

株式会社 サンキュー
登録番号：T1210001001454
（作成地）
福井県福井市新保北一丁目
６０１番地

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 1月 6日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	1－2	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ (広報広報費) ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

県議活動レポート

県議活動報告新春号(Vol.7) 5,000枚

	経費の内容	金 額 （円）	備 考
上記事業に要した経費	県議活動報告新春号(Vol7)	39,509	43，899円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	《合 計》	39,509	／

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書（取引明細控え）

No. irodori_00001504581

公明党富山県議員会　佐藤則寿　様

¥43,899—

但し　印刷代として（みずほ銀行利用）

2025/01/06　領収しました

内訳	
税抜金額	¥39,909
消費税額	¥3,990
手数料	0

株式会社プリマリール イロドリお客様サポートセンター
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町2－2－9
TEL 0120-964-974　FAX 03-5229-8235

＜入稿時のご注意＞
・データは一度入稿すると、上書き防止の為に再入稿できなくなります。再入稿の際はサポートセンターまでご連絡ください。

【商品発送までの流れ】
1．お客様：ご注文
2．お客様：データ入稿
3．イロドリ：データチェックの実施
■年末年始の休業期間：24年12月28日(土)昼12:00～25年1月6日(月)朝9:00
■年内最終受付：2024年12月28日（土）朝9時59分までのご注文およびデータご入稿分
休業期間中はデータチェック業務およびカスタマー業務を休止しております。
25年1月6日(月)9:00より、順次データチェック業務を行い、結果をメールにてお知らせ致します。

※印刷に不都合なデータの場合、再入稿をお願いしております。
※Microsoft Officeデータの場合、印刷用にデータを変換いたします。
⇒変換後のデータをご確認いただき、必ずご連絡ください。
4．イロドリ：データOK＝受注確定日が決定⇒この時点から印刷日数をカウント
5．イロドリ：商品出荷　　※「銀行振込」「コンビニ決済」の場合、入金の確認後の出荷となります。

【ポイント情報】
[今回のお買い物で獲得するポイント] [redacted]ポイント

＊ポイント支払分につきましては、ポイント発行されません。
＊今回発生したポイントは、次回のご注文でご利用いただけます。
＊注文内容の変更等で、ポイント数が増減する場合があります。

【商品・配送先情報】
****
[お客様入力商品名]県議活動レポートvol.7
[商品名]A3（B4）チラシ・フライヤー印刷
[用紙]コート90kg
[出荷までの日数]7日（印刷日数：3日＋オプション：1日＋休日：3日）
[種別]両面フルカラー
[部数]5,000枚
[単価]36,099円
[数量]1
[オプション1]サイズ指定（A3/B4）：A3サイズ（297×420mmのみ） 0円
[オプション2]折り加工 A3/B4 （+1日）：2つ折（センター折） 3,810円
[オプション3]MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 （＋最大1日）：Officeデータ以外で印刷（料金・納期追加なし） 0円
[オプション4]表裏関係：天天　合わせ 0円

[配送先1]

佐藤 則寿 様
〒930-0862
富山県富山市有沢478-10

TEL： 090-3150-3645
部数： 5000
配送希望時間帯： 指定なし

****
[小計] 39,909円
[消費税] 3,990円

[合計] 43,899円（税込）

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２５新春号》

令和７年 Ｖｏｌ．７
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年１１月 富山県議会定例会

富山県議会１１月定例会は、能登半島地震からの復旧・復興や物価高騰対策や中小企業支援、賃上げ促進、公共交通の活性化などを盛り込んだ、追加分も含めた一般会計３５２億６５９３万円（補正後６６６８億２３４１万円）の補正予算案など５９議案を可決しました。

議員提出議案として、最低賃金のさらなる引き上げと中小企業支援の拡充を求める意見書も可決し閉会しました。

２期目の当選後、初の定例会となった新田知事は「初心を忘れることなく全身全霊で県政に取り組む」、能登半島地震からの復旧・復興や、子ども・子育て施策の推進に引き続き注力し、県立高校の再編統合・新設については、魅力と活力ある教育環境の実現に向けて丁寧な議論を進めるとしました。

明年度予算の編成方針では、県財政は予断を許さない状況であり、人口減少問題などにスピード感を持って対応する必要性など、既存事業の見直しや重点分野へのメリハリある配分に取り組むとし「持続可能で未来へ希望を持てる県政運営の推進に努める」と強調しました。

１１月議会　佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）

◆発達障がいの早期発見と支援につながる５歳児健診を推進せよ。

<こども家庭支援監>ご発言のとおり、健診を行う医師等の確保が困難であることや、健診後の要精密検査医療機関が限られるなどの課題がある。

国は、発達等に課題のある幼児等を対象に健診を実施する抽出健診が可能であることや、保育所等の定期健康診断を活用した「園医方式」など、地域の実情に応じた柔軟な実施方式も例示され、また、全国の実施状況や取組みを参照できる「５歳児健康診査ポータル」も周知されている。

今後も、実施体制に係る助言や広域的な調整、保育士等への研修機会の提供等に支援する。

◆教育支援センターやフリースクール等の情報をより多くの機会に提供せよ。

<教育長>支援が必要な児童生徒にとって学校外の学びの場の選択肢があるという情報を、保護者や児童生徒に提供することは重要である。

県教育委員会では、今年度作成した「不登校児童生徒支援の手引き」には、学校や家庭以外にも多様な学びの場や支援の仕組みがあることを記載し、民間団体が作成した学校外の居場所を一覧にした「よりそいマップ」も盛り込んでおり、市町村教育委員会やフリースクール等民間施設にも配布し周知に努めている。

引き続き学校内外の関係する機関などで相談・指導を受けていない子どもや保護者にも、多様な学びの場などに関する情報が確実に届くよう、機会を捉えて周知に努めたい。

◆理工系・薬学部生対象奨学金返還助成制度の拡大と積極的なＰＲを。

<新田知事>平成２８年度より「奨学金返還助成制度」を設け、理工系・薬学部生の県内就職を積極的に支援し、県内企業の事前登録を多彩な媒体を活用して呼びかけ、現在は９２社と増加し選択肢が大きく広がっている。

ご紹介の、社員の奨学金返還を支援するような独自の取組みを行う企業との連携は、県全体の魅力を高める上で極めて重要であり、全面リニューアルした「就活ラインとやま」には、「奨学金返還支援制度の有無」を検索可能とする機能を導入しており、情報の発信を強化し、学生と企業双方の利便性向上を図っていく。対象を県外大学から県内外のすべての学生に拡げ、対象の奨学金も富山県奨学資金や日本学生支援機構の第１種だったが、利子がつく２種も対象に含めたところだが、今後も学生から選ばれる県となるよう取り組む。

◆発達障がいを含む多様な特性を活かして企業で活躍できるニューロダイバーシティへの取組みを促進せよ。

<商工労働部長>ニューロダイバーシティの考え方は、障害者雇用において注目され、ＩＴ人材の確保やイノベーションへの貢献が期待されている。

県では、障害者就業・生活支援センターを通じた就業支援や職場適応等を支援し、業務の切出しや特性に応じた業務設計に関するワークショップ、精神・発達障害者しごとサポーター養成講座などを開催してきた。また、採用準備から職場定着までを伴走支援する民間コーディネーターのほか、今年度は「ヤングジョブとやま」で新卒特別支援のコーディネーターが相談対応するなど、障害者と企業の双方を支える、きめ細やかな就職後の職場定着支援を開始した。今後も一層の推進に積極的に取り組んでまいりたい。

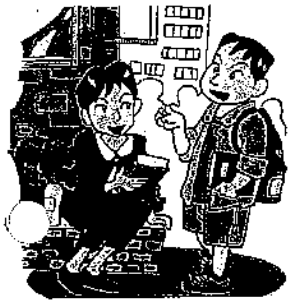
◆ビジネスケアラーが介護と仕事を両立できる職場環境づくりを促進せよ。

<知事政策局長> Ｒ７年４月から雇用環境の整備等が義務付けられ、経産省は経営者向けのガイドラインを作成し、中小企業に事例共有等を行うセミナーや意見交換の場の提供等の実証実験をしている。

県では、多様で柔軟な働き方の推進やセミナー等への講師派遣、業務改善等を支援し、今年度は「働き方改革・女性活躍応援サイト」に両立支援に取り組む県内企業の優良事例を近日中に掲載する。

今後とも、労働局や経済団体、専門的な知識やノウハウを有する民間事業者と連携し環境の整備に繋げたい。

◆避難所となる小中学校の体育館へのエアコン設置を県が強力に推進せよ。



<教育長> 冷暖房効率や熱源確保などの課題があり、市町村で熱源を電気かガスか、また機種や断熱工事の範囲などを整理する必要がある。

国庫補助率２分の１の措置が令和１５年度までに延長などの制度と地方債の活用により、市町村負担を抑えられることから、空調整備を進めて頂きたい。

ご提案の県の助成については、国の支援制度が県立高校には適用されないことから、市町村には、県が実施した先進事例の調査結果など必要な情報提供に努め、国に対して財源の確保や国庫補助を働きかけを行うことで支援に繋げたい。

◆災害時の孤立集落リスクに集落単位の備蓄や衛星通信の配備等の対策を。

<新田知事> 能登半島地震では集落孤立の課題が浮き彫りとなった。その対策は急務であり、自主防災組織が行う発電機やポータブル電源などの資機材整備を支援しているが、今年度、申請回数の制限撤廃や更新も補助対象とするなど見直した。

９月の総合防災訓練では孤立集落を想定し、初めてドローンでの支援物資の運搬に取り組んだ。参加した事業者中心に設立された「富山県ドローン物資運搬協会」と災害時応援協定を締結し連携強化していきたい。さらに衛星通信サービス、スターリンクを使った訓練など支援体制の構築に取り組みたい。

◆県と中部圏を結ぶ大動脈である東海北陸自動車道の４車線化を促進せよ。

<新田知事> １期目から北陸の十字路構想を提唱している。中部圏との観光交流を促進し、新しい社会経済システムを構築するうえで東海北陸道が果たす役割は重要である。さらに国土強靱化を図るためにも本路線の全線４車線化を強力に進めていく必要がある。

県内区間３３kmについては、全て４車線で事業化され１３kmが既に供用された。今後とも、早期事業化と整備促進に向け、県議会や国会議員、さらに岐阜県や沿線市町村などと連携し、１日も早い全線４車線化を目指していく。

◆全線開通９０年を迎えたＪＲ高山本線の利用促進と活性化が必要だ。

<交通政策局長> 高山本線は飛騨高山などの観光地を結ぶ重要な路線でもあり新型車両の導入や増便、パーク・アンド・ライド駐車場整備などが進められ、今年度は西富山駅西側のアクセス通路の新設を支援する。

東京から高山への所要時間は名古屋より富山経由が短く、ダイヤ改正で運賃も安くなったことから旅行会社などに、富山経由のメリットの認知度や課題等を調査している。また、開通９０周年に際し、記念セレモニーの開催やインスタグラムの投稿や専門誌でのＰＲなど利用促進や活性化に取り組んでいく。

◆継続的に行う岐阜県知事との懇談会の成果と連携強化の今後の展開は。

<経営管理部長> 平成１７年から計１８回開催し、東海北陸道４車線化、富山空港や高山本線の利用促進、インバウンド誘客や国内誘客での連携強化と利用促進など、様々な成果や取組みにつなげてきた。

今年度は、台湾で共同プロモーションの実施など、政策立案面や職員同士でも刺激を受けている。また、大規模・広域災害時に備えた連携強化やパートナーシップ宣誓制度で利用できるサービスの相互利用など、新たな分野で合意できた。

◆踏切道改良促進法に基づく危険な踏切の解消に向けた積極的な取組みを。

<土木部長> 国から２５（県道１１、市町村道１４）箇所の「改良すべき踏切」が指定され、県では、鉄道事業者との協議に基づき優先順位等を勘案して対策を進めている。

道路の拡幅に関連する踏切は、県道で小竹諏訪川線の馬面踏切など６箇所、市町村道では１１箇所で対策が完了。現在、射水市の県道八町大門線小島踏切滑川市の県道黒川滑川線沖田踏切において、踏切前後の道路整備を進めており、入善町の町道東狐五十里線新村踏切では、踏切本体の拡幅工事に向け協定が締結。残る箇所についても早期に対策が進むよう努めていく。

◆自転車損害賠償保険等への加入義務化の検討をしてはどうか。

<地方創生局長> 県の自転車活用推進条例では、県が自転車の交通安全教育を行うことを定め、自転車を利用する者等に対して自転車損害賠償保険等への加入に努めるとしているが、指摘のとおり、自転車事故により高額な損害賠償責任が生じた事例から、他県では加入を義務化するケースが増えている。

本県もＨＰに高額賠償事例を掲載し保険加入の必要性を伝え、ＰＲチラシ等を学校や自転車店等に配布するなど普及啓発に取り組んできた。引き続き保険加入義務化の検討など、関係機関や団体と連携しながら、安全で安心な交通環境づくりを進めていきたい。

◆富山県ＤＶ対策基本計画では、加害者対策を位置付けているが取組みは。

<こども家庭支援監> 国は昨年度「県においては、被害者支援の観点から民間団体等と連携するなど加害者プログラムの実施に取り組むことが望ましい」とし、今年度は５自治体で加害者プログラムを実施していると聞いている。

県では現在、自らの暴力行為に悩み、自らの行動に問題意識をもつ加害者から問合せがあった場合に加害者プログラムを実施する団体（県外）を紹介するなど、民間団体と連携して適切な情報提供に努めており、今年度は、新たに設置した「富山県ＤＶ被害者及び困難な問題を抱える女性への支援調整会議」の場も活用し、加害者プログラムも含めた加害者対策への取組みについてもさらに検討していく。

佐藤則寿の予算特別委員会での質問の様子はインターネットでご覧ください。

経営企画委員会
【１１月２５日】１５分頃から
【１２月１１日】７分頃から

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 にご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

あなたの能力に限界を加えるものは、他ならぬあなた自身の思い込みなのです。

【 ナポレオン・ヒル　（アメリカの作家）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 1月 16日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	1－3	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ (広聴広報費) ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

県議活動レポート

県議活動報告新春号（Vol.7） DM折（2つ折+外3つ折） 2,000枚

	経費の内容	金 額 （円）	備 考
上記事業に要した経費	県議活動報告新春号(Vol7)	20,450	22，723円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	DM折（2つ折+外3つ折）		
	《合 計》	20,450	／

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書（取引明細控え）

No. irodori_00001506990

公明党富山県議員会　佐藤則寿　様

￥22,723－

但し　印刷代として（みずほ銀行利用）

2025/01/16　領収しました

内訳	
税抜金額	￥20,658
消費税額	￥2,065
手数料	0

株式会社プリマリール イロドリお客様サポートセンター
〒１６２-０８２２ 東京都新宿区下宮比町２－２９
TEL 0120-964-974　FAX 03-5229-8285

【商品発送までの流れ】
1．お客様：ご注文
2．お客様：データ入稿
3．イロドリ：データチェックの実施・・・データ入稿から5時間以内
※印刷に不都合なデータの場合、再入稿をお願いしております。
※Microsoft Officeデータの場合、印刷用にデータを変換いたします。
⇒変換後のデータをご確認いただき、必ずご連絡ください。
4．イロドリ：データOK＝受注確定日が決定⇒この時点から印刷日数をカウント
5．イロドリ：商品出荷　　※「銀行振込」「コンビニ決済」の場合、入金の確認後の出荷となります。

【ポイント情報】
[今回のお買い物で獲得するポイント] [redacted]ポイント

＊ポイント支払分につきましては、ポイント発行されません。
＊今回発生したポイントは、次回のご注文でご利用いただけます。
＊注文内容の変更等で、ポイント数が増減する場合があります。

【商品・配送先情報】
****
[お客様入力商品名]県議会活動報告2025新春号
[商品名]A3（B4）チラシ・フライヤー印刷
[用紙]コート90kg
[出荷までの日数]5日（印刷日数：4日＋オプション：1日）
[種別]両面フルカラー
[部数]2,000枚
[単価]15,991円
[数量]1
[オプション1]サイズ指定（A3/B4）：A3サイズ（297×420mmのみ） 0円
[オプション2]折り加工 A3/B4 （+1日）：DM折（2つ折+外3つ折） 4,667円
[オプション3]MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 （＋最大1日）：Officeデータ以外で印刷（料金・納期追加なし） 0円
[オプション4]表裏関係：天天　合わせ 0円

[配送先1]

佐藤 則寿 様
〒930-0862
富山県富山市有沢478-10

TEL： 090-3150-3645
部数： 2000
配送希望時間帯： 指定なし

****
[小計] 20,658円
[消費税] 2,065円

[合計] 22,723円（税込）
****

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２５新春号》

令和７年 Ｖｏｌ．７
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年１１月 富山県議会定例会

富山県議会１１月定例会は、能登半島地震からの復旧・復興や物価高騰対策や中小企業支援、賃上げ促進、公共交通の活性化などを盛り込んだ、追加分も含めた一般会計３５２億６５９３万円（補正後６６６８億２３４１万円）の補正予算案など５９議案を可決しました。

議員提出議案として、最低賃金のさらなる引き上げと中小企業支援の拡充を求める意見書も可決し閉会しました。

２期目の当選後、初の定例会となった新田知事は「初心を忘れることなく全身全霊で県政に取り組む」、能登半島地震からの復旧・復興や、子ども・子育て施策の推進に引き続き注力し、県立高校の再編統合・新設については、魅力と活力ある教育環境の実現に向けて丁寧な議論を進めるとしました。

明年度予算の編成方針では、県財政は予断を許さない状況であり、人口減少問題などにスピード感を持って対応する必要性など、既存事業の見直しや重点分野へのメリハリある配分に取り組むとし「持続可能で未来へ希望を持てる県政運営の推進に努める」と強調しました。

１１月議会　佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）

◆発達障がいの早期発見と支援につながる５歳児健診を推進せよ。

<こども家庭支援監>ご発言のとおり、健診を行う医師等の確保が困難であることや、健診後の要精密検査医療機関が限られるなどの課題がある。

国は、発達等に課題のある幼児等を対象に健診を実施する抽出健診が可能であることや、保育所等の定期健康診断を活用した「園医方式」など、地域の実情に応じた柔軟な実施方式も例示され、また、全国の実施状況や取組みを参照できる「５歳児健康診査ポータル」も周知されている。

今後も、実施体制に係る助言や広域的な調整、保育士等への研修機会の提供等に支援する。

◆教育支援センターやフリースクール等の情報をより多くの機会に提供せよ。

<教育長>支援が必要な児童生徒にとって学校外の学びの場の選択肢があるという情報を、保護者や児童生徒に提供することは重要である。

県教育委員会では、今年度作成した「不登校児童生徒支援の手引き」には、学校や家庭以外にも多様な学びの場や支援の仕組みがあることを記載し、民間団体が作成した学校外の居場所を一覧にした「よりそいマップ」も盛り込んでおり、市町村教育委員会やフリースクール等民間施設にも配布し周知に努めている。

引き続き学校内外の関係する機関などで相談・指導を受けていない子どもや保護者にも、多様な学びの場などに関する情報が確実に届くよう、機会を捉えて周知に努めたい。

◆理工系･薬学部生対象奨学金返還助成制度の拡大と積極的なＰＲを。

<新田知事>平成２８年度より「奨学金返還助成制度」を設け、理工系・薬学部生の県内就職を積極的に支援し、県内企業の事前登録を多彩な媒体を活用して呼びかけ、現在は９２社と増加し選択肢が大きく広がっている。

ご紹介の、社員の奨学金返還を支援するような独自の取組みを行う企業との連携は、県全体の魅力を高める上で極めて重要であり、全面リニューアルした「就活ラインとやま」には、「奨学金返還支援制度の有無」を検索可能とする機能を導入しており、情報の発信を強化し、学生と企業双方の利便性向上を図っていく。対象を県外大学から県内外のすべての学生に拡げ、対象の奨学金も富山県奨学資金や日本学生支援機構の第１種だったが、利子がつく２種も対象に含めたところだが、今後も学生から選ばれる県となるよう取り組む。

◆発達障がいを含む多様な特性を活かして企業で活躍できるニューロダイバーシティへの取組みを促進せよ。

<商工労働部長>ニューロダイバーシティの考え方は、障害者雇用において注目され、ＩＴ人材の確保やイノベーションへの貢献が期待されている。

県では、障害者就業・生活支援センターを通じた就業支援や職場適応等を支援し、業務の切出しや特性に応じた業務設計に関するワークショップ、精神・発達障害者しごとサポーター養成講座などを開催してきた。また、採用準備から職場定着までを伴走支援する民間コーディネーターのほか、今年度は「ヤングジョブとやま」で新卒特別支援のコーディネーターが相談対応するなど、障害者と企業の双方を支える、きめ細やかな就職後の職場定着支援を開始した。今後も一層の推進に積極的に取り組んでまいりたい。

◆ビジネスケアラーが介護と仕事を両立できる職場環境づくりを促進せよ。

<知事政策局長> Ｒ７年４月から雇用環境の整備等が義務付けられ、経産省は経営者向けのガイドラインを作成し、中小企業に事例共有等を行うセミナーや意見交換の場の提供等の実証実験をしている。

県では、多様で柔軟な働き方の推進やセミナー等への講師派遣、業務改善等を支援し、今年度は「働き方改革・女性活躍応援サイト」に両立支援に取り組む県内企業の優良事例を近日中に掲載する。

今後とも、労働局や経済団体、専門的な知識やノウハウを有する民間事業者と連携し環境の整備に繋げたい。

◆避難所となる小中学校の体育館へのエアコン設置を県が強力に推進せよ。

<教育長> 冷暖房効率や熱源確保などの課題があり、市町村で熱源を電気かガスか、また機種や断熱工事の範囲などを整理する必要がある。

国庫補助率２分の１の措置が令和１５年度までに延長などの制度と地方債の活用により、市町村負担を抑えられることから、空調整備を進めて頂きたい。

ご提案の県の助成については、国の支援制度が県立高校には適用されないことから、市町村には、県が実施した先進事例の調査結果など必要な情報提供に努め、国に対して財源の確保や国庫補助を働きかけを行うことで支援に繋げたい。

◆災害時の孤立集落リスクに集落単位の備蓄や衛星通信の配備等の対策を。

<新田知事> 能登半島地震では集落孤立の課題が浮き彫りとなった。その対策は急務であり、自主防災組織が行う発電機やポータブル電源などの資機材整備を支援しているが、今年度、申請回数の制限撤廃や更新も補助対象とするなど見直した。

９月の総合防災訓練では孤立集落を想定し、初めてドローンでの支援物資の運搬に取り組んだ。参加した事業者中心に設立された「富山県ドローン物資運搬協会」と災害時応援協定を締結し連携強化していきたい。さらに衛星通信サービス、スターリンクを使った訓練など支援体制の構築に取り組みたい。

◆県と中部圏を結ぶ大動脈である東海北陸自動車道の４車線化を促進せよ。

<新田知事> １期目から北陸の十字路構想を提唱している。中部圏との観光交流を促進し、新しい社会経済システムを構築するうえで東海北陸道が果たす役割は重要である。さらに国土強靱化を図るためにも本路線の全線４車線化を強力に進めていく必要がある。

県内区間３３kmについては、全て４車線で事業化され１３kmが既に供用された。今後とも、早期事業化と整備促進に向け、県議会や国会議員、さらに岐阜県や沿線市町村などと連携し、１日も早い全線４車線化を目指していく。

◆全線開通９０年を迎えたＪＲ高山本線の利用促進と活性化が必要だ。

<交通政策局長> 高山本線は飛騨高山などの観光地を結ぶ重要な路線でもあり新型車両の導入や増便、パーク・アンド・ライド駐車場整備などが進められ、今年度は西富山駅西側のアクセス通路の新設を支援する。

東京から高山への所要時間は名古屋より富山経由が短く、ダイヤ改正で運賃も安くなったことから旅行会社などに、富山経由のメリットの認知度や課題等を調査している。また、開通９０周年に際し、記念セレモニーの開催やインスタグラムの投稿や専門誌でのＰＲなど利用促進や活性化に取り組んでいく。

◆継続的に行う岐阜県知事との懇談会の成果と連携強化の今後の展開は。

<経営管理部長> 平成１７年から計１８回開催し、東海北陸道４車線化、富山空港や高山本線の利用促進、インバウンド誘客や国内誘客での連携強化と利用促進など、様々な成果や取組みにつなげてきた。

今年度は、台湾で共同プロモーションの実施など、政策立案面や職員同士でも刺激を受けている。また、大規模・広域災害時に備えた連携強化やパートナーシップ宣誓制度で利用できるサービスの相互利用など、新たな分野で合意できた。

◆踏切道改良促進法に基づく危険な踏切の解消に向けた積極的な取組みを。

<土木部長> 国から２５（県道１１、市町村道１４）箇所の「改良すべき踏切」が指定され、県では、鉄道事業者との協議に基づき優先順位等を勘案して対策を進めている。

道路の拡幅に関連する踏切は、県道で小竹諏訪川線の馬面踏切など６箇所、市町村道では１１箇所で対策が完了。現在、射水市の県道八町大門線小島踏切滑川市の県道黒川滑川線沖田踏切において、踏切前後の道路整備を進めており、入善町の町道東狐五十里線新村踏切では、踏切本体の拡幅工事に向け協定が締結。残る箇所についても早期に対策が進むよう努めていく。

◆自転車損害賠償保険等への加入義務化の検討をしてはどうか。

<地方創生局長> 県の自転車活用推進条例では、県が自転車の交通安全教育を行うことを定め、自転車を利用する者等に対して自転車損害賠償保険等への加入に努めるとしているが、指摘のとおり、自転車事故により高額な損害賠償責任が生じた事例から、他県では加入を義務化するケースが増えている。

本県もＨＰに高額賠償事例を掲載し保険加入の必要性を伝え、ＰＲチラシ等を学校や自転車店等に配布するなど普及啓発に取り組んできた。引き続き保険加入義務化の検討など、関係機関や団体と連携しながら、安全で安心な交通環境づくりを進めていきたい。

◆富山県ＤＶ対策基本計画では、加害者対策を位置付けているが取組みは。

<こども家庭支援監> 国は昨年度「県においては、被害者支援の観点から民間団体等と連携するなど加害者プログラムの実施に取り組むことが望ましい」とし、今年度は５自治体で加害者プログラムを実施していると聞いている。

県では現在、自らの暴力行為に悩み、自らの行動に問題意識をもつ加害者から問合せがあった場合に加害者プログラムを実施する団体（県外）を紹介するなど、民間団体と連携して適切な情報提供に努めており、今年度は、新たに設置した「富山県ＤＶ被害者及び困難な問題を抱える女性への支援調整会議」の場も活用し、加害者プログラムも含めた加害者対策への取組みについてもさらに検討していく。

佐藤則寿の予算特別委員会での質問の様子はインターネットでご覧ください。

経営企画委員会
【１１月２５日】１５分頃から
【１２月１１日】７分頃から

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 にご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

あなたの能力に限界を加えるものは、他ならぬあなた自身の思い込みなのです。

【　ナポレオン・ヒル　（アメリカの作家）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 1月 17日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	1－4	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

県議活動レポート配布料（12月分）

神明地区（師走号） 1092枚 26，186円

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	県議活動レポート配布料	23,567	26，186円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	振込手数料	198	220円×9/10按分
	《合 計》	23,765	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること）

請求書

受注番号 R06-118403
発行日　令和 7年 1月10日

〒 930-0083
富山市総曲輪1-7

公明党富山県議員会　佐藤則寿 様

(205316)

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
何卒お引き合わせの上、ご入金の程お願い申し上げます。

件　名	富山県議　活動レポート(12月分)
ご請求金額	26,186 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。
尚、振込手数料はご負担願います。

	軽	内　訳	単　価	数　量	金　額	備　考　欄
1		配分金	22.00	1,092.00 枚	24,024	12/19～26　神明校区
2		事務費			2,162	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
				合計金額	26,186	

8%対象　0（消費税　0）
10%対象　26,186（消費税　2,380）

お願い

※　コンビニでも支払いができるようになりました（３０万円迄）ご利用ください。
※　払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。
※　郵便局へのお振込みには、下の振込用紙は使用できません。窓口の郵便振替用紙にてお振込みください。

●取引銀行
北陸銀行　奥田支店　普通 ４３６８２８０
富山信用金庫 奥田支店　普通 ０４１７２６５
富山第一銀行 ﾆｭｰｾﾝﾀｰ支店　普通 ０２８３３００
なのはな農協 農協会館支店 普通 ０００５３６０
ゆうちょ銀行 口座番号 ００７００-２-１６６０９
●郵便局
ゆうちょ銀行　口座番号 ００７００-２-１６６０９
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。
●コンビニ
支払期限を過ぎたものに関しては、コンビニでお支払できませんので、ご注意下さい。

〒930-0887
富山市五福３９９４番地
公益社団法人 富山市シルバー人材センター
理事長　中島　善一
TEL 076-444-5535　FAX 076-444-5521
問い合せセンター　富山本所
TEL 076-444-5535

登録番号　T6230005007813

セブン-イレブン
富山安野屋店
富山県富山市安野屋町２－５－５
電話：076-421-5088　ﾚｼﾞ#2
事業者登録番号T8230003000685
2025年01月17日(金) 16:59　責355

領　収　書

代理受領手数料　220込

小　計（税込10%）　¥220
合　計　¥220
（税率10%対象　¥220）
（内消費税等10%　¥20）
お買上明細は上記のとおりです。
公共料金・ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞ等の
受付明細は下記のとおりです。
収納代行地銀ﾈｯﾄﾜｰｸ4　1件
計　1件
※インボイスの発行はお客様から
サービス事業者にお問合せ下さい。

払込受領書
コンビニエンスストアでは金額を訂正してのお支払いはできません
受注番号 118403
ご依頼人 公明党富山県議員会 佐藤則寿
受取人 公益社団法人 富山市シルバー人材センター
金額 ¥26,186（うち消費税等 ¥2,380）
手数料払込人負担
受領印
収入印紙不要
セブン-イレブン 25.1.17 富山安野屋 302126
（ご依頼人控）

いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２４師走号》

令和６年 Ｖｏｌ．６
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年１１月 富山県議会決算委員会

令和５年度予算に対する決算委員会で、佐藤は総括質疑を行いました。
※県議会は知事から提出される予算案を審査しますが、予算が適正かつ妥当に使われたか「決算認定」も行います。今後の予算編成に反映させるためにも、決算特別委員会には重要な役割があります。

令和５年度の予算編成では、歳入では必要な一般財源総額の確保・充実を国に強く求め、社会情勢の変化や県民ニーズの多様化を踏まえた事業の再構築に努め、歳出面では県民のウェルビーイング向上をめざし、少子化・子育て環境の充実、経済の活性化、ＤＸ、カーボンニュートラルの推進、人への投資などの事業に配分した。

特に、エネルギー価格・物価高騰の影響を受ける県民や事業者への支援をはじめ、県内に大きな被害をもたらした令和５年６月、７月の豪雨からの復旧、子育て支援や地域経済の活性化、女性活躍及び安全・安心の推進などに取り組んだほか、県内史上初となる最大震度５強を観測した令和６年能登半島地震からの迅速な復旧・復興に向け、国の交付金等も活用しながら、数次にわたる補正予算等により積極的に対応した。

１１月議会　佐藤則寿の決算特別委員会における総括質疑と答弁（抜粋）

◆能登半島地震で被災した公共土木施設の災害復旧工事において県単独で行うものも含め、進捗状況と復旧の見通しは。

<金谷土木部長> 被害報告箇所数は、県が１１８、市が２８６の計４０４箇所のうち、３４５箇所の災害査定を受け、残りも年内には査定を終える。必要予算を１月に専決、２月、６月及び９月議会で、県単独事業では応急工事として道路の段差解消などを実施。約７割で工事復旧を発注し今後本格化する。残る箇所も早期発注に努めていく。

富山市岩瀬運河緑地や氷見市の国道４１５号などの一部では工事が完了。特に液状化被害が大きかった地域では、道路等の公共土木施設の復旧と宅地の液状化対策を連携して工事スケジュールを調整することもある。 今後も復旧・復興ロードマップに基づき、早期に日常を取り戻すために着実な復旧に努める。

◆農地農業用施設、漁港、港湾施設等の災害復旧工事についてはどうか。

<津田農林水産部長> 現在①農地・農業用施設では、国の災害査定対象となる２５９箇所中、１１月末までに２３９箇所、残りの２０箇所も１２月末までに完了する見込だ。②森林林業関係では、今年度予定していた７箇所、③水産関係では８０箇所全てで災害査定を完了した。

農地・農業用施設では、二次災害の防止や本年営農が再開できるように査定前着工制度等を活用し、３４箇所で応急工事を実施、国の補助対象とならない工事費が４０万円未満の小規模な箇所も多く、市町村とも連携し県単独事業や多面的機能支払等を活用し対応に努めている。早期復旧に向け、兼務できる件数を緩和するなど、適正な規模での発注や建設業者の受注状況を把握して計画的に進める。

◆国の被災者生活再建支援制度の対象外の被災者への県独自の支援制度と生活福祉資金（緊急小口資金）の特例貸付の進捗状況は。

<有賀厚生部長> 国の制度の対象とならない半壊世帯に対し、県独自に最大１００万円を支援するなど、被災者の生活支援に取り組んでいる。申請状況等は、１１月１１日現在で、１４６世帯の申請があり順次支給している。申請期限は令和９年１月３１日までであり、窓口の市町村と連携して周知を図っていきたい。

生活福祉資金の特例貸付は、１５０件で貸付残高は１，９７５万円で、引き続き制度周知に努めていく。また、１月から償還が始まり、償還が困難な借受人には、猶予や計画の変更の案内など、個々の状況に配慮してきめ細かに対応したい。 被災者が今後の生活再建を円滑に安心して進められるよう、引き続き市町村や関係機関と連携し、寄り添った支援に取り組んでいく。

◆男性の育児休業者と事業主に奨励金を交付する「男性の育児休業取得緊急促進事業」の成果と課題、今後の取組みを問う。

<川津知事政策局長> Ｒ４年１０月からの事業で、昨年度末までに３１５社、８２６人に助成し取得率はＲ５年度には全国平均を上回る３３．９%へ上昇した。

男性の取得率は上昇傾向にあるものの、①女性の取得率（９８．９%）を大きく下回っており、②取得期間も約４割は２週間未満の取得に留まり、女性より短いなど男女間で大きな隔たりがある。企業側も、代替要員の補充ができないことや、男性育休の取得事例や希望者、周囲の理解不足などの課題がある。

県の補助金は、代替要員の雇用や他の従業員への手当にも活用でき、制度周知や経済団体等と連携し環境の整備を支援し「男性育休が当たり前」になる社会へ取り組んでいく。

◆国による出産・子育て応援交付金と県の「子育て応援券」を統合した新たな子育て支援ポイント制度展開事業の現状と見通しは。

<松井こども家庭支援監>令和５年４月以降の出生児を対象に、本年１０月から１歳半時に３万円相当の「とみいくデジタルポイント」配布を開始した。対象サービスは従来の子育て応援券から、おむつ等の育児用品の購入などを追加し利用施設も拡充した。

来年度からの国の「妊婦支援給付金」と県の「とみいくデジタルポイント」の統合では、事務手続きの煩雑化に対する市町村からの要望により、妊婦支援給付金については現金支給で進めていく。

今後も利用者ニーズに努め、デジタルポイントが利用できるサービスや店舗を追加していくなど、子育て支援の充実を図っていく。

◆ジェンダー平等推進プロジェクト２０３０事業の取組み成果と今後の目標は。

<佐藤副知事>女性活躍の阻害要因の一つであるアンコンシャス・バイアスへの気づきと行動変容を促すために取り組んでおり、①各種セミナーや出前講座、②県内大学生との意見交換会の開催、③県民の皆様や企業からエピソードを募集し、特設サイトにおいて分かりやすく紹介し理解が浸透してきている。先般の「かがやき☆Hokuriku 女性活躍サミット」や内閣府の意見交換会でも反響と関心をいただいた。

今年度は、企業における女性の職域のあり方、避難所運営への女性の参画をテーマにワークショップ等を開催。今後、小中学校のＰＴＡや教員向けの研修会、高校への出前講座など、引き続きアンコンシャス・バイアス解消の意義が理解されるよう取組みを進めていく。

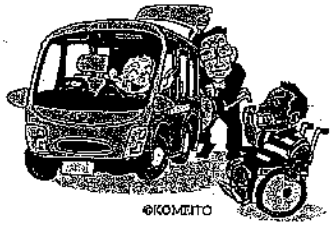
◆昨年度の「Ｔ－Ｍｅｓｓｅ２０３０富山県ものづくり総合見本市」の成果を明年度開催にどのように反映していくのか。

<山室商工労働部長>総合見本市は、本県の優れたものづくり技術を広く県内外、海外へ発信し、商談機会や関心を高めて頂くことなどを目的に、平成２２年より開催を重ねてきた。

T-Messe2023は来場者・商談件数ともに過去最多で、県内外の企業間で活発さな交流が行われた。一方、コロナ禍の影響やものづくり分野の担い手不足が指摘されＰＲ強化を求める声も寄せられた。

T-Messe2025では、「Toyama」「Technology」「Trade」のテーマに新たに「Team」を加え、海外とのオンライン商談やSDGs経営・DX推進、子どものものづくり体験提供など多面的な施策を展開し、来場者数や商談件数、ビジネスマッチングの成果が向上するよう取り組んでいく。

◆「とやま介護テクノロジー普及・推進センター」の運営展望は。



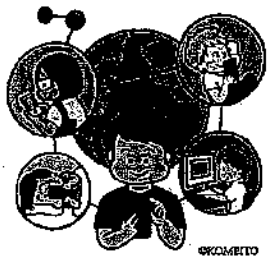
<新田知事>昨年４月に開設し、介護ロボット・ICT等の相談対応や情報発信、関連研修等を一元的に行い、今年度は９月末現在で、相談件数が２７２件、来場者数が881名と多くの方にご利用いただいている。

介護ロボット・ＩＣＴ等の展示や貸出、体験講座などの取組みにより、介護事業所における生産性向上の機運は高まっていると考えられ、今年度の介護テクノロジー導入支援事業は、昨年度を大きく超える３００以上の事業所から申請があった。

今年７月と１０月に開催した県福祉人材確保対策・介護現場革新会議では、中小規模の事業所での研修やワンストップ窓口での相談対応、伴走支援等の要望があったことから、より効果的な方法の検討など、介護現場の生産性向上が図られるよう取り組みたい。

◆サービス連携プラットフォーム等整備事業の利活用に向けた展望は。

<川津知事政策局長> 県や市町村等が、住民に提供する様々なアプリを連携させ、ＩＤでの認証・連携、デジタル通貨・ポイント等の機能を提供する本プラットフォームと、様々なアプリとの連携を進めることにより、県民は複数のアプリを利用することができるようになり、また、サービス提供者は、ＩＤやポイント管理機能を独自に構築しなくてよく、利便性の高いアプリ増加につながる。 昨年度末には、県の「元気とやまかがやきウォークアプリ」及び「食べトクとやまアプリ」と連携させ、今年度は１０月に県内全域で活用できる子育て支援アプリ「とみいくフレフレ」１１月からは射水市商工協議会の「いみずデジタル商品券」との連携も開始した。



利活用の促進へ連携アプリを増やすため、自治体や経済団体等にメリットの周知を図り、民間事業者が提供するアプリとの連携も模索するなど、より利便性の高いアプリやサービスの提供につなげていく。

◆省エネ家電買い換え促進による生活者支援事業の評価と取組みは。

<竹内生活環境文化部長> 省エネ効果が高い家電・機器の購入者にキャッシュレスポイントを交付する「とやま省エネ家電購入応援キャンペーン」を、昨年６月から今年１月まで、エアコン、冷蔵庫、ＬＥＤ照明器具の３品目を対象としたが、予算５億円のうち執行率は５割程度に留まった。今年２月から７月まで実施した第２弾では、新たに高効率給湯器も対象とし、住宅設備業者も参加店舗に加えたことで予算６億円の満額を執行した。

温室効果ガスの削減効果は年間約３千８百トン、年間の光熱費の節減効果は約２億６千万円と考えている。

今後も「デコ活参加促進キャンペーン」を実施し、特に「経済的なゆとり」を求める子育て世代に重点をおいて、SNSや動画広告なども活用しながら、光熱費の節減効果などの周知に努めるなど、省エネ家電・機器の買い換え促進につなげてまいりたい。

◆共生社会の実現へインクルーシブ教育推進員を配置するなどの環境の整備を支援しているが、今後の展望は。

<広島教育長> 小中学校からの依頼を受けて、昨年度から障害のある子供の学びの場に関する助言などを行うインクルーシブ教育推進員を１名配置し、障害のある子供と障害のない子供が地域の学校で共に学び合えるよう支援している。

学校を訪問し行った助言は、この１年半で140件程度、インクルーシブ教育に関する情報紙「インクルーシブの窓」を48号発行し、校内研修会で活用している。

昨年11月には、フォーラムや鼎談を実施し、どの子も分かる授業の工夫などが話題となり、「改善すべきは子供ではなく環境」などの感想が寄せられた。

一方、小中学校では、子どもの障害の多様化による様々なニーズへの対応や教職員の専門性の向上などの課題があると考え、推進員制度の活用や障害のある子どもに最適な環境の整備に努め、共生社会の実現に向けた支援や取組みを継続していきたい。

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 にご連絡ください。
住所 富山市有沢478-10
携帯 090-3150-3645
電話 076-492-0316
FAX 076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

あなたの能力に限界を加えるものは、他ならぬあなた自身の思い込みなのです。

【 ナポレオン・ヒル （アメリカの作家）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 1月 20日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	1－5	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ (広聴広報費) ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

長3封筒印刷

公明党富山県議員会封筒　2,000枚

	経費の内容	金 額（円）	備　考
上記事業に要した経費	公明党富山県議員会封筒	26,064	28，960円×9/10按分　小数点以下は切捨て
	《合　　計》	26,064	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書（取引明細控え）

No. irodori_00001507680

公明党富山県議員会　佐藤則寿　様

￥28,960－

但し　印刷代として（みずほ銀行利用）

2025/01/20　領収しました

内訳	
税抜金額	￥26,328
消費税額	￥2,632
手数料	0

株式会社プリマリール イロドリお客様サポートセンター
〒１６２-０８２２ 東京都新宿区下宮比町２－２９
TEL 0120-964-974　FAX 03-5229-8285

【商品発送までの流れ】
1．お客様：ご注文
2．お客様：データ入稿
3．イロドリ：データチェックの実施・・・データ入稿から5時間以内
※印刷に不都合なデータの場合、再入稿をお願いしております。
※Microsoft Officeデータの場合、印刷用にデータを変換いたします。
⇒変換後のデータをご確認いただき、必ずご連絡ください。
4．イロドリ：データOK＝受注確定日が決定⇒この時点から印刷日数をカウント
5．イロドリ：商品出荷　　※「銀行振込」「コンビニ決済」の場合、入金の確認後の出荷となります。

【ポイント情報】
[今回のお買い物で獲得するポイント] [redacted]ポイント

＊ポイント支払分につきましては、ポイント発行されません。
＊今回発生したポイントは、次回のご注文でご利用いただけます。
＊注文内容の変更等で、ポイント数が増減する場合があります。

【商品・配送先情報】
****
[お客様入力商品名]公明党富山県議員会封筒250119
[商品名]長3封筒印刷
[用紙]【〒枠なし】アクア
[出荷までの日数]4日（印刷日数：3日＋休日：1日）
[種別]特色1色
[部数]2,000枚
[単価]26,328円
[数量]1
[オプション1]MS Officeデータ ⇒ PDF変換作業 （＋最大1日）：Officeデータ以外で印刷（料金・納期追加なし） 0円
[オプション2]特色1色目/封筒用：黒（K） 0円
[オプション3]印刷面の指定/特色用：オモテ面に印刷 0円

[配送先1]

佐藤 則寿 様
〒930-0862
富山県富山市有沢478-10

TEL： 090-3150-3645
部数： 2000
配送希望時間帯： 指定なし

****
[小計] 26,328円
[消費税] 2,632円

[合計] 28,960円（税込）
****

公明党

富山県議会議員

さとう　のりとし
佐藤 則寿

〒930-0862 富山市有沢478-10

携帯:090-3150-3645 mail:sat3753@pb.ctt.ne.jp

TEL:076-492-0316　FAX:076-4894-1032

公明党富山県議員会　〒930-8501富山市新総曲輪1-7

TEL: 076-444-3373　FAX: 076-444-9668

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 1月 25日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則夫

整理番号	1－6	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

(事業内容)

執務参考用図書

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,880	1月分
	北日本新聞	4,000	1月分
	読売新聞	3,800	1月分
	しんぶん赤旗	3,497	1月分
	《合 計》	15,177	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を複し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

25 年 01 月分　7年1月25日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,880
うち8%税額	287
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額 3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替（翌月2日）が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2025年 1月分
（ 101）216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象 4,000 税 296)
(10%対象 0 税 0)

銘柄（*は軽減税率対象）	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額 4,000円

いつもご購読頂きありがとうございます。

休刊日は2月10日です。
今年も宜しくお願い致します。
寝る前に火の元の点検を忘れないで。
1月25日 領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
登録番号：T4810960045
富山市羽根2区238
TEL422-9871

領収書

区域005-E 全戸0046　お問合せNo. [redacted]
登録番号 T7810021856091

お名前 佐藤　則寿 様
富山市有沢478-10　TEL492-0316
有沢宛入口
07 年 1 月分

	銘柄		部数	金額	※左記の通り領収しました
1	読売新聞	※	1	3,800	0
2					
3					
合計				3,800円	

（軽減税率）10.0%対象 0円 消費税 0円
8.0%対象 3,800円 消費税 281円

領収日 7年 1月25日
本年もよろしくお願いいたします。

読売センター・青山
代表 青山 秀一
〒939-2706 富山県富山市婦中町速星3区621-2
TEL 076(466)2673 FAX 076(465)5539

※裏面もあわせて内容を十分お読みください。

しんぶん赤旗 領収書

2025 年 1 月分
3,497円(税込)

(取扱先)
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8863

県議会議員
佐藤　則寿　様

新聞・雑誌名	種別	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

扱者 [redacted]

領収年月日 1/24

8%対象 3,238 円(税抜) 消費税 259 円
10%対象 0 円(税抜) 消費税 0 円

日本共産党中央委員会 登録番号 T2700150120822
しんぶん赤旗

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 1月 30日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	1－7	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費

（事業内容）

県議活動レポート郵送料

1，409通分

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	県議活動レポート郵送料	69,745	110円×1，409通×9/10按分×1/2按分　小数点以下は切捨て
	《合　計》	69,745	／

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

8－3

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収書

公明党富山県議会
佐藤則夫　様

［別納引受］
第一種定形　20.0g
@110　1,409通　¥154,990

小　計　¥154,990

郵便物引受合計通数　1,409通
課税計(10%)　¥154,990
(内消費税等(10%)　¥14,090)
非課税計　¥0

合計　¥154,990
お預り金額　¥160,000
おつり　¥5,010

印紙税申告納
付につき麹町
税務署承認済

〒100-8792　日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町２－３－１
登録番号　T1010001112577
取扱日時：2025年 1月30日 16:25
発行No.250130A4093　端P70箱15
連絡先：富山西郵便局
TEL:0570-943-277

公明党
富山県議会議員
さとう　のりとし
佐藤　則寿
〒930-0862 富山市牧野478-10
携帯:090-3150-3645 mail:sat37539@pb.ctt.ne.jp
TEL:076-492-0316 FAX:076-4894-1032
公明党富山県議員団会 〒930-8501富山市新桜町7-38 TEL:076-444-4978 FAX:076-444-4988

いちばん近くで
動く、働く。

公明党
富山県議会議員
さとう　のりとし
佐藤　則寿
〒930-0862 富山市牧野478-10
携帯:090-3150-3645 mail:sat37539@pb.ctt.ne.jp
TEL:076-492-0316 FAX:076-4894-1032
公明党富山県議員団会 〒930-8501富山市新桜町7-38 TEL:076-444-4978 FAX:076-444-4988

いちばん近くで
動く、働く。

公明党
富山県議会議員
さとう　のりとし
佐藤　則寿
〒930-0862 富山市牧野478-10
携帯:090-3150-3645 mail:sat37539@pb.ctt.ne.jp
TEL:076-492-0316 FAX:076-4894-1032
公明党富山県議員団会 〒930-8501富山市新桜町7-38 TEL:076-444-4978 FAX:076-444-4988

いちばん近くで
動く、働く。

公明党
富山県議会議員
さとう　のりとし
佐藤　則寿
〒930-0862 富山市牧野478-10
携帯:090-3150-3645 mail:sat37539@pb.ctt.ne.jp
TEL:076-492-0316 FAX:076-4894-1032
公明党富山県議員団会 〒930-8501富山市新桜町7-38 TEL:076-444-4978 FAX:076-444-4988

いちばん近くで
動く、働く。

公明党
富山県議会議員
さとう　のりとし
佐藤　則寿
〒930-0862 富山市牧野478-10
携帯:090-3150-3645 mail:sat37539@pb.ctt.ne.jp
TEL:076-492-0316 FAX:076-4894-1032
公明党富山県議員団会 〒930-8501富山市新桜町7-38 TEL:076-444-4978 FAX:076-444-4988

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 2月 10日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	2－1	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ (事務費) ・ 人件費

（事業内容）

データ復旧作業代

ノートパソコンが突然起動不能。メーカの保証期間切れのため購入先業者（大用堂）も対応できなかったため。

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	パソコンデータ復旧代金	13,640	データ復旧作業代一式 27，280円×1/2按分
	《合 計》	13,640	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

8－3

930－0862
富山県富山市有沢478-10

公明党 佐藤 則寿 様

請求書兼領収書

令和 7年 2月10日　　No. 1039

株式会社データワークス
〒930-0115
富山県富山市茶屋町480-6
TEL 076-411-9109 FAX 076-411-9209
http://www.dataworks119.com
担当：[redacted]

株式会社データワークス

拝啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り領収致しました。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

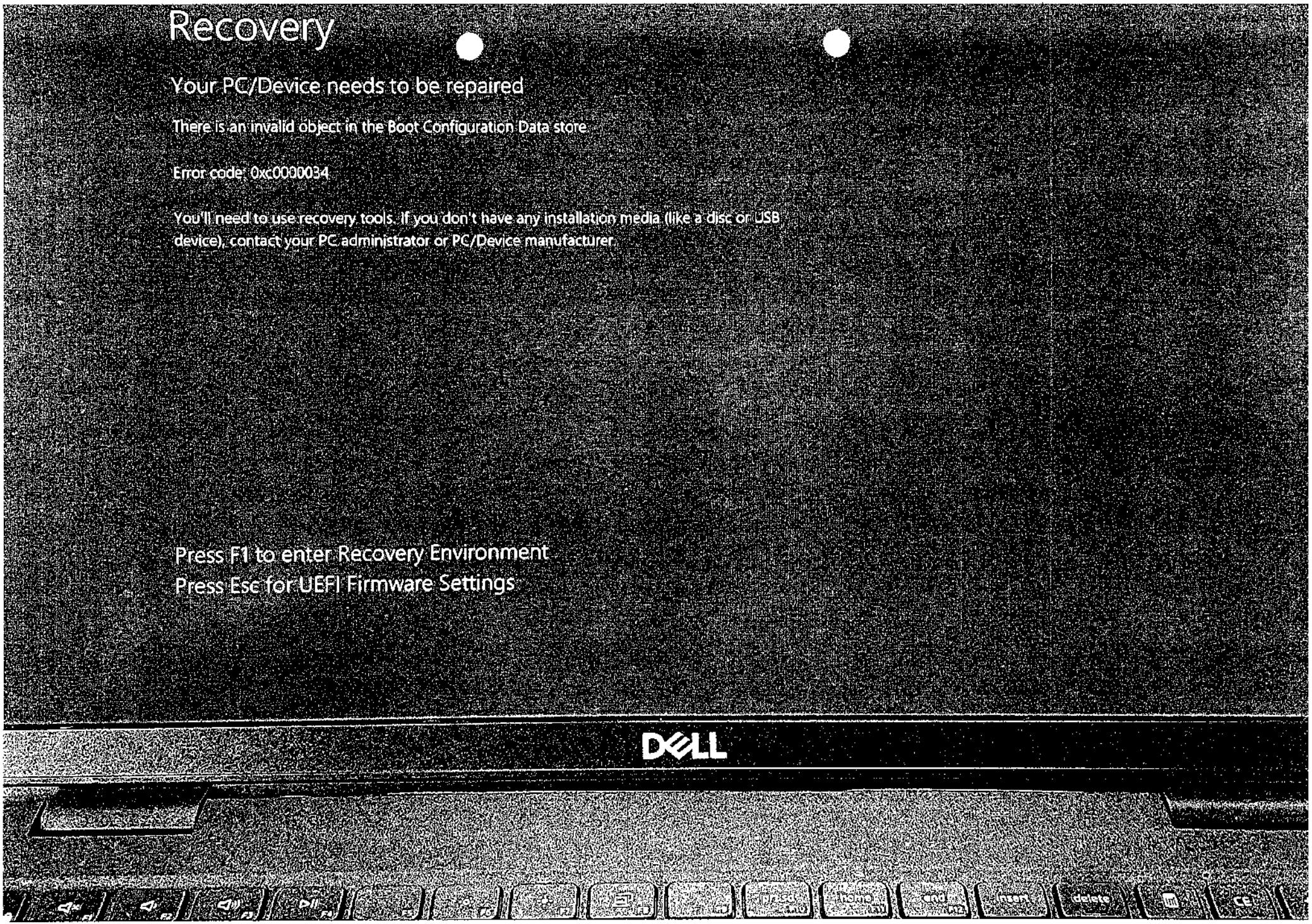
敬具

但し　データ復旧作業代一式

領収金額	消費税等
￥27,280－	￥2,480－

商品コード	品名	数量	単位	単価	金額	備考	
001	個人ユーザ基本料金 DELL　Latitude3520	1	個	24800	24800	Western Digital SN740 (256GB)	10%
	10%税抜計				24800		
	10%消費税				2480		
				合計	24800		

登録番号：T5230001006786


Recovery
Your PC/Device needs to be repaired
There is an invalid object in the Boot Configuration Data store.
Error code: 0xc0000034
You'll need to use recovery tools. If you don't have any installation media (like a disc or USB device), contact your PC administrator or PC/Device manufacturer.
Press F1 to enter Recovery Environment
Press Esc for UEFI Firmware Settings
DELL

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 2月 14日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	2－2	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 (事務費) 人件費

(事業内容)

大容量USBメモリー

上記事業に要した経費	経費の内容	金 額 (円)	備 考
	USBメモリー	2,070	4，140円×1/2按分
	《合 計》	2,070	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

8－3

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

100満ボルト

領収書兼お買上明細

富山県議会 公明党　様

ご来店誠に有難うございます。
家電&リフォーム館
電話：076-492-8800
パソコン&おもちゃ館
電話：076-425-0211

発行日 2025年02月14日(金) 10:27
店：20129 １００満ボルト富山布瀬店
登録番号：T1210001001454
電話 076-492-8800
レジ担当者：[redacted]
販売担当者：[redacted]
No. 20129-308-795205　POS：308
取引種別：持帰

パソコン関連		
ＡＤＡＴＡ（ＡＴ）		
AUV32064GW		
4582353600299	1	¥1,580
パソコン関連		
ＡＤＡＴＡ（ＡＴ）		
AUV32064GB		
4582353600282	1	¥1,580
パソコンサプライ品		
ｉＢＵＦＦＡＬＯ		
BSH4U050U2WH		
4950190372417	1	¥980
合計金額		¥4,140
(10%対象		¥4,140)
(10%対象消費税		¥376)
現金領収額		¥4,140
お預り		¥4,140
お釣り		¥0

100満ボルト

☆☆保証明細☆☆

保証明細番号：20129-308-795205

発行日 2025年02月14日(金) 10:27
店：20129 １００満ボルト富山布瀬店
TEL 076-492-8800
レジ担当者：[redacted]
販売担当者：[redacted]
POS：308

お客様名：佐藤　則寿様
（カード会員）
会員番号：[redacted]
顧客番号：[redacted]
お客様住所：
富山県富山市有沢478-10

商品名 / メーカー名 / 型番 / 保証区分 / 保証期間	数量
パソコン関連	
ＡＤＡＴＡ（ＡＴ）	1
AUV32064GW	
メーカー保証	
2030年2月13日迄	
パソコン関連	
ＡＤＡＴＡ（ＡＴ）	1
AUV32064GB	
メーカー保証	
2030年2月13日迄	
パソコンサプライ品	
ｉＢＵＦＦＡＬＯ	1
BSH4U050U2WH	
メーカー保証	
2025年8月13日迄	

保証期間は購入日（お届け日）から起算し、メーカー保証を含めて上記期日までが保証対象期間となります

訪問修理お問い合わせ店舗
修理店　１００満ボルト富山ＳＳ
〒 939-8208
住所　富山県富山市布瀬町南3丁目5-1
TEL 076-492-9405

100満ボルト

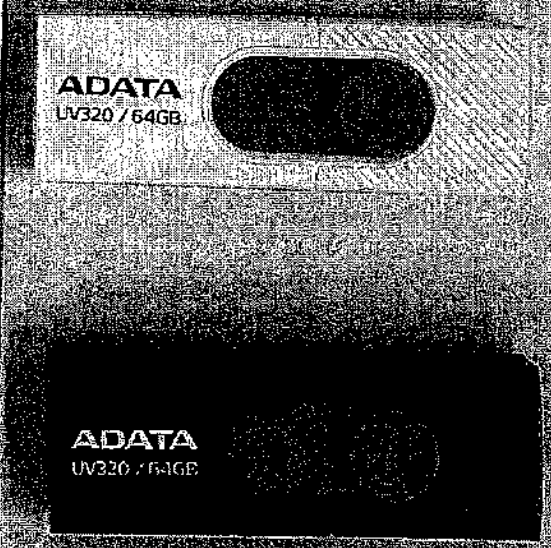
領収書兼お買上明細

富山県議会 公明党　様

ご来店誠に有難うございます。
家電&リフォーム館
電話：076-492-8800
パソコン&おもちゃ館
電話：076-425-0211

発行日 2025年02月14日(金) 10:27
店：20129 １００満ボルト富山布瀬店
登録番号：T1210001001454
電話 076-492-8800
レジ担当者：[redacted]
販売担当者：[redacted]
No. 20129-308-795205　　POS：308
取引種別：持帰

パソコン関連		
ＡＤＡＴＡ（ＡＴ）		
AUV320646M		
4582353600299	1	¥1,580
パソコン関連		
ＡＤＡＴＡ（ＡＴ）		
AUV32064GB		
4582353600282	1	¥1,580
パソコンサプライ品		
ＩＢＵＦＦＡＬＯ		
BSH4U050U2WH		
4950190372417	1	¥980
合計金額		¥4,140
(10%対象		¥4,140)
(10%対象消費税		¥376)
現金領収額		¥4,140
お預り		¥4,140
お釣り		¥0



参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 2月 20日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	2－3	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ (広報広報費) ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

県議活動レポート配布料（1月分）

五福地区（新春号Vol7） 2790枚 66，904円

桜谷地区（新春号Vol7） 2000枚 47，960円

114，864円

上記事業に要した経費	経費の内容	金 額（円）	備 考
	県議活動レポート配布料	103,377	114，864円×9/10按分 小数点以下は切捨て
	振込手数料	594	660円×9/10按分
	《合 計》	103,971	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

請求書

受注番号 R06-118724
発行日　令和 7年 2月13日

〒930-8501
富山市新総曲輪1-7

公明党富山県議員会　佐藤則寿 様

(205316)

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
何卒お引き合わせの上、ご入金の程お願い申し上げます。

件　名	富山県議　活動レポート(1月分)
ご請求金額	66,904 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。
内、振込手数料は ご負担願います。

	軽	内　訳	単　価	数　量	金　額	備　考　欄
1		配分金	22.00	2,790.00 枚	61,380	富山県議　活動レポート
2		事務費			5,524	配布校区：五福校区（1/15～1/25）
3						
4						
5						
6						
7						
8						
				合計金額	66,904	

8%対象　0（消費税　0）
10%対象　66,904（消費税　6,082）

お願い

※　コンビニでも支払いができるようになりました（３０万円迄）ご利用ください。
※　払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。
※　郵便局へのお振込みには、下の振込用紙は使用できません。窓口の郵便振替用紙にてお振込みください。

●取引銀行
北陸銀行　奥田支店　普通 ４３６８２８０
富山信用金庫 奥田支店　普通 ０４１７２６５
富山第一銀行 ニューセンター支店　普通 ０２８３３００
なのはな農協 農協会館支店 普通 ０００５３６０
ゆうちょ銀行 口座番号 ００７００-２-１６６０９

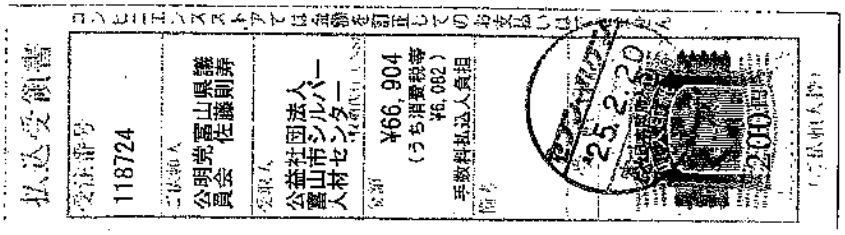
●郵便局
ゆうちょ銀行　口座番号 ００７００-２-１６６０９
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。

●コンビニ
支払期限を過ぎたものに関しては、コンビニでお支払できませんので、ご

登録番号 T

〒930-0887
富山市五福３９９４番地
公益社団法人 富山市シルバー人材センター
理事長　中島　善一
TEL 076-444-5535　FAX 076-444-5521

問い合せセン



セブン-イレブン
富山安野屋店
富山県富山市安野屋町２－５－５
電話：076-421-5088　ﾚｼﾞ#1

事業者登録番号T8230003000685
2025年02月20日(木) 14:36　責228

領収書

代理受領手数料	220込
代理受領手数料	440込
小　計（税込10％）	¥660
合　計	¥660
（税率10％対象	¥660）
（内消費税等10％	¥60）

お買上明細は上記のとおりです。
公共料金・インターネットショッピング等の
受付明細は下記のとおりです。
収納代行地銀ネットワーク4　1件
収納代行地銀ネットワーク4　1件
計　2件
※インボイスの発行はお客様から
サービス事業者にお問合せ下さい。

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

請求書

受注番号 R06-118725
発行日　令和 7年 2月13日

〒930-8501
富山市新総曲輪1-7

公明党富山県議員会　佐藤則寿 様

(205316)

毎度お引き立てを賜りまことにありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
何卒お引き合わせの上、ご入金の程お願い申し上げます。

件　名	富山県議　活動レポート(1月分)
ご請求金額	47,960 円

上記の金額は消費税込みで計算しております。
尚、振込手数料はご負担願います。

	軽	内　訳	単　価	数　量	金　額	備　考　欄
1		配分金	22.00	2,000.00 枚	44,000	富山県議　活動レポート
2		事務費			3,960	配布地区：桜谷校区（1/16～1/29）
3						
4						
5						
6						
7						
8						
				合計金額	47,960	

8%対象　0（消費税　0）
10%対象　47,960（消費税　4,360）

お願い

※　コンビニでも支払いができるようになりました（３０万円迄）ご利用ください。
※　払込の際には払込取扱票記載の金額の他に、別途払込事務手数料がかかります。
※　郵便局へのお振込みには、下の振込用紙は使用できません。窓口の郵便振替用紙にてお振込みください。

●取引銀行
北陸銀行　奥田支店　普通 ４３６８２８０
富山信用金庫 奥田支店　普通 ０４１７２６５
富山第一銀行 ニューセンター支店　普通 ０２８３３００
なのはな農協 農協会館支店 普通 ０００５３６０
ゆうちょ銀行 口座番号 ００７００-２-１６６０９

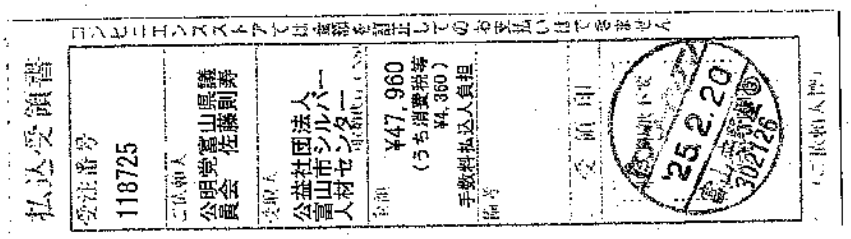
●郵便局
ゆうちょ銀行　口座番号 ００７００-２-１６６０９
郵便局備え付けの用紙をご使用ください。

●コンビニ
支払期限を過ぎたものに関しては、コンビニでお支払できませんので、ご注意下さい。

〒930-0887
富山市五福３９９４番地
公益社団法人 富山市シルバー人材センター
理事長　中島　善一
TEL 076-444-5535　FAX 076-444-5521

問い合せセンター　富山本所
TEL 076-444-5535

登録番号　T6230005007813



いちばん近くで
動く、働く。

佐藤　のりとし
さとう則寿
富山県議 活動レポート
《２０２５新春号》

令和７年 Ｖｏｌ．７
公明党富山県議員会
佐藤 則寿
富山市新総曲輪1-7
連絡TEL 444-3373
FAX 444-9668
090-3150-3645
sat3753@pb.ctt.ne.jp

令和６年１１月 富山県議会定例会

富山県議会１１月定例会は、能登半島地震からの復旧・復興や物価高騰対策や中小企業支援、賃上げ促進、公共交通の活性化などを盛り込んだ、追加分も含めた一般会計３５２億６５９３万円（補正後６６６８億２３４１万円）の補正予算案など５９議案を可決しました。

議員提出議案として、最低賃金のさらなる引き上げと中小企業支援の拡充を求める意見書も可決し閉会しました。

２期目の当選後、初の定例会となった新田知事は「初心を忘れることなく全身全霊で県政に取り組む」、能登半島地震からの復旧・復興や、子ども・子育て施策の推進に引き続き注力し、県立高校の再編統合・新設については、魅力と活力ある教育環境の実現に向けて丁寧な議論を進めるとしました。

明年度予算の編成方針では、県財政は予断を許さない状況であり、人口減少問題などにスピード感を持って対応する必要性など、既存事業の見直しや重点分野へのメリハリある配分に取り組むとし「持続可能で未来へ希望を持てる県政運営の推進に努める」と強調しました。

１１月議会　佐藤則寿の質問と答弁（抜粋）

◆発達障がいの早期発見と支援につながる５歳児健診を推進せよ。

<こども家庭支援監>ご発言のとおり、健診を行う医師等の確保が困難であることや、健診後の要精密検査医療機関が限られるなどの課題がある。

国は、発達等に課題のある幼児等を対象に健診を実施する抽出健診が可能であることや、保育所等の定期健康診断を活用した「園医方式」など、地域の実情に応じた柔軟な実施方式も例示され、また、全国の実施状況や取組みを参照できる「５歳児健康診査ポータル」も周知されている。

今後も、実施体制に係る助言や広域的な調整、保育士等への研修機会の提供等に支援する。

◆教育支援センターやフリースクール等の情報をより多くの機会に提供せよ。

<教育長>支援が必要な児童生徒にとって学校外の学びの場の選択肢があるという情報を、保護者や児童生徒に提供することは重要である。

県教育委員会では、今年度作成した「不登校児童生徒支援の手引き」には、学校や家庭以外にも多様な学びの場や支援の仕組みがあることを記載し、民間団体が作成した学校外の居場所を一覧にした「よりそいマップ」も盛り込んでおり、市町村教育委員会やフリースクール等民間施設にも配布し周知に努めている。

引き続き学校内外の関係する機関などで相談・指導を受けていない子どもや保護者にも、多様な学びの場などに関する情報が確実に届くよう、機会を捉えて周知に努めたい。

◆理工系･薬学部生対象奨学金返還助成制度の拡大と積極的なＰＲを。

<新田知事>平成２８年度より「奨学金返還助成制度」を設け、理工系・薬学部生の県内就職を積極的に支援し、県内企業の事前登録を多彩な媒体を活用して呼びかけ、現在は９２社と増加し選択肢が大きく広がっている。

ご紹介の、社員の奨学金返還を支援するような独自の取組みを行う企業との連携は、県全体の魅力を高める上で極めて重要であり、全面リニューアルした「就活ラインとやま」には、「奨学金返還支援制度の有無」を検索可能とする機能を導入しており、情報の発信を強化し、学生と企業双方の利便性向上を図っていく。対象を県外大学から県内外のすべての学生に拡げ、対象の奨学金も富山県奨学資金や日本学生支援機構の第１種だったが、利子がつく２種も対象に含めたところだが、今後も学生から選ばれる県となるよう取り組む。

◆発達障がいを含む多様な特性を活かして企業で活躍できるニューロダイバーシティへの取組みを促進せよ。

<商工労働部長>ニューロダイバーシティの考え方は、障害者雇用において注目され、ＩＴ人材の確保やイノベーションへの貢献が期待されている。

県では、障害者就業・生活支援センターを通じた就業支援や職場適応等を支援し、業務の切出しや特性に応じた業務設計に関するワークショップ、精神・発達障害者しごとサポーター養成講座などを開催してきた。また、採用準備から職場定着までを伴走支援する民間コーディネーターのほか、今年度は「ヤングジョブとやま」で新卒特別支援のコーディネーターが相談対応するなど、障害者と企業の双方を支える、きめ細やかな就職後の職場定着支援を開始した。今後も一層の推進に積極的に取り組んでまいりたい。

◆ビジネスケアラーが介護と仕事を両立できる職場環境づくりを促進せよ。

<知事政策局長> Ｒ７年４月から雇用環境の整備等が義務付けられ、経産省は経営者向けのガイドラインを作成し、中小企業に事例共有等を行うセミナーや意見交換の場の提供等の実証実験をしている。

県では、多様で柔軟な働き方の推進やセミナー等への講師派遣、業務改善等を支援し、今年度は「働き方改革・女性活躍応援サイト」に両立支援に取り組む県内企業の優良事例を近日中に掲載する。

今後とも、労働局や経済団体、専門的な知識やノウハウを有する民間事業者と連携し環境の整備に繋げたい。

◆避難所となる小中学校の体育館へのエアコン設置を県が強力に推進せよ。

<教育長> 冷暖房効率や熱源確保などの課題があり、市町村で熱源を電気かガスか、また機種や断熱工事の範囲などを整理する必要がある。

国庫補助率２分の１の措置が令和１５年度までに延長などの制度と地方債の活用により、市町村負担を抑えられることから、空調整備を進めて頂きたい。

ご提案の県の助成については、国の支援制度が県立高校には適用されないことから、市町村には、県が実施した先進事例の調査結果など必要な情報提供に努め、国に対して財源の確保や国庫補助を働きかけを行うことで支援に繋げたい。

◆災害時の孤立集落リスクに集落単位の備蓄や衛星通信の配備等の対策を。

<新田知事> 能登半島地震では集落孤立の課題が浮き彫りとなった。その対策は急務であり、自主防災組織が行う発電機やポータブル電源などの資機材整備を支援しているが、今年度、申請回数の制限撤廃や更新も補助対象とするなど見直した。

９月の総合防災訓練では孤立集落を想定し、初めてドローンでの支援物資の運搬に取り組んだ。参加した事業者中心に設立された「富山県ドローン物資運搬協会」と災害時応援協定を締結し連携強化していきたい。さらに衛星通信サービス、スターリンクを使った訓練など支援体制の構築に取り組みたい。

◆県と中部圏を結ぶ大動脈である東海北陸自動車道の４車線化を促進せよ。

<新田知事> １期目から北陸の十字路構想を提唱している。中部圏との観光交流を促進し、新しい社会経済システムを構築するうえで東海北陸道が果たす役割は重要である。さらに国土強靱化を図るためにも本路線の全線４車線化を強力に進めていく必要がある。

県内区間３３kmについては、全て４車線で事業化され１３kmが既に供用された。今後とも、早期事業化と整備促進に向け、県議会や国会議員、さらに岐阜県や沿線市町村などと連携し、１日も早い全線４車線化を目指していく。

◆全線開通９０年を迎えたＪＲ高山本線の利用促進と活性化が必要だ。

<交通政策局長> 高山本線は飛騨高山などの観光地を結ぶ重要な路線でもあり新型車両の導入や増便、パーク・アンド・ライド駐車場整備などが進められ、今年度は西富山駅西側のアクセス通路の新設を支援する。

東京から高山への所要時間は名古屋より富山経由が短く、ダイヤ改正で運賃も安くなったことから旅行会社などに、富山経由のメリットの認知度や課題等を調査している。また、開通９０周年に際し、記念セレモニーの開催やインスタグラムの投稿や専門誌でのＰＲなど利用促進や活性化に取り組んでいく。

◆継続的に行う岐阜県知事との懇談会の成果と連携強化の今後の展開は。

<経営管理部長> 平成１７年から計１８回開催し、東海北陸道４車線化、富山空港や高山本線の利用促進、インバウンド誘客や国内誘客での連携強化と利用促進など、様々な成果や取組みにつなげてきた。

今年度は、台湾で共同プロモーションの実施など、政策立案面や職員同士でも刺激を受けている。また、大規模・広域災害時に備えた連携強化やパートナーシップ宣誓制度で利用できるサービスの相互利用など、新たな分野で合意できた。

◆踏切道改良促進法に基づく危険な踏切の解消に向けた積極的な取組みを。

<土木部長> 国から２５（県道１１、市町村道１４）箇所の「改良すべき踏切」が指定され、県では、鉄道事業者との協議に基づき優先順位等を勘案して対策を進めている。

道路の拡幅に関連する踏切は、県道で小竹諏訪川線の馬面踏切など６箇所、市町村道では１１箇所で対策が完了。現在、射水市の県道八町大門線小島踏切滑川市の県道黒川滑川線沖田踏切において、踏切前後の道路整備を進めており、入善町の町道東狐五十里線新村踏切では、踏切本体の拡幅工事に向け協定が締結。残る箇所についても早期に対策が進むよう努めていく。

◆自転車損害賠償保険等への加入義務化の検討をしてはどうか。

<地方創生局長> 県の自転車活用推進条例では、県が自転車の交通安全教育を行うことを定め、自転車を利用する者等に対して自転車損害賠償保険等への加入に努めるとしているが、指摘のとおり、自転車事故により高額な損害賠償責任が生じた事例から、他県では加入を義務化するケースが増えている。

本県もＨＰに高額賠償事例を掲載し保険加入の必要性を伝え、ＰＲチラシ等を学校や自転車店等に配布するなど普及啓発に取り組んできた。引き続き保険加入義務化の検討など、関係機関や団体と連携しながら、安全で安心な交通環境づくりを進めていきたい。

◆富山県ＤＶ対策基本計画では、加害者対策を位置付けているが取組みは。

<こども家庭支援監> 国は昨年度「県においては、被害者支援の観点から民間団体等と連携するなど加害者プログラムの実施に取り組むことが望ましい」とし、今年度は５自治体で加害者プログラムを実施していると聞いている。

県では現在、自らの暴力行為に悩み、自らの行動に問題意識をもつ加害者から問合せがあった場合に加害者プログラムを実施する団体（県外）を紹介するなど、民間団体と連携して適切な情報提供に努めており、今年度は、新たに設置した「富山県ＤＶ被害者及び困難な問題を抱える女性への支援調整会議」の場も活用し、加害者プログラムも含めた加害者対策への取組みについてもさらに検討していく。

佐藤則寿の予算特別委員会での質問の様子はインターネットでご覧ください。

経営企画委員会
【１１月２５日】１５分頃から
【１２月１１日】７分頃から

ご意見・ご要望などは お気軽に
佐藤則寿 に ご連絡ください。
住所　富山市有沢478-10
携帯　090-3150-3645
電話　076-492-0316
FAX　076-494-1032
E-mail sat3753@pb.ctt.ne.jp

先哲の箴言（しんげん）

あなたの能力に限界を加えるものは、他ならぬあなた自身の思い込みなのです。

【 ナポレオン・ヒル　（アメリカの作家）】

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 2月 20日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	2－4	経費の項目	(調査研究費) ・ 研修費 ・ 広報広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

(事業内容)

北日本政経懇話会

令和7年上期会費(R7年1月～3月分)

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	令和7年上期3ケ月分会費	27,000	令和7年上期会費(R7年1月～3月分)
	送金手数料	440	
	《合 計》	27,440	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　　（重ならないように貼付すること。）

北陸銀行　キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	004	0260	07-02-20

銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
[redacted]			

紙幣枚数				硬貨枚数					
万円	五千円	二千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円

時刻	ご利用手数料（消費税等を含む）	お取引金額
13:31	¥440円	¥27,000円

おつり	お取引後の残高
円	¥[redacted]円

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の紅戻しはご利用控をご持参ください。

お振込先・お振替先明細・ご案内

手数料のうち振込手数料　¥440
000015
北陸銀行
本店営業部
普通　0093060
キタニホンセイケイコンワカイ　様

コウメイトウキ゛インカイ　様

電話番号　076-444-3373

裏面もあわせてご覧ください。

第(201)5M2 1/1 2024.3　10冊×500 CK

請 求 書

令和７年１月22日

富山県議会
議員　佐藤　則寿　様

北日本政経懇話会
〒930-0094
富山市安住町２番１号
北日本新聞社事業局内
TEL 076(445)3369
FAX 076(431)1924

下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額　27,000円

摘　要	金　額
令和７年上期会費（令和７年１月～３月分） 9,000円×３カ月	27,000円
合　計	27,000円
備考　令和７年上期会費（１月～６月分、計54,000円）のうち、４月～６月分につきましては、４月に請求いたします。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、令和７年２月28日（金）までに下記の北日本政経懇話会口座へお願い致します。
※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。
※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】北陸銀行 本店 普通預金 口座番号００９３０６０「北日本政経懇話会」

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 2月 25日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	2－5	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

執務参考用図書

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,880	2月分
	北日本新聞	4,000	2月分
	北陸中日新聞	3,300	2月分
	しんぶん赤旗	3,497	2月分
	《合 計》	14,677	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

25 年 02 月分　7年2月22日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,880
うち8%税額	287
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額　3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替（翌月2日）が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2025年 2月分
（ 101）216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象　4,000 税　296)
(10%対象　0 税　0)
合計金額 4,000円
いつもご購読頂き
ありがとうございます。

銘柄（*は軽減税率対象）	部数	金額	備考
*北日本新聞朝刊	1	4,000	

休刊日は3月10日（月）です。
除雪、屋根雪に気を付けてください。
寝る前に火の元の点検を忘れないで。
2月25日　領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
登録番号：T4810960045[redacted]
富山市羽根2区238
TEL422-9871

しんぶん赤旗　領収書
2025年2月分
3,497円(税込)

県議会議員
佐藤　則寿　様

新聞・雑誌名　税率　部数　金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」　8%　1　3,497

(取扱先)
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

領収年月日 2/21

8%対象　3,238 円(税抜)　消費税　259 円
10%対象　0 円(税抜)　消費税　0 円
日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822
しんぶん赤旗

領　収　証

佐藤 則寿様

¥3,300
※軽減税率対象新聞 8%対象¥3,300

北陸中日新聞朝刊R 7年 2 月分 購読料(消費税込)

上記の金額正に受領しました
R7年2月23日
北陸中日新聞
五福専売所
〒930-0887富山市五福4区4799
TEL/FAX(076)431-208[redacted]

毎度ご愛読くださいまして誠にありがとうございます

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 3月 7日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	3－1	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ (広報広報費) ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

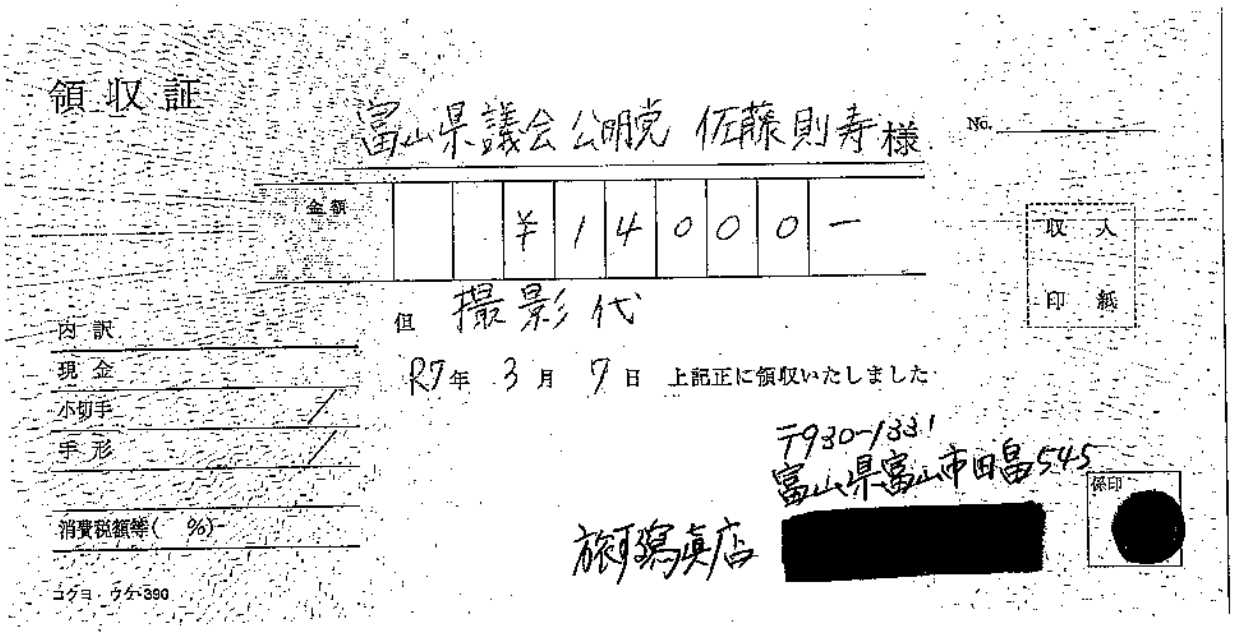
（事業内容）

2月議会写真撮影費

	経費の内容	金 額（円）	備　考
上記事業に要した経費	2月議会写真撮影費	12,600	一般質問 質問及び答弁者 14，000円×9/10按分
	《合　計》	12,600	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　　（重ならないように貼付すること。）



領収証

富山県議会公明党 佐藤則寿様

No.

金額			¥	1	4	0	0	0	—

収入印紙

内訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等（　%）

但 撮影代

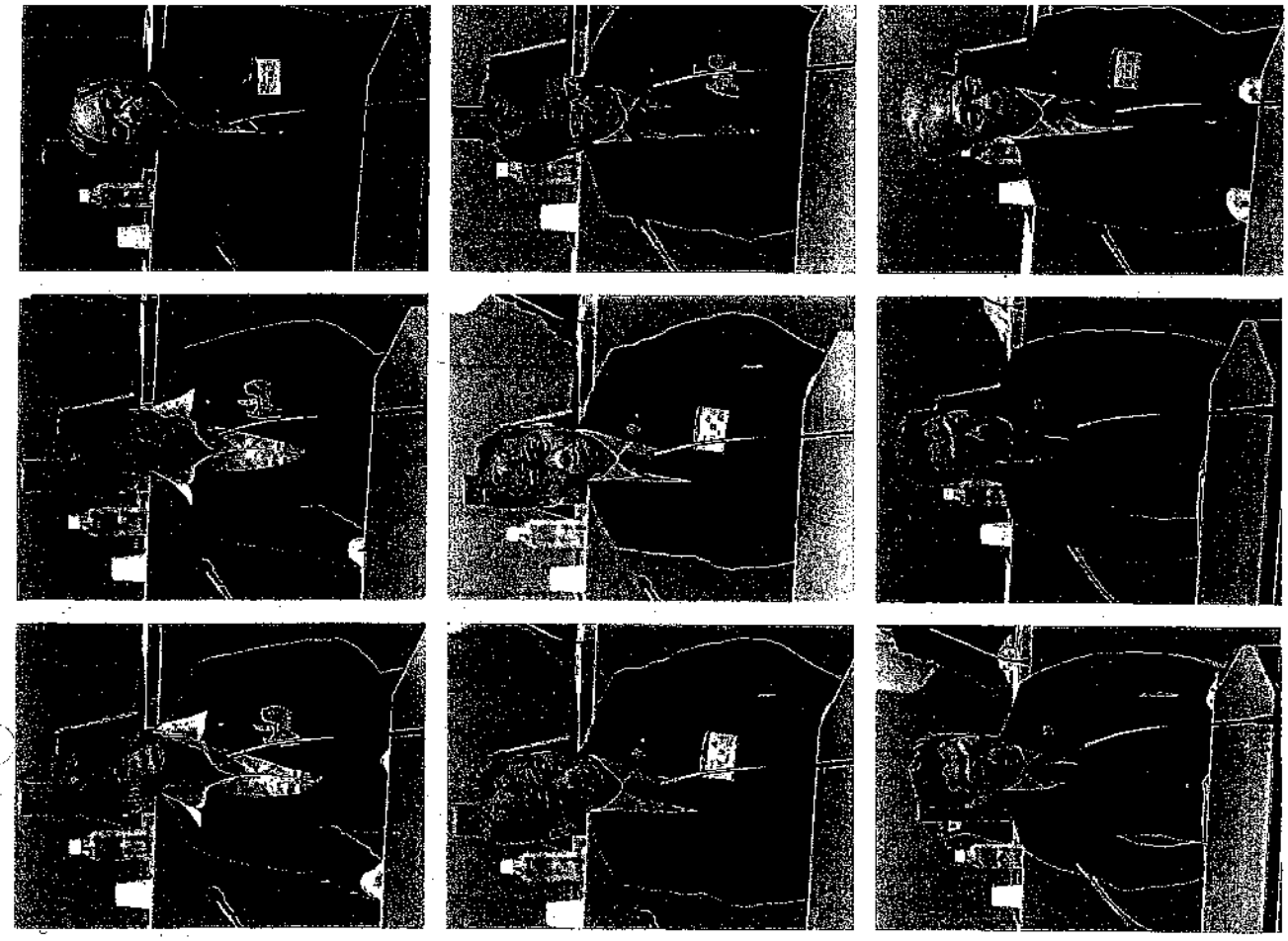
R7年 3月 7日 上記正に領収いたしました

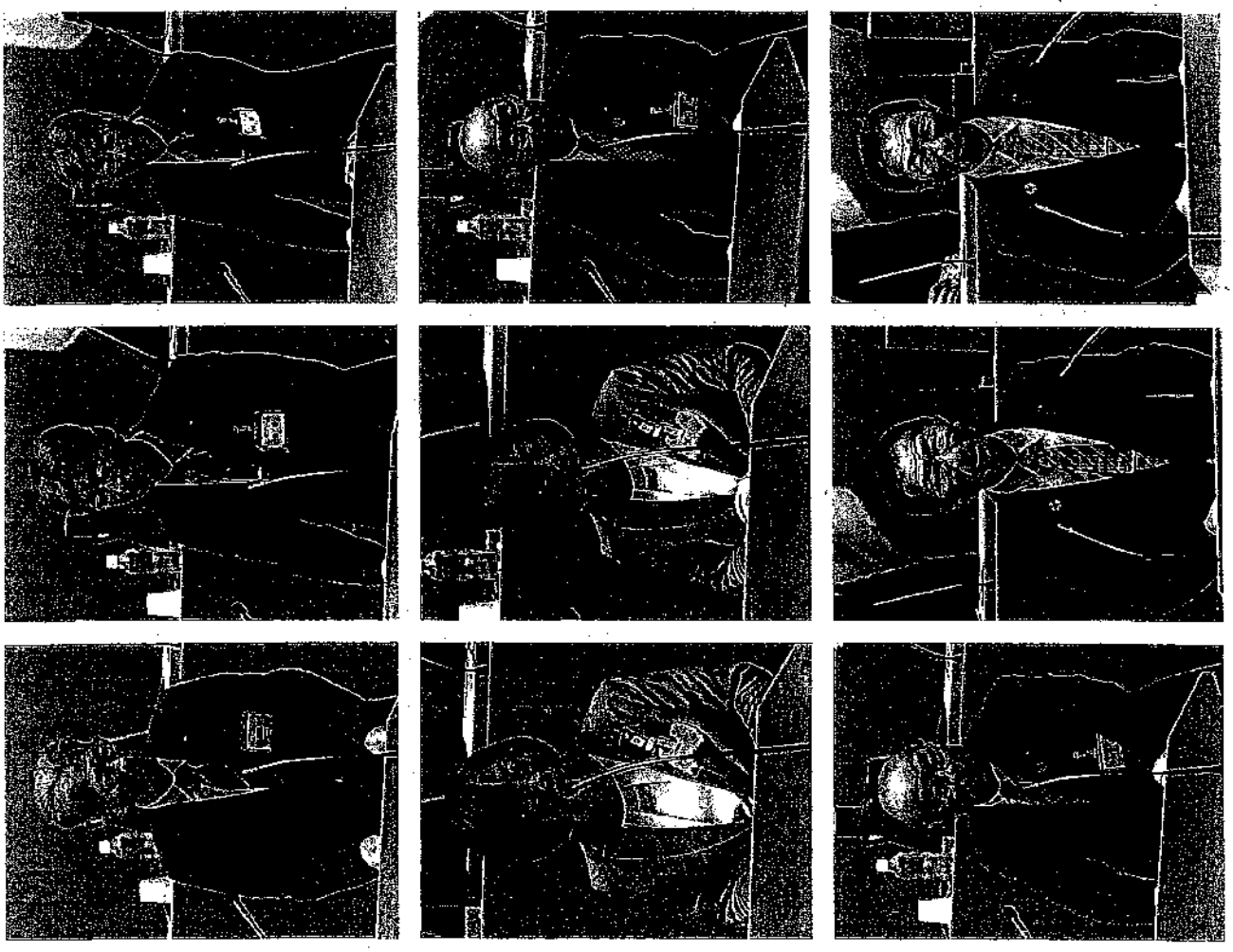
〒930-1331
富山県富山市田畠545

旅行寫真店 [redacted]

係印

コグヨ・ウケ-390





参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 3月 19日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	3－2	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

市町村新聞半期分購読料　　2024年10月～2025年3月分

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	市町村新聞半期分購読料	6,000	2024年10月～2025年3月分
	《合　　計》	6,000	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を縮し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

3－3

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

請　求　書

伝票No.　22

2025　年3　月5　日　登録番号T3-2300-0100-5501

お客様コードNo[redacted]

９３０－０８６２
富山市有沢478-10

富山県議会議員　佐藤　則寿 様

TEL 492-0316

㈱富山県市町村新聞社　代表取締役社長　廣瀬慶一
富山市太田口通り2-1-1 ﾄﾞｯﾀﾞﾋﾞﾙ3階　TEL076-494-1010　FAX076-494-1012
取引銀行　北陸銀行富山支店の内支店（当）4140540
富山銀行諏訪川原支店　（当）1009096
富山第一銀行本店　（普）194888

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商品名	数量	単位	単価	金額	備考
新聞代　2024年10月～2025年3月分	6		1,000	6,000 *	
税率10.0　税抜価格¥5,455　消費税￥545					
（消費税合計　545）			合計	6,000	

摘要

*は税込金額です。

領　収　書

富山県議会議員　佐藤　則寿　様

￥6,000

（内訳）税率10.0　税抜価格¥5,455　消費税￥545

期間：2024年10月～2025年3月分　（購読料）

上記の金額を領収致しました

7年　3月　19日

株式会社　富山県市町村新聞社
代表取締役社長　廣瀬　慶一
富山市太田口通り2丁目5-1ﾅｶﾀﾞﾋﾞﾙ3階
電話076-494-1010番　FAX 076-494-1012番

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 3月 21日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則寿

整理番号	3－3	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ 資料購入費 ・ 事務所費 (事務費) ・ 人件費

（事業内容）

トナーキット イエロー、マゼンタ

	経費の内容	金 額（円）	備 考
上記事業に要した経費	トナーキット	13,090	26,180円×1/2按分
	振込手数料	220	440円×1/2按分
	《合 計》	13,310	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙

（重ならないように貼付すること。）

北陸銀行 キャッシュカードサービス ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	001	1322	07-03-21

銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
[redacted]			

紙幣枚数				硬貨枚数					
万円	五千円	二千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円

時刻	ご利用手数料（消費税等を含む）	お取引金額
15:34	¥440円	¥26,180円

おつり	お取引後の残高
円	¥[redacted]円

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。
ATM振込の組戻しはご利用控をご持参ください。

お振込先・お振込先明細・ご依頼

手数料のうち振込手数料 ¥440
000018

北陸銀行
越前町支店
当座 2601780
カ）タイヨウドウ 様

コウメイトウギインカイ 様

電話番号 076-444-3373

裏面もあわせてご覧ください。

副(2011)5012 ½ 2024.9 108×500 CK

930-8501
富山市新総曲輪 1－7
富山県庁 公明党控室

公明党 富山県議員会

御中

御発注　佐藤　様　お客様No. [redacted] (　) (01)

株式会社 大用堂
代表取締役 田島 盛男
〒939-8211 富山市二口町3-2-16
TEL：076-421-1128 FAX：076-421-1129
登録番号 T3-2300-0100-1533
口座名義 カ）タイヨウドウ
北陸銀行 越前町支店（当座）2601780
ゆうちょ銀行 記号13260 番号11860921

品　名	数　量	単　価	金　額	税率	
ﾘｺｰ ﾄﾅｰｷｯﾄ ｲｴﾛｰ IM C2010 600497	1 本	11,900.00	11,900	税抜 10.0%	
ﾘｺｰ ﾄﾅｰｷｯﾄ ﾏｾﾞﾝﾀ IM C2010 600498	1 本	11,900.00	11,900	税抜 10.0%	

税率	課税対象額	消費税等
10.0	¥23,800	¥2,380

合　計	23,800
消費税	2,380
税込合計	26,180

発行責任者 [redacted]　経理部 076-421-1128
担当者 [redacted]　営業部 076-421-1128

税率※印:軽減税率対象

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 3月 25日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則夫

整理番号	3－4	経費の項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・(資料購入費)・事務所費・事務費・人件費

(事業内容)

執務参考用図書

	経費の内容	金 額 (円)	備 考
上記事業に要した経費	富山新聞	3,880	3月分
	北日本新聞	4,000	3月分
	しんぶん赤旗	3,497	3月分
	《合 計》	11,377	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

領収証

25 年 03 月分　7年3月23日　No. [redacted]

登録番号：T8230001003731

お名前 佐藤　則寿　様

ご住所 有沢　478-10

8%対象税込額	3,880
うち8%税額	287
10%対象税込額	0
うち10%税額	0

繰越額

合計金額　3,880

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞※	1	3,880

富山新聞販売（株）
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当 [redacted]

※は軽減税率対象品目
金額は税込金額

お支払いは口座振替（翌月2日）が便利です。
クレジットカード決済も承ります。

領収証

佐藤　則寿　様

有沢　４７８－１０

2025年 3月分
（ 101）216.00集金
お問合せNo. [redacted]
(8%対象 4,000 税 296)
(10%対象 0 税 0)

銘柄（※は軽減税率対象）	部数	金額	備考
※北日本新聞朝刊	1	4,000	

合計金額 4,000円

いつもご購読頂き
ありがとうございます。

休刊日は4月21日（月）です。
やっと暖かくなってきましたね。
寝る前の火の元の点検を忘れないでね。
3月25日　領収致しました。

北日本新聞富山西部販売店
有沢店
登録番号：T4810960045[redacted]
富山市羽根2区238
TEL422-9871

県議会議員
佐藤　則寿　様

しんぶん 領収書 赤旗
2025 年 3 月分
3,497 円(税込)

新聞・雑誌名	税率	部数	金額(税込)
日刊「しんぶん赤旗」	8%	1	3,497

(取扱先)
930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

8%対象	3,238 円(税抜)	消費税	259 円
10%対象	0 円(税抜)	消費税	0 円

日本共産党中央委員会　登録番号 T2700150120822

しんぶん赤旗

領収年月日 3/21　扱者 [redacted]

参考様式の3

政務活動費対象事業実績報告書

令和 7年 3月 31日

会派・議員名 公明党富山県議会 佐藤則夫

整理番号	3－5	経費の項目	調査研究費 ・ 研修費 ・ 広聴広報費 ・ 要請陳情等活動費 ・ 会議費 ・ 資料作成費 ・ (資料購入費) ・ 事務所費 ・ 事務費 ・ 人件費

（事業内容）

執務参考用図書

上記事業に要した経費	経費の内容	金 額（円）	備 考
	北國文華 100～103号	6,300	2024夏、2024秋、2024冬、2025春
	振込手数料	660	
	《合 計》	6,960	

《領収書貼付枠》（原則、領収書を縦し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

領収書貼付台紙　（重ならないように貼付すること。）

北陸銀行　キャッシュカードサービス ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	端末番号	処理番号	日付
お振込	001	2589	07-03-31

銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号
[redacted]			

紙幣枚数				硬貨枚数					
万円	五千円	二千円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円

時刻	ご利用手数料（消費税等を含む）	お取引金額
10:53	¥660円	¥6,300円

おつり	お取引後の残高
円	¥[redacted]円

手数料のうち振込手数料　¥660
000011

北國銀行
北國新聞社出張所
普通　0034255
カ.ホツコクシンブンシヤ　シユツパンキ
ヨク　様
トヤマケンキ゛カイコウメイトウ　サトウノリ
トシ　様
電話番号　076-444-3373

お願い……通帳へ記入されるまで大切に保管ください。ATM振込の組戻しはご利用控をご持参ください。

裏面もあわせてご覧ください。

〒930-8501
富山市新総曲輪１－７
富山県議会公明党控室
佐藤　則寿　殿

請　求　書

請求元
〒920-8588　　登録番号 T7220001006208
石川県金沢市南町２番１号
TEL:076-260-3587
株式会社北國新聞社
出版部

0003861#
4503250107833063
24IAB
000000

平素は格別のお引立てを賜り、誠にありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

請求金額	6,300円

件名：北國文華 購読料請求書

請求書発行日	2025年03月23日(日)
請求書番号	000001988
締日	2025年03月20日(木)
支払期限	2025年04月30日(水)

前回請求金額	入金額	調整金額	繰越金額	今回請求金額（税抜）	今回消費税額	今回請求金額（税込）
				5,727	573	6,300

10%対象(税抜)	5,727	消費税額	573	請求金額(税込)	6,300

支払方法	銀行振込
振込先	(0146)北國銀行 (151)北國新聞社出張所 普通預金 0034255 ｶ)ﾎｯｺｸｼﾝﾌﾞﾝｼｬｼｭｯﾊﾟﾝｷｮｸﾎｯｺｸﾌﾞﾝｶ
備考	お客様コード：[redacted]、北國文華　100号～ 103号、1冊

請求書のデジタル化に関するご案内

弊社では請求書のデジタル化を目的として、全てのご請求を「BtoBプラットフォーム請求書」にてご案内しております。
下記のURLにアクセス後、「仮ID」と「仮パスワード」をご入力の上、画面の案内に従って、ご登録（無料）をお願いいたします。ご登録完了後すぐにご利用いただけます。
請求書のデジタル化へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※既にIDを登録済の方は、右記の仮ID・仮パスワードより設定することで、登録済IDで利用することができます。

※ご登録完了後は電子請求書のみ発行させていただきますので、ご注意下さい。

URL	https://wi.infomart.co.jp/in
仮ID	[redacted]
仮パスワード	[redacted]

明細日付	明細項目	単価	数量	単位	金額	消費税額	請求金額
明細番号		部門			備考		
2025/03/20	北國文華　100号　～　103号	5,727	1	冊	5,727 (課税 10%)		
					お客様コード：[redacted]		